

平成28年度予算説明資料

平成28年3月



平成28年度予算説明資料一覧表

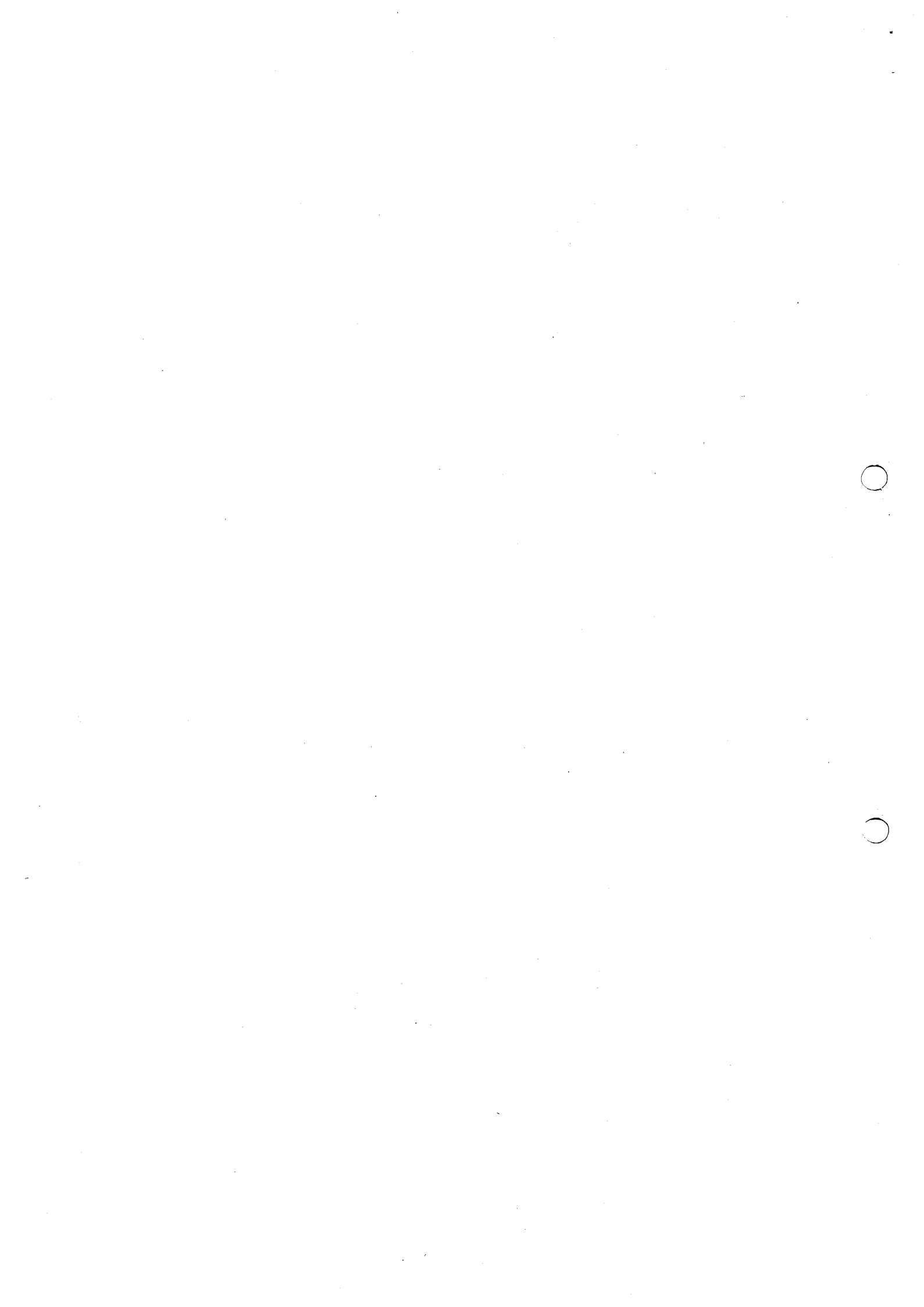
款・会計名	インデックス 番号	資 料 名	所管部等名
共 通	1	市債等の状況 ほか	総 務 部
総 務 費	2	東京オリンピック・パラリンピック等関連事業 (スポーツ振興・教育環境改善基金充当事業)	企 画 部
	3	選挙啓発事業について	選挙管理委員会 事 務 局
	4	空家等対策事業について ほか	市 民 部
	5	ハザードマップの作成について ほか	防 災 部
民 生 費	6	小児医療費助成事業の拡充について ほか	子 ども 青 少 年 部
衛 生 費	7	産婦人科医療施設整備費補助金について	福 祉 健 康 部
	8	太陽光発電設備借上料について ほか	環 境 部
労 働 費	9	若年者雇用支援事業(安定雇用創出事業)について	経 済 部
農 林 水 産 業 費	10	新規就農者支援事業について ほか	経 済 部
商 工 費	11	「小田原ブランド」魅力PR事業について ほか	経 済 部
土 木 費	12	宅地耐震化推進事業について ほか	都 市 部
	13	平成28年度 地籍調査事業位置図 ほか	建 設 部
教 育 費	14	体力・運動能力向上推進事業について ほか	教 育 部
	15	宿場町おだわら顕彰事業について ほか	文 化 部
競 輪 事 業 特 別 会 計	16	年度別入場者数・売上金・一般会計繰出金一覧表	公 営 事 業 部
小 田 原 城 天 守 閣 事 業 特 別 会 計	17	小田原城天守閣・歴史見聞館・常盤木門 入場料一 覧表 ほか	経 済 部
国 民 健 康 保 険 事 業 特 別 会 計	18	国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況	福 祉 健 康 部
広 域 消 防 事 業 特 別 会 計	19	広域消防事業特別会計における各市町の負担額につ いて	消 防 本 部
水 道 事 業 会 計	20	平成28年度水道事業業務予定量 ほか	水 道 局
下 水 道 事 業 会 計	21	公共下水道の普及状況等について ほか	下 水 道 部



共通・一般会計 予算説明資料

(総 務 部)

資 料 名	担当課	頁
市債等の状況	財 政 課	1
小田原市財政調整基金の状況		2
県下16市財政調整基金の状況		3
補助金一覧表		4
ふるさと応援寄附金の活用について		10
平成28年度市税当初予算額算出表	市税総務課	11



市 債 等 状 況 の 状 況

区 分	平成26年度末		平成27年度		平成28年度		見 込 額		増 減		見 込 額	
	現 在	(A)	平 成 27 年 度 利 子 償 還 額	元 金 償 還 額 (B)	起 債 等 借 入 見 込 額 (C)	平 成 28 年 度 利 子 償 還 額	元 金 償 還 額 (E)	起 債 等 借 入 見 込 額 (F)	平 成 28 年 度 利 子 償 還 額	元 金 償 還 額 (E)	起 債 等 借 入 見 込 額 (F)	年 度 末 現 在 見 込 額 (D)-(E)+(F) (G)
一 般 会 計	46,113,884	46,113,884	640,569	4,637,772	5,945,399	544,522	4,229,353	4,259,000	544,522	4,229,353	4,259,000	47,451,158
小田原城天守閣												
下 水 道	46,986,031	46,986,031	1,121,033	3,655,372	2,311,800	8,877	20,274	69,000	8,877	20,274	69,000	658,826
卸 売 市 場	30,875	30,875	1,135	5,713								19,226
広 域 消 防	2,180,376	2,180,376	56,509	259,260	154,900	23,212	283,009	58,100	23,212	283,009	58,100	1,851,107
公共用地先行取得	406,840	406,840	8,220	24,780		2,220	24,780		2,220	24,780		357,280
小田原地下街	1,646,500	1,646,500	29,757			11,088			11,088			1,646,500
特 別 会 計	51,250,622	51,250,622	1,216,654	3,945,125	3,076,800	46,310	333,999	127,100	46,310	333,999	127,100	4,532,939
水 道	10,652,891	10,652,891	278,884	632,007	600,000	264,652	659,979	650,000	264,652	659,979	650,000	10,610,905
病 院	1,470,482	1,470,482	15,152	334,645	240,000	20,459	353,148	300,000	20,459	353,148	300,000	1,322,689
下 水 道												
企 業 会 計	12,123,373	12,123,373	294,036	966,652	840,000	1,063,990	3,432,592	2,392,700	1,063,990	3,432,592	2,392,700	44,602,567
計	109,487,879	109,487,879	2,151,259	9,549,549	9,862,199	1,939,933	9,009,071	7,728,800	1,939,933	9,009,071	7,728,800	108,520,258
(うち消防特会他市町負担分)	808,240	808,240	20,752	68,874	55,671	4,390	82,938	20,910	4,390	82,938	20,910	733,009

一 般 会 計	12,587,180	10,082,643	14,608,214
A	8,388,499	6,564,631	8,720,399
B	4,198,681	3,518,012	5,887,815
特 別 会 計	285,070	185,343	97,595
A			
B	285,070	185,343	97,595
うち消防特会分	56,925	7,113	4,801
(本市負担分)	45,408	7,113	4,801
(他市町負担分)	11,517		
企 業 会 計	2,898,973	2,934,361	1,894,822
A			
B	2,898,973	2,934,361	1,894,822
計	15,771,223	13,202,347	16,600,631
A	8,388,499	6,564,631	8,720,399
B	7,382,724	6,637,716	7,880,232

合 計	125,259,102	123,002,876	125,120,889
(将来負担額に係る残高)	(117,876,378)	(116,365,160)	(117,240,657)

◎債務負担行為については、翌年度以降の支出予定額である。
 ◎債務負担行為のうち、Aは土地・建物に係るもの、Bはそれ以外のもの。なお、土地開発公社保有の土地・建物は、一般会計のAに含む。
 ◎「合計」欄中「(将来負担額に係る残高)」は、合計から債務負担行為Bを除いた数値。財政健全化法における将来負担比率の算定においては、この数値を直ちに将来負担額として捉えるものではない。
 ◎下水道事業会計の地方債及び債務負担行為については、28年度に特別会計から企業会計に移行している。

小田原市財政調整基金の状況

(単位 円)

年度	単年度積立	利子積立	計	累計
52	50,000,000		50,000,000	50,000,000
53	100,000,000		100,000,000	150,000,000
54	500,000,000	17,690,000	517,690,000	667,690,000
55	1,000,000,000	59,066,457	1,059,066,457	1,726,756,457
56	750,846,000	102,264,035	853,110,035	2,579,866,492
57	810,029,000	126,213,450	936,242,450	3,516,108,942
58	1,111,026,000	211,699,357	1,322,725,357	4,838,834,299
59		291,621,089	291,621,089	5,130,455,388
60		392,633,358	392,633,358	5,523,088,746
61		275,282,519	275,282,519	5,798,371,265
62		249,029,487	249,029,487	6,047,400,752
63	△ 380,000,000	280,257,410	△ 99,742,590	5,947,658,162
元	△ 500,000,000	339,968,149	△ 160,031,851	5,787,626,311
2		466,469,083	466,469,083	6,254,095,394
3	△ 700,000,000	447,709,255	△ 252,290,745	6,001,804,649
4		254,614,476	254,614,476	6,256,419,125
5	△ 2,000,000,000	163,064,267	△ 1,836,935,733	4,419,483,392
6	600,000,000	95,284,991	695,284,991	5,114,768,383
7	500,000,000	50,518,557	550,518,557	5,665,286,940
8	△ 500,000,000	31,248,900	△ 468,751,100	5,196,535,840
9	△ 600,000,000	30,179,411	△ 569,820,589	4,626,715,251
10	△ 1,000,000,000	27,753,534	△ 972,246,466	3,654,468,785
11	△ 1,000,000,000	9,557,978	△ 990,442,022	2,664,026,763
12		7,095,237	7,095,237	2,671,122,000
13		2,901,039	2,901,039	2,674,023,039
14	△ 800,000,000	73,491	△ 799,926,509	1,874,096,530
15		28,211	28,211	1,874,124,741
16	100,000,000 △ 300,000,000	28,422	△ 199,971,578	1,674,153,163
17	△ 500,000,000	6,287	△ 499,993,713	1,174,159,450
18		391,475	391,475	1,174,550,925
19	330,000,000	2,232,042	332,232,042	1,506,782,967
20	30,000,000	6,047,149	36,047,149	1,542,830,116
21	380,000,000	2,356,000	382,356,000	1,925,186,116
22	200,000,000	1,697,594	201,697,594	2,126,883,710
23	500,000,000	1,755,572	501,755,572	2,628,639,282
24	400,000,000	1,846,997	401,846,997	3,030,486,279
25	690,000,000	1,698,600	691,698,600	3,722,184,879
26	900,000,000	1,062,990	901,062,990	4,623,247,869
27	1,760,000,000 △ 800,000,000	2,209,000	962,209,000	5,585,456,869
28	△ 1,350,000,000	1,000	△ 1,349,999,000	4,235,457,869
計	281,901,000	3,953,556,869	4,235,457,869	

1 「単年度積立」欄の△は、取崩しを示す。

2 平成27年度及び平成28年度については、年度末見込みを示す。

県下16市財政調整基金の状況

(単位 千円)

市名	平成26年度末 現在高	平成27年度末 現在高見込	平成28年度末 現在高見込 (A)	平成27年度 標準財政規模 (B)	比率 (A)/(B)
小田原市	4,623,247	5,585,456	4,235,457	37,372,391	11.3%
横須賀市	11,759,079	13,473,630	7,641,016	82,014,445	9.3%
平塚市	6,291,944	6,293,754	5,596,478	48,453,987	11.6%
鎌倉市	3,410,418	4,725,354	2,998,428	35,567,591	8.4%
藤沢市	9,231,517	9,006,139	8,314,365	81,984,915	10.1%
茅ヶ崎市	5,307,887	3,710,530	2,423,340	40,032,573	6.1%
逗子市	559,996	782,123	317,166	11,849,995	2.7%
三浦市	320,277	208,650	183,859	10,012,730	1.8%
秦野市	3,340,640	3,095,379	2,019,088	29,147,547	6.9%
厚木市	2,892,361	6,381,174	5,894,174	45,181,945	13.0%
大和市	5,894,938	5,891,598	5,299,688	40,332,106	13.1%
伊勢原市	821,314	1,235,251	1,048,089	18,693,799	5.6%
海老名市	2,536,443	2,644,920	2,649,972	22,811,187	11.6%
座間市	1,686,481	1,484,004	1,229,491	23,130,362	5.3%
南足柄市	480,708	280,708	80,708	8,678,716	0.9%
綾瀬市	1,574,019	1,349,040	1,352,176	14,021,108	9.6%

※ 標準財政規模は、地方公共団体が通常水準の行政活動を行う上で必要な一般財源の大きさを、標準税収入額に普通交付税と臨時財政対策債発行可能額を加えた額。

補助金一覽表

【一般会計】

継続分

(単位 千円)

科目	名 称	28年度	27年度	比較	備考
款: 項: 目					
1: 1: 1	議員福利厚生費補助金	470	470		
2: 1: 9	小田原映画祭開催事業費補助金	1,500	800	700	
	市文化連盟補助金	135	135		
	市民文化祭参加団体補助金	129	129		
	海外姉妹都市青年交流事業費補助金	537	537		
	小田原海外市民交流会補助金	100	100		
2: 1: 11	自主防災組織育成事業費補助金	5,654	5,654		
	地震被害軽減化促進事業費補助金	1,800	1,200	600	
2: 1: 13	土地開発公社利子等補給金	36,000	46,000	△ 10,000	
2: 4: 2	市明るい選挙推進協議会補助金		161	△ 161	廃止
2: 4: 4	市明るい選挙推進協議会補助金		120	△ 120	廃止
2: 7: 1	自治会活動推進費補助金	2,850	2,850		
	市民活動応援補助金	2,000	2,000		
	防犯灯整備費補助金				対象者なし
	防犯灯維持管理費補助金	1,130	1,479	△ 349	
	小田原地方防犯協会小田原支部補助金	915	1,015	△ 100	
	神奈川県弁護士会法律援助事業費補助金	42	42		
	人権擁護委員会補助金	288	289	△ 1	
	保護司会補助金	190	190		
2: 7: 2	小田原交通安全協会補助金	605	605		
	市交通安全母の会連絡協議会補助金	298	298		
	市交通安全対策協議会補助金	230	230		
3: 1: 1	民生委員児童委員協議会補助金	17,824	17,824		
	(運営費)	9,667	9,667		
	(地域ふれあい活動事業費)	8,157	8,157		
	市社会福祉協議会補助金	85,593	75,367	10,226	
	(運営費)	79,265	70,837	8,428	
	(地域福祉推進事業費)	6,328	4,530	1,798	
	市遺族会補助金	153	153		
	市原爆被災者の会補助金	92	92		
	団体活動費補助金	2,000	2,000		
	臨時福祉給付金	111,000	216,000	△ 105,000	
3: 1: 2	地域医療介護総合確保基金事業費補助金	37,589		37,589	
	社会福祉法人等利用者負担軽減事業費補助金	90	90		
	市シルバー人材センター補助金	10,280	9,500	780	
	単位老人クラブ運営費補助金	3,947	4,030	△ 83	
	市老人クラブ連合会運営費補助金	2,019	2,028	△ 9	
3: 1: 3	在宅障がい児者緊急一時預り事業費補助金		1,140	△ 1,140	廃止
	障がい者地域活動支援センター運営費補助金	101,462	102,327	△ 865	

科目			名 称	28 年度	27 年度	比 較	備考
款	項	目					
			(建物等賃借料加算分)	12,993	12,879	114	
			(基礎的事業分等)	88,469	89,448	△ 979	
			障害福祉サービス等地域拠点事業所配置事業費補助金	15,829	15,829		
			(短期入所拠点事業所分)	8,717	8,717		
			(ホームヘルプ拠点事業所分)	7,112	7,112		
			障害者グループホーム設置費補助金	1,000	4,000	△ 3,000	
			障害者就業・生活支援センター運営費補助金	9,162	9,162		
			障がい者団体運営費補助金	280	280		
			障がい者スポーツ等振興事業費補助金	45	45		
			児童発達支援センター運営費補助金	70	70		
3	1	6	医療費助成協力費補助金	1,424	1,424		
3	2	1	児童遊園地補修・増設費補助金	129	126	3	
			児童遊園地運営費補助金	936	954	△ 18	
			施設賠償責任保険加入費補助金	120	127	△ 7	
			子育て支援フェスティバル事業費補助金	100	100		
			子育て世帯臨時特例給付金		72,000	△ 72,000	廃止
3	2	2	民間保育所特別経常費補助金	31,238	34,271	△ 3,033	
			保育所運営費加給補助金	25,472	25,359	113	
			細菌検査事業費補助金	1,763	1,749	14	
			保育支援員設置事業費補助金	17,280	17,280		
			民間保育所に対する新たな支援策	44,098	123,629	△ 79,531	
			(低年齢児受入対策緊急支援)	32,719	30,981	1,738	
			(地域型保育事業連携対策緊急支援)	295	886	△ 591	
			(民間保育所健康管理体制強化)	725	725		
			(要保護児童保育所受入促進)	2,021	1,347	674	
			(民間保育所運営費緊急支援)	8,338	89,690	△ 81,352	
			障がい児保育費補助金	19,305	7,020	12,285	
			民間保育所産休明け乳児保育奨励費補助金	4,015	4,015		
			時間延長型保育事業費補助金	21,390	21,390		
			乳児保育推進事業費補助金	40,501	40,501		
			一時保育事業費補助金	9,000	10,350	△ 1,350	
			病後児保育事業費補助金	10,400	10,400		
			病児保育事業費補助金	10,365	8,865	1,500	
			届出保育施設利用者支援事業費補助金	955	1,125	△ 170	
			民間保育所建設費補助金	22,500		22,500	
			小規模保育設置促進事業費補助金	15,888	6,000	9,888	
4	1	1	地域医療連携推進事業費補助金		12,941	△ 12,941	介護保険事業特別会計へ移行
			小田原高等看護専門学校運営費補助金	31,300	31,300		
			小田原看護専門学校運営費補助金	18,700	18,700		
			広域二次病院群輪番制・補充輪番制運営費補助金	104,000	104,200	△ 200	
			(広域二次病院群輪番制)	87,000	87,200	△ 200	
			(広域二次病院群補充輪番制)	17,000	17,000		
			広域二次救急医療確保対策調整費補助金	428	428		
			救急医療機関外国籍市民対策費補助金	200	200		
			休日・夜間急患診療所運営費補助金	153,531	153,803	△ 272	
			(小田原医師会)	104,094	104,564	△ 470	

科目			名 称	28年度	27年度	比 較	備考
款	項	目					
			(小田原歯科医師会)	10,719	10,256	463	
			(小田原薬剤師会)	38,718	38,983	△ 265	
			地域でつくる健康づくり支援事業費補助金	1,300	1,300		
4	1	2	在宅寝たきり老人等歯科診療対策事業費補助金		404	△ 404	介護保険事業特別会計へ移行
4	1	4	公衆浴場施設整備費補助金	100	100		
			公衆浴場利用促進事業費補助金	25	25		
			野良猫の去勢・不妊手術費補助金	200	200		
			鳥獣保護管理対策事業費補助金	4,900	4,900		
4	1	5	地球温暖化対策推進事業費補助金	1,290		1,290	平成26年度 3月補正計上
			再生可能エネルギー事業奨励金	6,315	8,622	△ 2,307	
			合併処理浄化槽整備費補助金	9,635	10,561	△ 926	
4	3	1	水道事業会計補助金	59,304	52,580	6,724	
5	1	1	労働団体育成事業費補助金	1,095	845	250	
			勤労者共済会運営費補助金	5,000	5,000		
6	1	3	青年就農給付金	12,000	7,500	4,500	
			新規就農者就学支援事業費補助金	100		100	平成26年度 3月補正計上
			定年帰農者農業支援事業費奨励金	2,780		2,780	平成26年度 3月補正計上
			耕作放棄地解消事業費補助金	750		750	平成26年度 3月補正計上
			野菜価格安定事業費補助金	495	495		
			高付加価値化対応野菜等産地事業費補助金	400		400	平成26年度 3月補正計上
			農業振興資金融資利子補給金	125	116	9	
			ウメ凍霜害被害対策資金利子補給金		1	△ 1	対象者なし
			茶放射性物質被害対策資金利子補給金	2	9	△ 7	
			鳥獣保護管理対策事業費補助金	4,978	4,978		
6	1	4	市畜産会事業費補助金	100	100		
			乳牛預託奨励事業費補助金	1,428	1,428		
6	1	5	農とみどりの整備事業費補助金	25,000	29,000	△ 4,000	
			用排水路改良事業費補助金	900	900		
			酒匂川左岸水系維持管理費補助金	1,689	1,689		
6	2	2	里山づくり推進事業費補助金	1,025	1,068	△ 43	
			協定・協約締結森林整備事業 枝打・間伐補助金	90	87	3	
			水源の森整備事業 枝打・間伐補助金	7,292	348	6,944	
			小田原産木材住宅リフォーム等補助金	2,734		2,734	平成26年度 3月補正計上
6	3	2	稚貝放流事業費補助金	800	800		
			漁獲共済掛金補助金	2,512	2,512		
			鮮度保持対策研修費等補助金	100	100		
6	3	3	小田原漁港振興協議会補助金	68	68		
7	1	2	中小企業信用保証料補助金	25,000	25,000		
			小田原箱根商工会議所補助金	11,270	9,770	1,500	
			市橋商工会補助金	935	935		
			企業等立地促進事業費補助金	10,000	10,000		
			産業立地促進融資利子補給金	2,000	2,400	△ 400	
			工業団体振興事業費補助金	674	674		
			県工芸産業振興協会補助金	114	114		
			地場産業振興協議会補助金	138	138		
			伝統的工芸品産業産地振興事業費補助金	290	290		

科目			名 称	28 年度	27 年度	比 較	備 考
款	項	目					
			(小田原箱根伝統寄木協同組合)	290	290		
			地域産業振興事業費補助金	1,570	770	800	
			(かまぼこ水産加工品需要開拓費)	770	770		
			(小田原・箱根「木・技・匠」の祭典開催費)	800		800	隔年実施
			小田原プロモーションフォーラム活動推進事業費補助金		250	△ 250	廃止
			市商店街連合会補助金	1,991	1,991		
			商店街販売促進事業費補助金	4,940	5,309	△ 369	
			商店街街路灯等電気料補助金	7,200	7,895	△ 695	
			活気ある商店街づくり事業費補助金	2,850	3,300	△ 450	
			持続可能な商店街づくり事業費補助金	14,248	14,823	△ 575	
			小田原スイーツ事業費補助金	150	150		
			小田原どん事業費補助金	100		100	
			中心市街地活性化協議会組織体制強化費補助金	950	1,000	△ 50	
			街かど博物館魅力発信事業費補助金	100	100		
7	2	2	レンタサイクル事業運営費補助金	1,950		1,950	平成26年度 3月補正計上
			市観光協会補助金	124,989	123,006	1,983	
8	1	2	建築物耐震化促進事業費補助金	10,900	18,560	△ 7,660	
8	2	3	私道整備事業費補助金	5,077	7,329	△ 2,252	
8	4	1	暮らし・にぎわい再生事業費補助金	50,000	261,227	△ 211,227	
			景観形成修景費補助金	1,500	1,600	△ 100	
			街なみ環境整備事業補助金	3,000	3,500	△ 500	
8	4	2	下水道事業会計補助金	2,150,000		2,150,000	企業会計化に伴い 繰出金から移行
8	6	2	街なか緑化施工補助金	11,000	11,000		
9	1	2	消防団員互助会補助金	978	978		
10	1	2	小田原地区高等学校定時制教育振興会補助金	140	140		
			市学校保健会補助金	273	273		
			市学校給食会補助金	2,043	2,043		
			私立幼稚園園児内科・歯科検診及び寄生虫検査事業費補助金	710	710		
			私立幼稚園就園奨励費補助金	128,355	129,234	△ 879	
10	2	2	児童付添交通費補助金	271	398	△ 127	
			児童遠距離通学費補助金				対象者なし
10	3	2	生徒付添交通費補助金	252	199	53	
			生徒遠距離通学費補助金	51	51		
			片浦中学校統合に伴う通学費補助金	609	801	△ 192	
			市中学校体育連盟補助金	2,200	2,200		
			各種大会参加費補助金	700	700		
10	5	2	子ども会補助金	597	627	△ 30	
			地区青少年健全育成組織補助金	627	627		
			青少年育成推進員協議会補助金	310	310		
			青少年環境浄化推進委員協議会補助金	59	59		
10	5	3	小田原民俗芸能保存協会後継者育成事業費補助金	250	250		
			指定文化財等保存修理事業費補助金	2,353	568	1,785	
			(相模人形芝居下中座美術工芸品修復)	92	178	△ 86	
			(勝福寺本堂建造物等修復)	490		490	
			(前川近戸神社社叢保全)	750		750	
			(寶金剛寺真言八祖像修復)	1,021		1,021	

科目			名 称	28年度	27年度	比較	備考
款	項	目					
			(五宝寺五百羅漢修復)		195	△ 195	
			(二宮尊徳関係資料補修)		195	△ 195	
10	5	4	地区公民館活動費補助金	2,619	2,614	5	
			地区公民館修繕費補助金	4,634	2,805	1,829	
10	6	1	市体育協会補助金	56,906	55,489	1,417	
			(事業費)	11,030	11,371	△ 341	
			(管理費)	45,876	44,118	1,758	
			スポーツ推進委員協議会事業費補助金	114	114		
			実業団学生対抗陸上競技大会運営費補助金				廃止
			合 計	3,840,865	2,080,555	1,760,310	

新規分

(単位 千円)

科目			名 称	28年度	27年度	比較	備考
款	項	目					
3	1	1	年金生活者等支援臨時福祉給付金	75,000		75,000	
4	1	1	産婦人科医療施設整備費補助金	70,400		70,400	
6	1	3	新規就農者支援事業費補助金	460		460	
7	1	2	小田原の魚情報発信・小田原魚バル事業費補助金	300		300	
			合 計	146,160		146,160	

前年度単年度分

(単位 千円)

科目			名 称	28年度	27年度	比較	備考
款	項	目					
3	1	2	市老人クラブ連合会創立50周年記念事業費補助金		500	△ 500	
10	2	2	片浦小学校開校100周年記念事業費補助金		500	△ 500	
			合 計		1,000	△ 1,000	

一 般 会 計 総 合 計				3,987,025	2,081,555	1,905,470	
---------------	--	--	--	-----------	-----------	-----------	--

【特別会計】

国民健康保険事業特別会計

(単位 千円)

科目			名称	28年度	27年度	比較	備考
款	項	目					
1	1	1	医師会補助金	924	924		
			歯科医師会補助金	462	462		
			薬剤師会補助金	192	192		
			柔道整復師会補助金	38	38		
			合計	1,616	1,616		

公設地方卸売市場事業特別会計

(単位 千円)

科目			名称	28年度	27年度	比較	備考
款	項	目					
1	1	2	小田原さかな普及の会補助金	68	68		
			合計	68	68		

介護保険事業特別会計

(単位 千円)

科目			名称	28年度	27年度	比較	備考
款	項	目					
3	2	1	ふれあい担い手発掘事業費補助金	840	300	540	
3	3	1	地域医療連携推進事業費補助金	13,941		13,941	一般会計から移行
			在宅歯科医療推進事業費補助金	404		404	一般会計から移行
3	4	1	居宅介護支援事業者等事務費補助金	160	196	△ 36	
			合計	15,345	496	14,849	

【企業会計】

下水道事業会計

(単位 千円)

科目			名称	28年度	27年度	比較	備考
款	項	目					
1	1	4	水洗化工事費補助金	10,370	10,377	△ 7	
			合計	10,370	10,377	△ 7	

ふるさと応援寄附金の活用について

平成27年度のふるさと応援寄附金は、平成28年度分とあわせ、平成28年度事業への活用を予定しています。

活用の視点としては、『多くの人に訪れてもらえるようなまちの魅力向上に繋がる事業及び高齢者や子どもが安心して、いきいきと暮らせる環境づくり』に資する事業とし、次の事業等を想定しております。

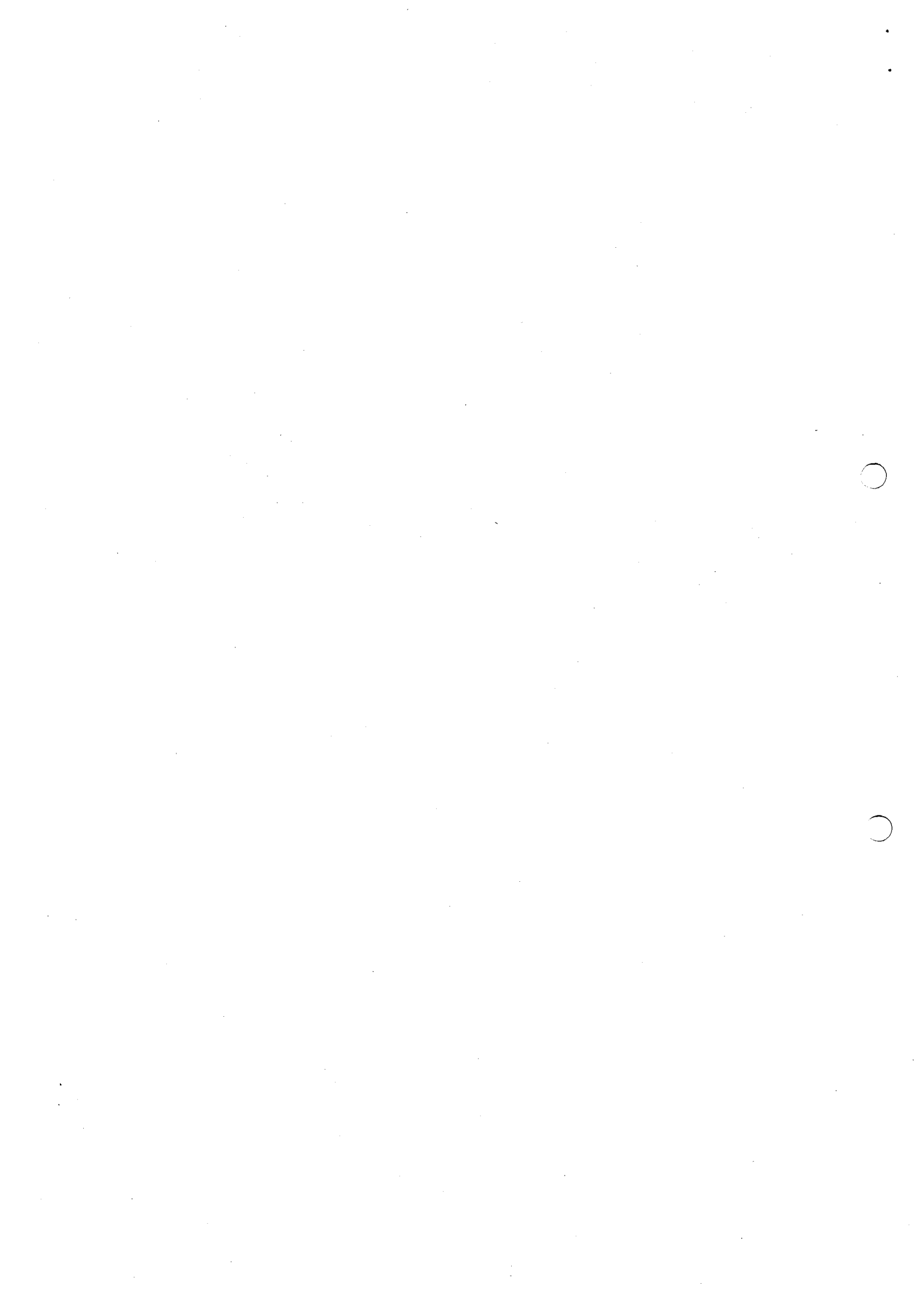
	分野	使い道
1	【福祉・医療】	ケアタウン推進事業 地域包括ケア推進事業 ほか
2	【暮らしと防災・防犯】	防災啓発資料作成事業 空家等対策事業 ほか
3	【子育て・教育】	小児医療費助成事業 放課後子ども教室推進事業 ほか
4	【地域経済】	小田原ブランド推進事業 木育推進事業 ほか
5	【歴史・文化】	市民芸術活動活性化事業 本丸・二の丸整備事業 ほか
6	【自然環境】	再生可能エネルギー導入促進事業 緑化推進事業 ほか
7	【都市基盤】	市民生活道路改良事業 お城通り地区再開発事業 ほか
8	【市民自治・地域経営】	都市セールス事業 プロダクティブ・エイジング推進事業 ほか
9	【市長におまかせ】	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> 多くの人に訪れてもらえるようなまちの魅力向上に繋がる事業に活用させていただきます。 </div> 観光もてなし推進事業 レンタサイクル事業 観光PR事業 ほか

※最終的な使い道は平成28年度決算段階で決めていきます。

平成28年度市税当初予算額算出表

税目	平成28年度 調定見込額	予 算 収 納 率	平成28年度 当初予算額 (A)	平成27年度 当初予算額 (B)	当 初 予 算 増 減 額 (C)	平成27年度 決算見込額 (D)	平成26年度 決算 額 (E)	平成27年度 決算見込比 (A)/(D)-1	平成27年度 当初予算比 (A)/(B)-1	(単位:千円,%)	
										平成26年度 決算 (A)/(E)-1	平成26年度 決算 (A)/(E)-1
市 税	34,337,834		32,709,000	32,008,000	701,000	32,771,000	32,947,512	▲ 0.19	2.19	▲ 0.19	▲ 0.72
現年課税分	32,810,620		32,329,989	31,620,862	709,127	32,363,100	32,425,424	▲ 0.10	2.24	▲ 0.10	▲ 0.29
滞納繰越分	1,527,214		379,011	387,138	▲ 8,127	407,900	522,088	▲ 7.08	▲ 2.10	▲ 7.08	▲ 27.40
市 民 税	14,412,655		13,539,879	13,194,390	345,489	13,852,800	13,759,132	▲ 2.26	2.62	▲ 2.26	▲ 1.59
個人市民税	12,339,892		11,504,885	11,314,972	189,913	11,633,200	11,477,457	▲ 1.10	1.68	▲ 1.10	0.24
現年課税分	11,565,900		11,327,641	11,125,393	202,248	11,429,800	11,235,233	▲ 0.89	1.82	▲ 0.89	0.82
均等割	328,703	97.94	321,931	321,083	848	327,000	296,213	▲ 1.55	0.26	▲ 1.55	8.68
所得割	11,237,197	97.94	11,005,710	10,804,310	201,400	11,102,800	10,939,020	▲ 0.87	1.86	▲ 0.87	0.61
滞納繰越分	773,992	22.90	177,244	189,579	▲ 12,335	203,400	242,224	▲ 12.86	▲ 6.51	▲ 12.86	▲ 26.83
法人市民税	2,072,763		2,034,994	1,879,418	155,576	2,219,600	2,281,675	▲ 8.32	8.28	▲ 8.32	▲ 10.81
現年課税分	2,037,337		2,026,538	1,869,656	156,882	2,209,500	2,271,214	▲ 8.28	8.39	▲ 8.28	▲ 10.77
均等割	600,920	99.47	597,735	601,306	▲ 3,571	602,700	603,679	▲ 0.82	▲ 0.59	▲ 0.82	▲ 0.98
法人税割	1,436,417	99.47	1,428,803	1,268,350	160,453	1,606,800	1,667,535	▲ 11.08	12.65	▲ 11.08	▲ 14.32
滞納繰越分	35,426	23.87	8,456	9,762	▲ 1,306	10,100	10,461	▲ 16.28	▲ 13.38	▲ 16.28	▲ 19.17
固定資産税	16,165,637		15,510,938	15,205,274	305,664	15,288,200	15,504,981	1.46	2.01	1.46	0.04
固定資産税	16,134,672		15,479,973	15,172,956	307,017	15,257,300	15,473,152	1.46	2.02	1.46	0.04
現年課税分	15,511,246		15,311,150	15,009,506	301,644	15,087,500	15,237,545	1.48	2.01	1.48	0.48
土地	6,666,090	98.71	6,580,097	6,641,329	▲ 61,232	6,603,000	6,678,401	▲ 0.35	▲ 0.92	▲ 0.35	▲ 1.47
家屋	5,832,862	98.71	5,757,618	5,461,095	296,523	5,433,800	5,597,226	5.96	5.43	5.96	2.87
償却資産	3,012,294	98.71	2,973,435	2,907,082	66,353	3,050,700	2,961,918	▲ 2.53	2.28	▲ 2.53	0.39
滞納繰越分	623,426	27.08	168,823	163,460	5,373	169,800	235,607	▲ 0.58	3.29	▲ 0.58	▲ 28.35
国有資産等所在市町村 交付金及び納付金	30,965		30,965	32,318	▲ 1,353	30,900	31,829	0.21	▲ 4.19	0.21	▲ 2.71
現年課税分	30,965	100.00	30,965	32,318	▲ 1,353	30,900	31,829	0.21	▲ 4.19	0.21	▲ 2.71
軽自動車税	340,282		322,857	267,085	55,772	267,100	261,136	20.87	20.88	20.87	23.94
現年課税分	326,307	98.11	320,139	263,913	56,226	264,300	257,812	21.30	21.30	21.30	24.18
滞納繰越分	13,975	19.45	2,718	3,172	▲ 454	2,800	3,324	▲ 2.93	▲ 14.31	▲ 2.93	▲ 18.23
市たばこ税	1,361,495		1,361,495	1,376,603	▲ 15,108	1,395,300	1,420,402	▲ 2.42	▲ 1.10	▲ 2.42	▲ 4.15
現年課税分	1,361,495	100.00	1,361,495	1,376,603	▲ 15,108	1,395,300	1,420,402	▲ 2.42	▲ 1.10	▲ 2.42	▲ 4.15
入湯税	15,490		15,490	14,863	627	16,800	15,253	▲ 7.80	4.22	▲ 7.80	1.55
現年課税分	15,490	100.00	15,490	14,863	627	16,800	15,253	▲ 7.80	4.22	▲ 7.80	1.55
都市計画税	2,042,275		1,968,341	1,949,785	8,556	1,950,800	1,986,608	0.39	0.44	0.39	▲ 1.42
現年課税分	1,961,880		1,936,571	1,928,610	7,961	1,929,000	1,956,136	0.41	0.41	0.39	▲ 1.00
土地	1,201,499	98.71	1,185,999	1,193,441	▲ 7,442	1,193,300	1,208,395	▲ 0.61	▲ 0.62	▲ 0.61	▲ 1.85
家屋	760,381	98.71	750,572	735,169	15,403	735,700	747,741	2.02	2.10	2.02	0.38
滞納繰越分	80,395	27.08	21,770	21,175	595	21,800	30,472	▲ 0.14	2.81	▲ 0.14	▲ 28.56

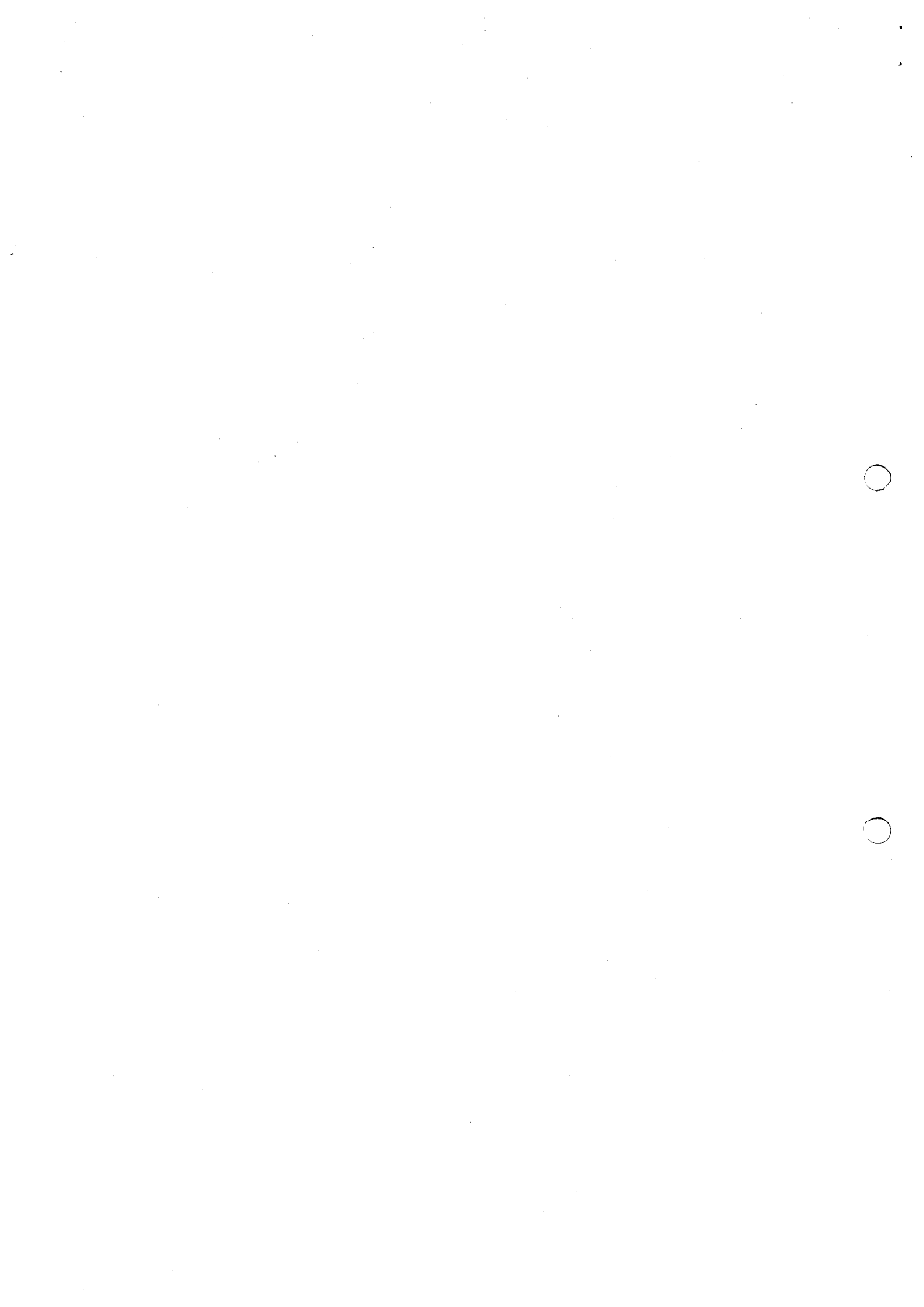
※平成27年度決算見込額(D)欄の数値は、平成27年11月末日現在の賦課・収納状況から試算したものです。



一般会計 総務費 予算説明資料

(企 画 部)

資 料 名	担当課	頁
東京オリンピック・パラリンピック等関連事業 (スポーツ振興・教育環境改善基金充当事業)	企画政策課	1



東京オリンピック・パラリンピック等関連事業 (スポーツ振興・教育環境改善基金充当事業)

1 目的

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたスポーツ振興に関するソフト面での取組を推進する。また、ラグビー日本代表チームの合宿や2019年ラグビーワールドカップ日本開催の機会を捉えた活性化の取組を行う。

2 事業概要

(1) 事前キャンプ受入事業 (2,706 千円)

- ・ エリトリア国との交流事業に係る実行委員会を神奈川県や箱根町等とともに設立し、2020年に向けた機運を醸成するため、アスリートと住民との交流プログラムを開催する。
- ・ 事前キャンプ受入れに向けて、視察国の対応や受入国との契約締結等に関する業務を行う。

(2) 未来のアスリート支援・育成事業 (500 千円)

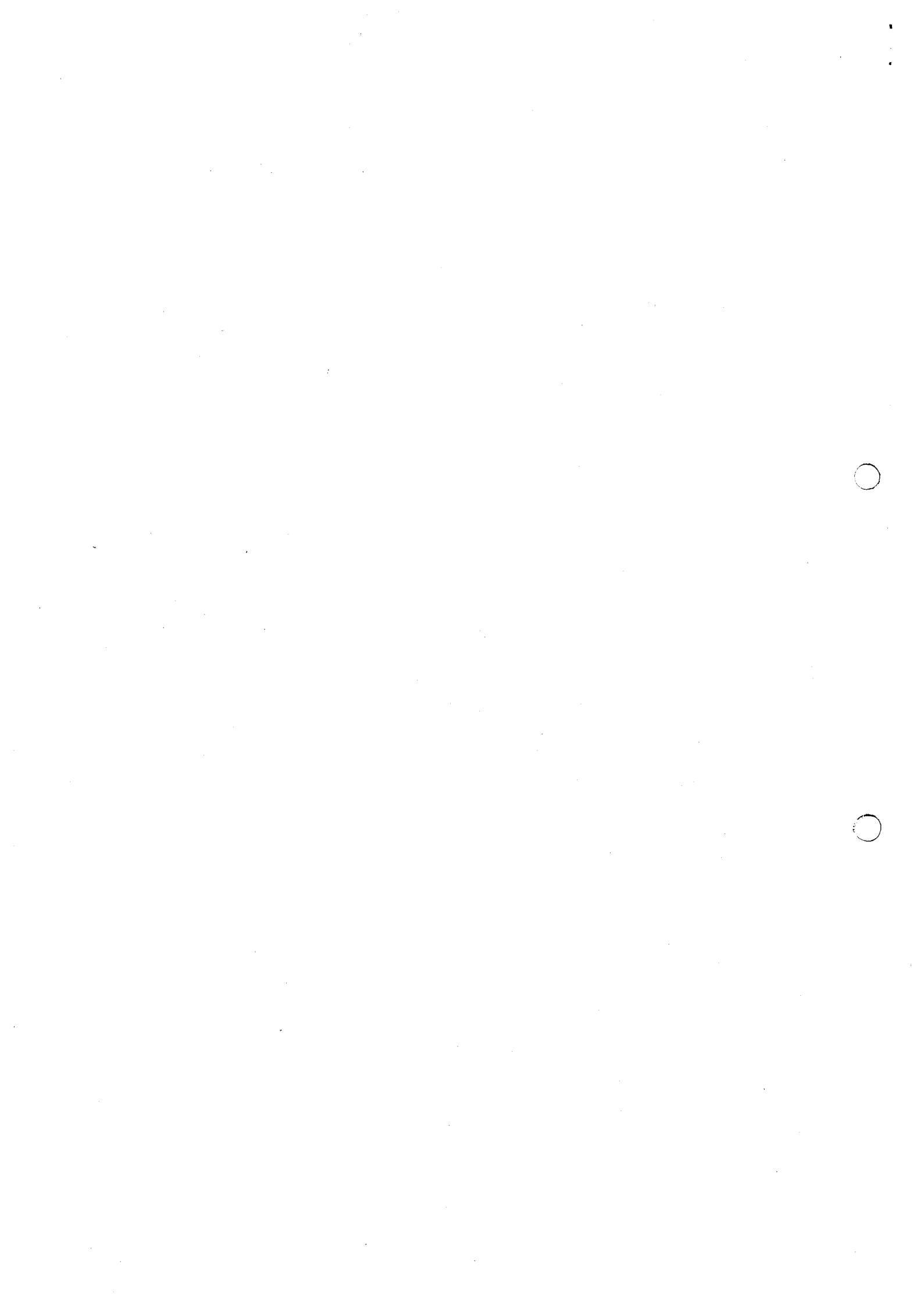
- ・ 2020年以降も見据え、未来のアスリートの支援・育成に向けて、子どもたちを対象にしたスポーツイベントを開催する。

(3) 障がい者スポーツ振興事業 (488 千円)

- ・ 障がい者スポーツの普及・啓発のため、既存のスポーツイベントで障がい者スポーツの体験会等を継続的に開催するなど、障がい者スポーツを知るとともに、体験する機会をつくる。
- ・ 市内居住の障がい者車いすランナーを招き、競技の実演や子どもたちとの交流会を開催する。

(4) ラグビー準備委員会負担金 (3,000 千円)

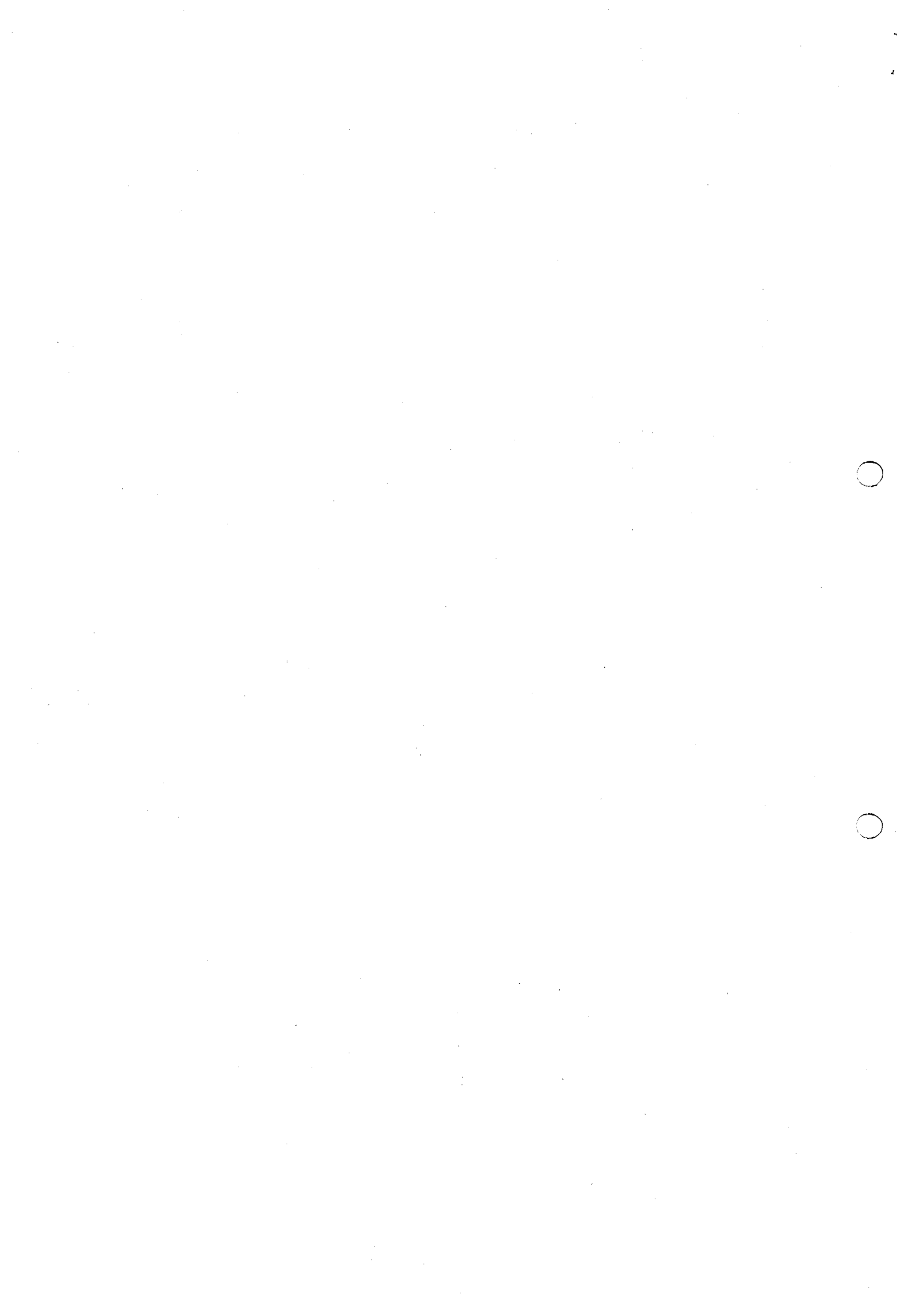
- ・ 城山陸上競技場がラグビー日本代表チームの合宿地となることなどを契機に、スポーツ振興だけでなく、合宿実施に向けたPR・ラグビー関連商品の開発等、都市セールスや地域活性化に繋げるための方策を検討・推進するために、官民で連携した準備委員会を設立する。



一般会計 総務費 予算説明資料

(選挙管理委員会事務局)

資 料 名	担当課	頁
選挙啓発事業について	選挙管理 委員会事務局	1



選挙啓発事業について

1 事業概要

平成27年6月17日に、選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」へ引き下げとなる公職選挙法改正案が可決・成立し、平成28年6月19日以降に公示される国政選挙から適用されることとなった。

これに伴い、平成28年度の啓発事業及び市明るい選挙推進協議会の運営について、見直しを実施、若年層への啓発を拡大し、投票率向上を図る。

2 主な変更点について

(1) 市明るい選挙推進協議会運営形態の見直し

平成27年度までは、市予算で会議出席謝礼、及び協議会への補助金を負担することで運営していたが、補助金を廃止し、市予算による運営費の一元管理へと変更するとともに、啓発事業の検討など、審議会的性質に特化した運営とし、啓発事業の充実を図る。

(2) 啓発資料作成費

平成27年度に啓発冊子のデザインを一新し、リーフレット形式に変更、18～20歳までの市内全有権者へ発送を行った。平成28年度においても引き続き、新有権者となる18歳へリーフレットを送付するとともに、市内中学校及び高等学校等への出張講座の実施や、イベントでのブース出展等により、さらに若年層を対象とした啓発を進めていく。

3 予算額 563千円

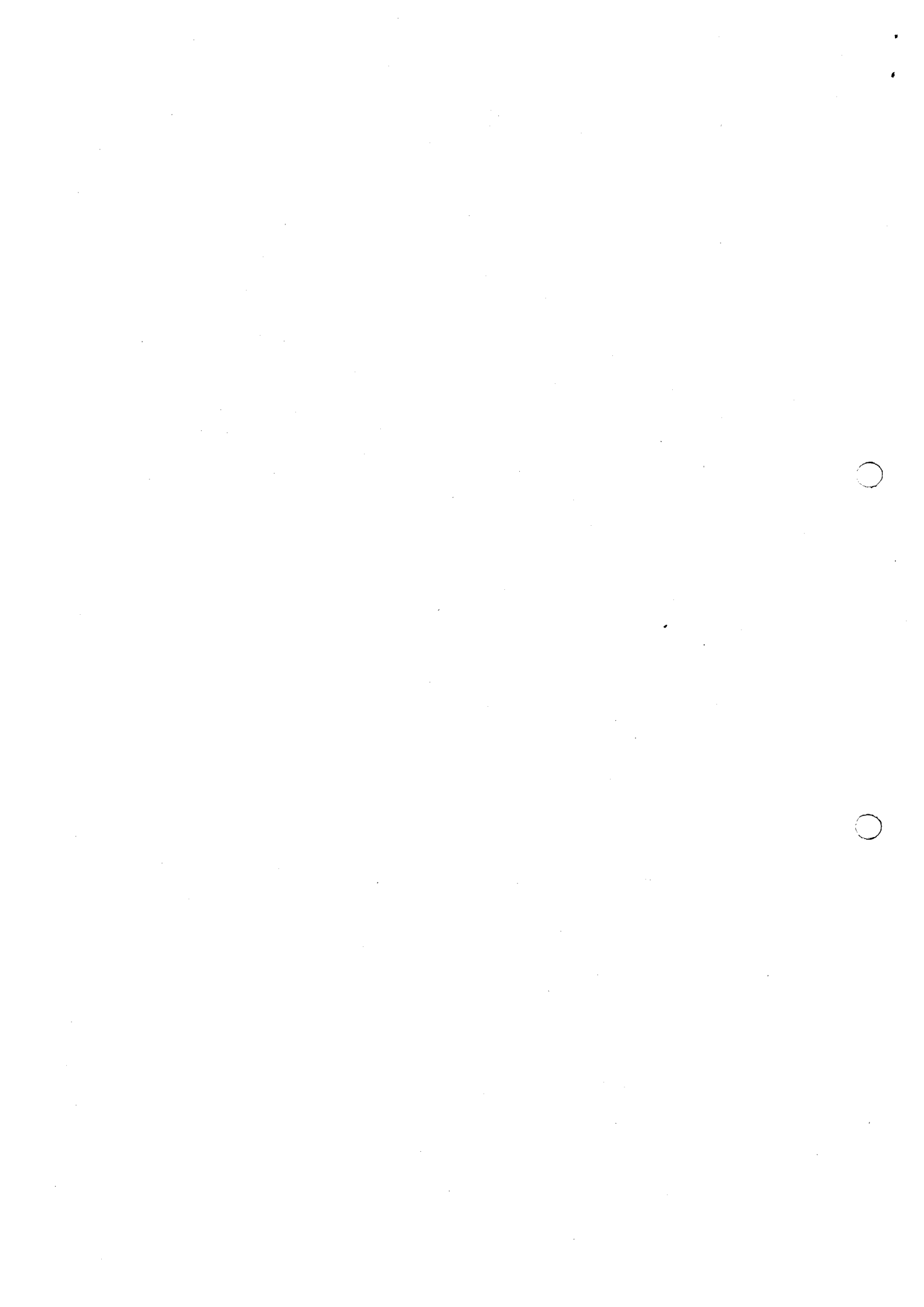
(内訳)

市明るい選挙推進協議会運営費	101千円
書道作品コンクール開催費	160千円
新有権者啓発費	302千円

4 今後の事業予定等

(1) インターンシップ生の受入れ

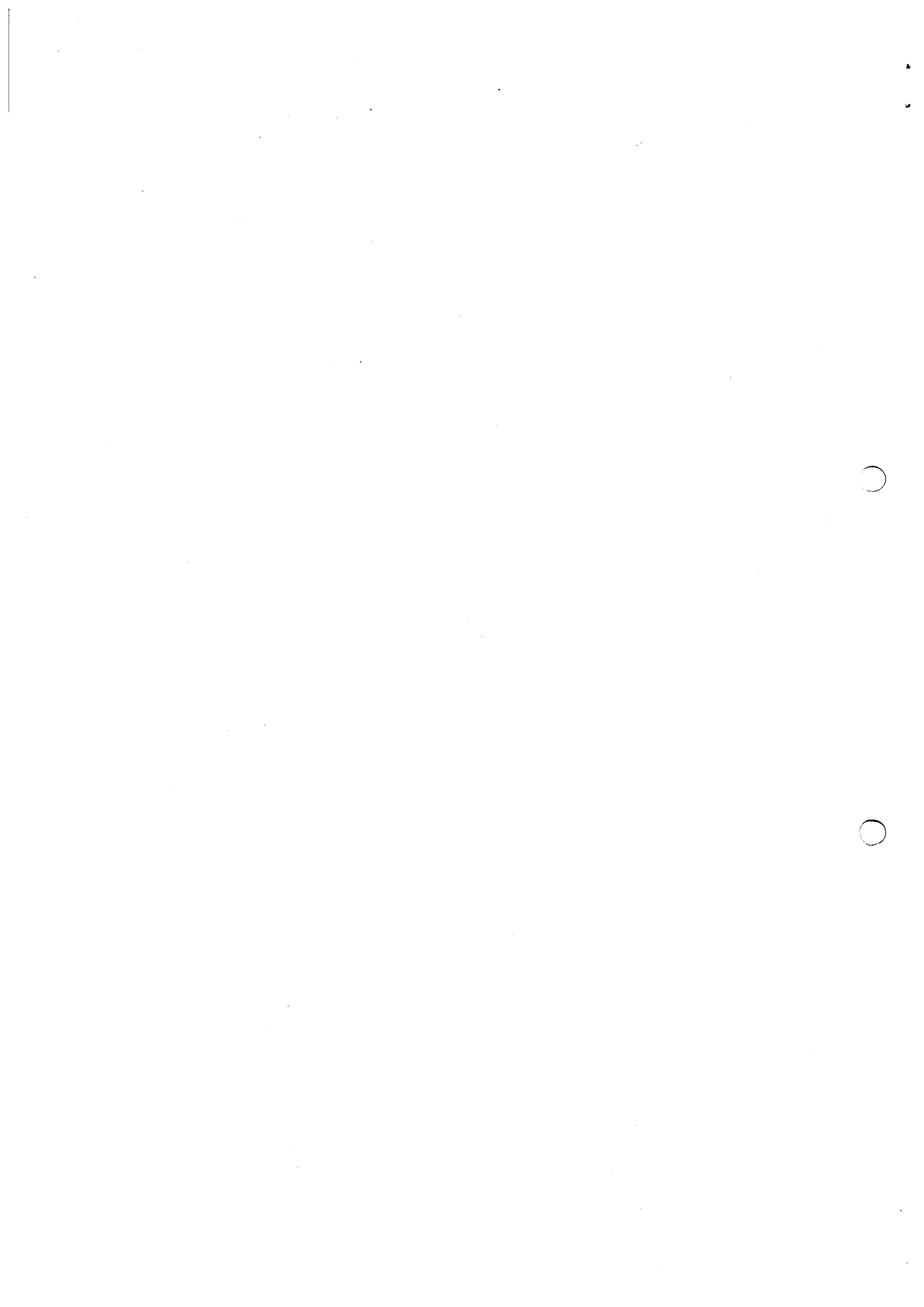
(2) 若年層の選挙事務従事の拡大（採用目標は臨時任用職員全体の30%）



一般会計 総務費 予算説明資料

(市民部)

資 料 名	担当課	頁
空家等対策事業について	地域安全課	1
駐車場用地購入費（下曾我駅自転車駐車場用地）について		3



空家等対策事業について

1 事業の背景

近年、人口減少、少子高齢化等の影響から全国的に空家問題が深刻化しており、その対策として、平成 27 年 5 月 26 日「空家等対策の推進に関する特別措置法（以下「特措法」という）」が完全施行された。

本市では、特措法に基づき、平成 28 年度に空家等実態調査の実施、空家等対策協議会の設置、空家等対策計画の策定を行い、空家等対策事業に総合的かつ計画的に取り組んでいく。

2 事業費（11,036 千円）

項目	内容
空家等対策協議会委員報酬(10人)	空家等対策協議会委員：7名 空家等対策協議会作業部会員：3名
空家等対策協議会委員費用弁償	空家等対策協議会委員：2名（2回分） 空家等対策協議会作業部会：1名（3回分）
空家等実態調査委託料	空家等実態調査、所有者アンケート、台帳作成、 地理情報システム処理、調査結果報告書作成 等

3 事業の概要

(1) 空家等実態調査

空家等の所在やその状態等を把握するため、市内全域を対象とし、二次的住宅（別荘等）や賃貸売却物件を除く空家等について実態調査を実施する。調査結果はデータベース化し、空家等対策計画の策定と空家等対策に活用する。

(2) 空家等対策協議会

計画の作成及び実施に関し協議するため、特措法に則し協議会を設置する。協議会は市長ほか各専門分野の有識者をもって構成する。

分野	区分
法務	弁護士
不動産	宅地建物取引業者
	土地家屋調査士
建築	建築士
学識	大学教員
地域	自治会
福祉	社会福祉協議会
警察	警察
市	小田原市長

(3) 空家等対策計画

空家等対策計画は、実態調査の結果等を踏まえ、特措法に則し以下を定める。

- ① 空家等に関する対策の対象とする地区及び対象とする空家等の種類その他の空家等に関する対策に関する基本的な方針
- ② 計画期間
- ③ 空家等の調査に関する事項
- ④ 所有者等による空家等の適切な管理の促進に関する事項
- ⑤ 空家等及び除却した空家等に係る跡地の活用の促進に関する事項
- ⑥ 特定空家等に対する措置その他の特定空家等への対処に関する事項
- ⑦ 住民等からの空家等に関する相談への対応に関する事項
- ⑧ 空家等に関する対策の実施体制に関する事項
- ⑨ その他空家等に関する対策の実施に関し必要な事項

4 スケジュール

	平成 28 年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
実態調査	●	→										
データベース作成					●	→						
計画策定			●	→								
協議会の開催				●							●	
作業部会の開催				●		●			●			
パブコメ									●	→		
議会報告									●			●

5 空家等の現状

(1) 小田原市空家率（平成 25 年住宅・土地統計調査）

総数 (A)	住 宅 (戸)							空 家 率	
	総数	居住世帯無					総数 (a/A)	その他 (b/A)	
		一時 現在者	総数 (a)	空 家					
				二次的 住宅	賃貸 売却	その他 (b)			
91,630	13,310	540	12,770	470	9,140	3,160	13.9%	3.4%	

※ 空家率(その他)： 全国 ... 5.3%、神奈川県 ... 3.1%

(2) 空家等相談件数

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度 (12 月末現在)
相談件数計	10	16	18	51

駐車場用地購入費（下曾我駅自転車駐車場用地）について

1. 用地概要

場 所：小田原市曾我原字神戸578番11ほか25筆
面 積：2682.56㎡

2 用地購入費（541,934千円）

541,934千円

《財源内訳》

市債	528,300千円
一般財源	13,634千円

3 取得理由

土地開発公社経営健全化計画（平成25年度）に基づき、市が土地開発公社から下曾我駅自転車駐車場用地として借用している土地を、平成28年度に取得する。

4 下曾我駅自転車駐車場

下曾我駅自転車駐車場は平成6年3月に公益財団法人自転車駐車場整備センターにより整備され、以降同センターが管理運営を行っている。

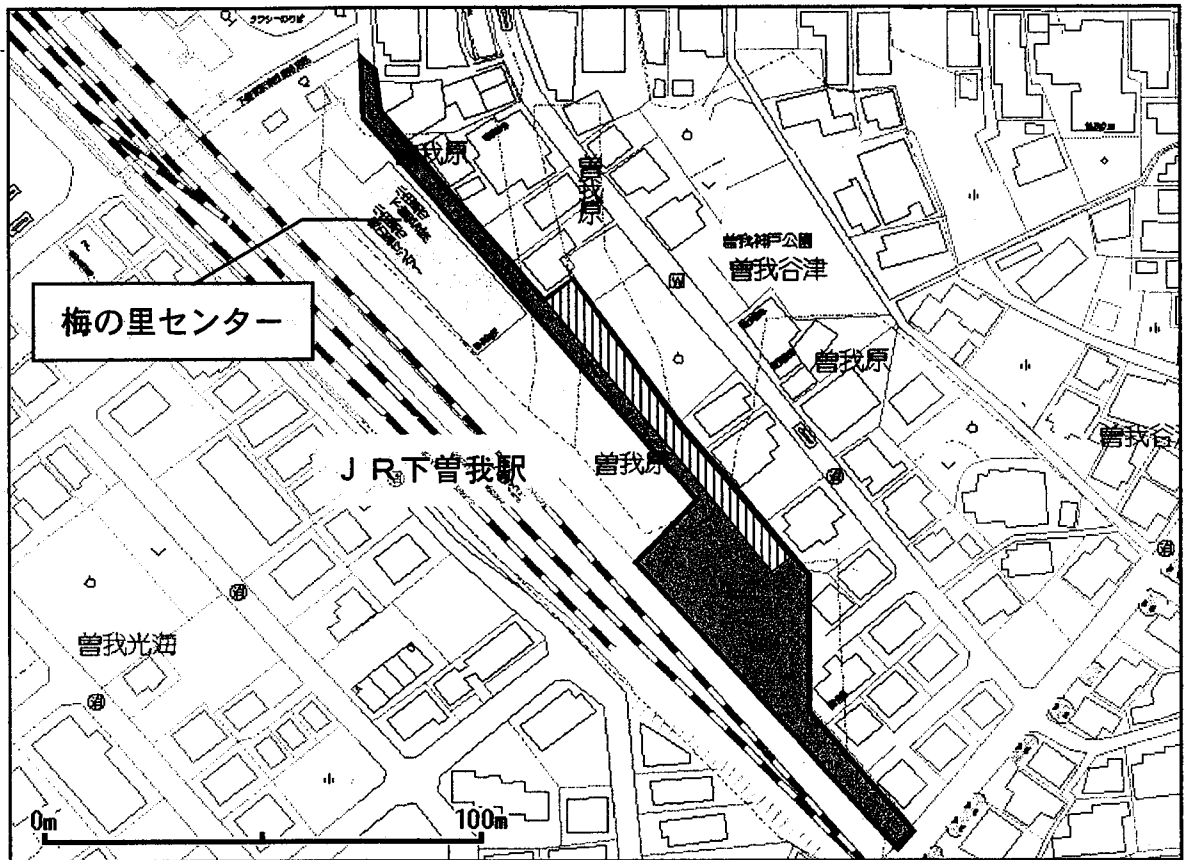
施設形態：屋根付き平置き

収容台数：277台


5 取得後の用地利用方法


既存の自転車駐車場の用地のほか、梅の里センターの駐車場用地としても利用する予定。

6 下曾我駅自転車駐車場用地位置図



(凡例)

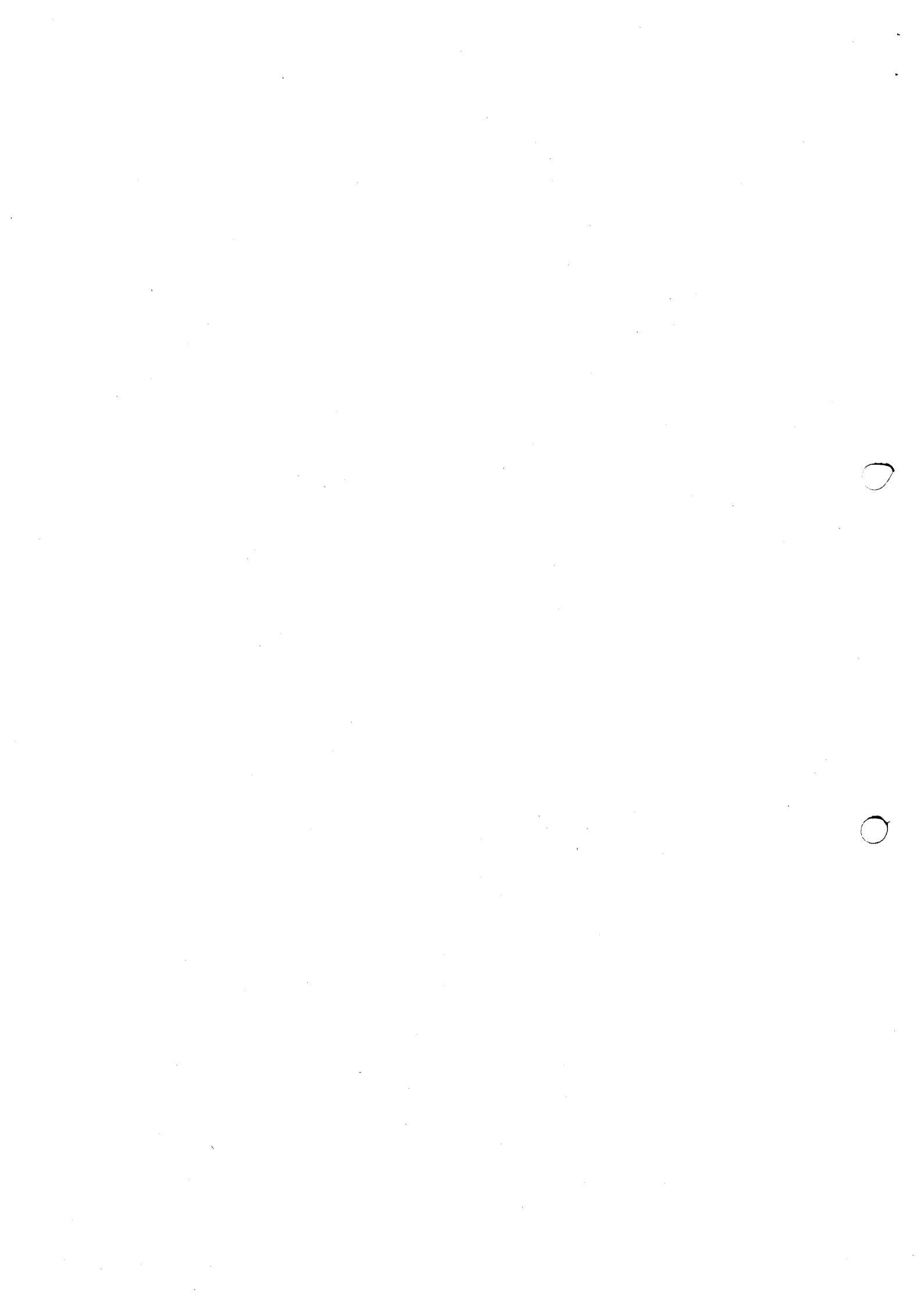
 購入予定用地 (面積=2682.56㎡)

 うち自転車駐車場として使用している部分 (面積=415.46㎡)

一般会計 総務費 予算説明資料

(防 災 部)

資 料 名	担当課	頁
ハザードマップの作成について	防災対策課	1
総合防災訓練について		2



ハザードマップの作成について

1 土砂災害ハザードマップ

(1) 概要

土砂災害防止法に基づき、神奈川県が平成27年度中に酒匂川以西の地区における「土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）」を指定する見込みであるため、指定区域を示した土砂災害ハザードマップを地区ごとに作成し、指定区域が存在する自治会の全世帯に配付する。

なお、既に土砂災害ハザードマップを配付している地区（土石流に関する土砂災害警戒区域等指定済の6地区^{*1}）には、急傾斜地の崩壊に関する土砂災害警戒区域を加えて作成したものを改めて配付し、今回、初めて土砂災害警戒区域の指定を受ける地区（4地区^{*2}）の世帯には、土砂災害ハザードマップを新規作成し、配付する。

(2) 配付予定時期 平成29年3月

(3) 数量 約25,000部

(4) 該当地区数 10地区

※1 片浦、大窪、芦子、久野、富水、早川

※2 緑、幸、十字、二川

（酒匂川以東の地区については、県が指定後、作成予定。）

2 洪水ハザードマップ（酒匂川掲載版）

(1) 概要

水防法の改正に伴い、神奈川県が平成27年度中に酒匂川の浸水想定区域図を見直す予定であるため、洪水ハザードマップを作成し、市内全世帯に配付する。

なお、平成25年3月に国土交通省から示された「洪水ハザードマップの手引き」（改訂版）に基づき、「洪水時に家屋倒壊の危険がある区域（洪水時家屋倒壊危険ゾーン）」等を新たに加えて作成する。

※前回の洪水ハザードマップ（酒匂川掲載版）は、平成21年9月に作成済み。

(2) 配付予定時期 平成29年3月

(3) 数量 約100,000部

3 予算額 14,083千円

総合防災訓練について

1 総合防災訓練

(1) 目的

大規模地震発生時に自主防災組織が適切に対応できるよう、防災力の向上及び防災知識の普及を図るとともに、防災関係機関が災害応急対策を迅速かつ円滑に実施できるよう、技能向上及び機能の強化等を目的として、地域の実情に応じた防災訓練を実施する。

(2) 実施日時

平成28年8月28日(日)午前中

(3) 実施場所

小田原市立富水小学校(飯田岡481番地)

(4) 参加市民等

富水地区自治会連合会

2 小田原市いっせい防災訓練

(1) 目的

大規模災害発生時における各地域の防災対応力の向上を図るとともに、市民の防災意識や防災力を高めるため、全市一斉で防災訓練を実施する。

併せて、市災害対策本部と広域避難所との情報受伝達訓練を行い、災害対策機能の検証及び強化を図る。

(2) 実施日時

平成28年10月22日(土)午前中

(3) 実施場所

市内各地域の小学校、一時避難場所 他

(4) 実施予定機関等

市内各自治会連合会及び単位自治会・小田原市消防団・小田原市 他

(5) 訓練内容

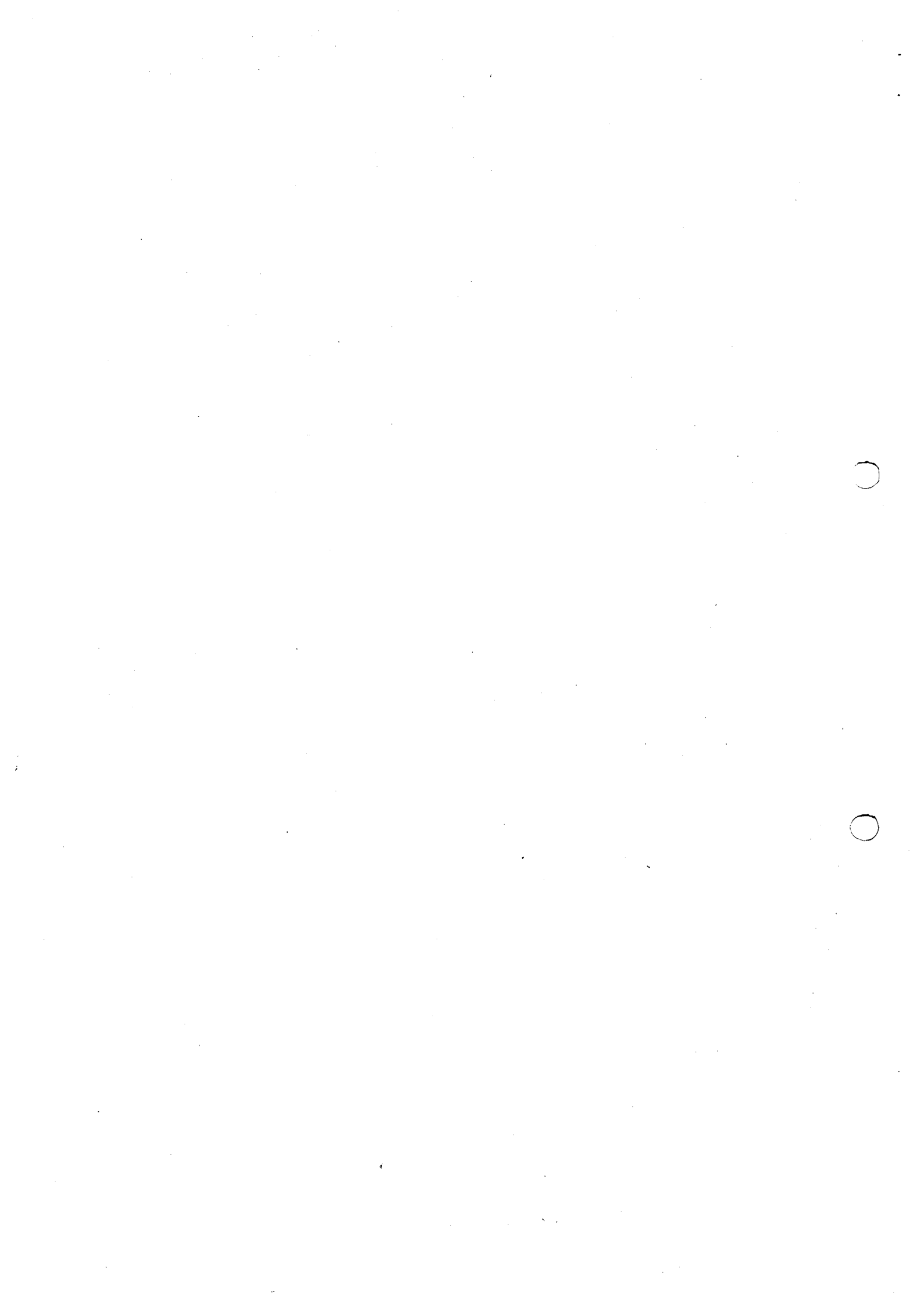
シェイクアウト・避難訓練、津波避難訓練、安否確認訓練、応急救護訓練、避難者カード整理、給食給水訓練、仮設トイレ設置訓練、情報受伝達訓練 他

3 予算額 5,041千円

一般会計 民生費 予算説明資料

(子ども青少年部)

資 料 名	担当課	頁
小児医療費助成事業の拡充について	子育て政策課	1
富水保育園防水改修等の概要	保育課	2
報徳保育園空調設備等改修の概要		3
小規模保育設置促進事業費補助金の概要		4



小児医療費助成事業の拡充について

1 目的

子育て家庭の経済的負担を軽減するとともに、子どもの健全な育成支援と健康増進を図り、子育て環境の更なる充実に努める。

2 拡充の内容

	対象年齢拡大	所得制限撤廃
内 容	現行の「小学校6年生修了まで」から「中学校3年生修了まで」に拡大	現行の「1歳以上」を「就学前まで」撤廃
対象者数(見込)	3,735人	548人
開始時期	平成28年10月診療分から	平成28年6月診療分から

3 本市の通院に係る医療費助成の拡充実施状況

時期	内容
平成7年10月	0歳児(所得制限なし)を対象に開始
平成12年10月	対象年齢を3歳未満(所得制限あり)に拡大
平成14年10月	対象年齢を4歳未満(同)に拡大
平成16年10月	対象年齢を5歳未満(同)に拡大
平成17年10月	対象年齢を6歳未満(同)に拡大
平成19年10月	対象年齢を就学前(同)に拡大
平成23年10月	対象年齢を小学校3年生修了(同)に拡大
平成25年10月	対象年齢を小学校6年生修了(同)に拡大
平成28年6月(予定)	就学前の所得制限を撤廃
平成28年10月(予定)	対象年齢を中学校3年生修了(所得制限あり)に拡大

4 予算額(小児医療費助成経費 551,442千円)

拡充に係る予算額 42,309千円

(内訳) 扶助費(対象年齢拡大分医療費助成)	24,900千円 (*H28年10月からH29年1月分)
(所得制限撤廃分医療費助成)	11,313千円 (*H28年6月からH29年1月分)
役務費(医療費審査支払手数料、郵送料)	2,838千円
委託料等(システム改修、印刷製本等)	3,258千円

(財源) 一般財源

※診療報酬は、1月診療分までが年度内の支払となる。

富水保育園防水改修等の概要

1 施設の概要

- (1) 所在地 小田原市栢山1946番地
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造2階建 (昭和54年建築)
- (3) 延床面積 790.46㎡
- (4) 定員 120人
- (5) 入所児童数 140人 (平成28年1月1日現在)
(0歳児9人/1歳児15人/2歳児22人/3歳児28人/4歳児31人/5歳児35人)

2 工事概要

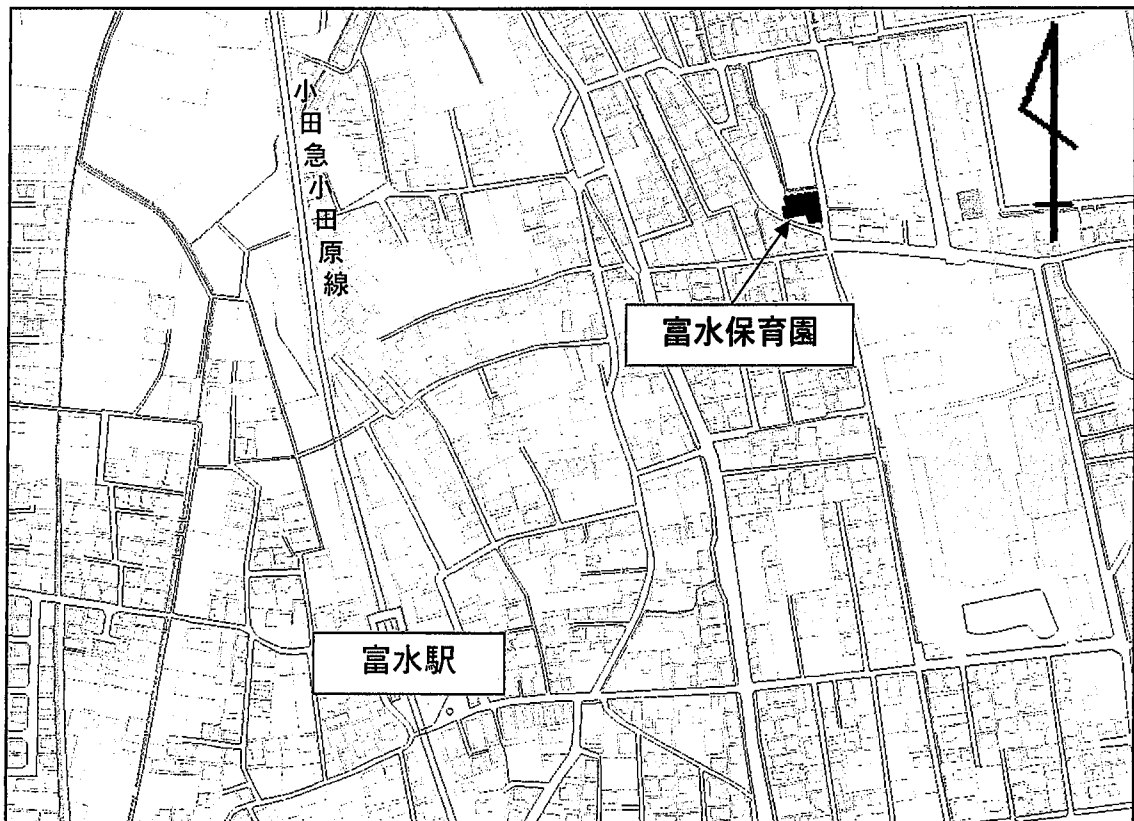
- (1) 工事内容 屋上防水シート張替、シーリング、天井補強、外壁塗装
- (2) 工事予定期間 平成28年10月～平成29年2月

3 工事費 15,000千円

4 財源内訳

市補助金	11,250千円 (うち国補助金7,500千円)
法人負担分	3,750千円
合計	15,000千円

5 富水保育園位置図



報徳保育園空調設備等改修の概要

1 施設の概要

- (1) 所在地 小田原市栢山880番地
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造2階建(平成12年建築)
- (3) 延床面積 876.58㎡
- (4) 定員 100人
- (5) 入所児童数 120人(平成28年1月1日現在)
(0歳児11人/1歳児14人/2歳児18人/3歳児23人/4歳児28人/5歳児26人)

2 工事概要

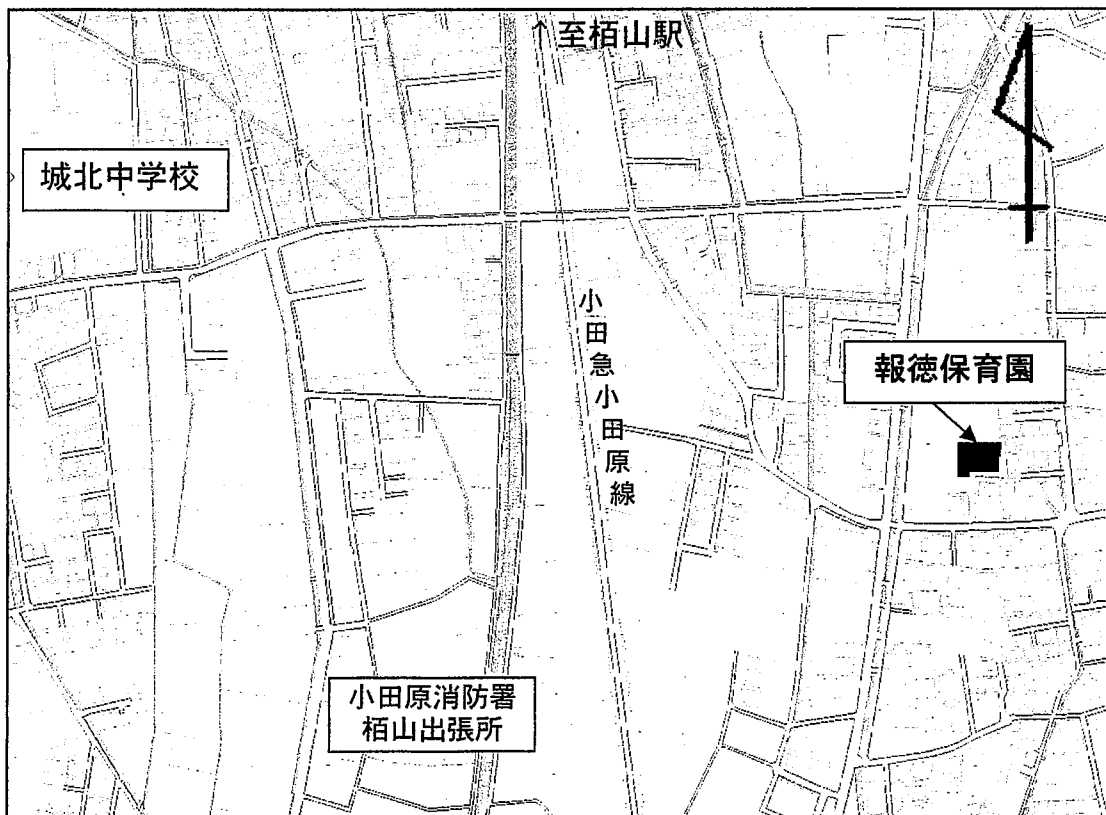
- (1) 工事内容 空調設備交換工事、配電設備工事
- (2) 工事予定期間 平成28年9月～平成29年2月

3 工事費 15,000千円

4 財源内訳

市補助金	11,250千円(うち国補助金7,500千円)
法人負担分	3,750千円
合計	15,000千円

5 報徳保育園位置図



小規模保育設置促進事業費補助金の概要

1 目的

平成29年度から新たに小規模保育事業の開始を目指す2つの社会福祉法人に対して、その施設整備に要する費用の一部を補助する。

2 対象施設

(1) 社会福祉法人下府中保育園

所在地	小田原市中里183番地の8
構造	木造2階建(法人所有の家屋の1階を使用)
施設面積	約98㎡
定員	19人(0歳児6人/1歳児6人/2歳児7人)
工事内容	保育室整備、水回り整備、外構整備
工事予定期間	平成28年11月～平成29年2月

(2) 社会福祉法人泉会(たんぼぼ保育園)

所在地	小田原市飯田岡454番地
構造	木造平家建 「たんぼぼの家」(老人デイサービス事業)の一部を使用
施設面積	約24㎡
定員	8人(0歳児2人/1歳児3人/2歳児3人)
工事内容	保育室整備、水回り整備
工事予定期間	平成28年11月～平成29年2月

3 工事費 21,184千円

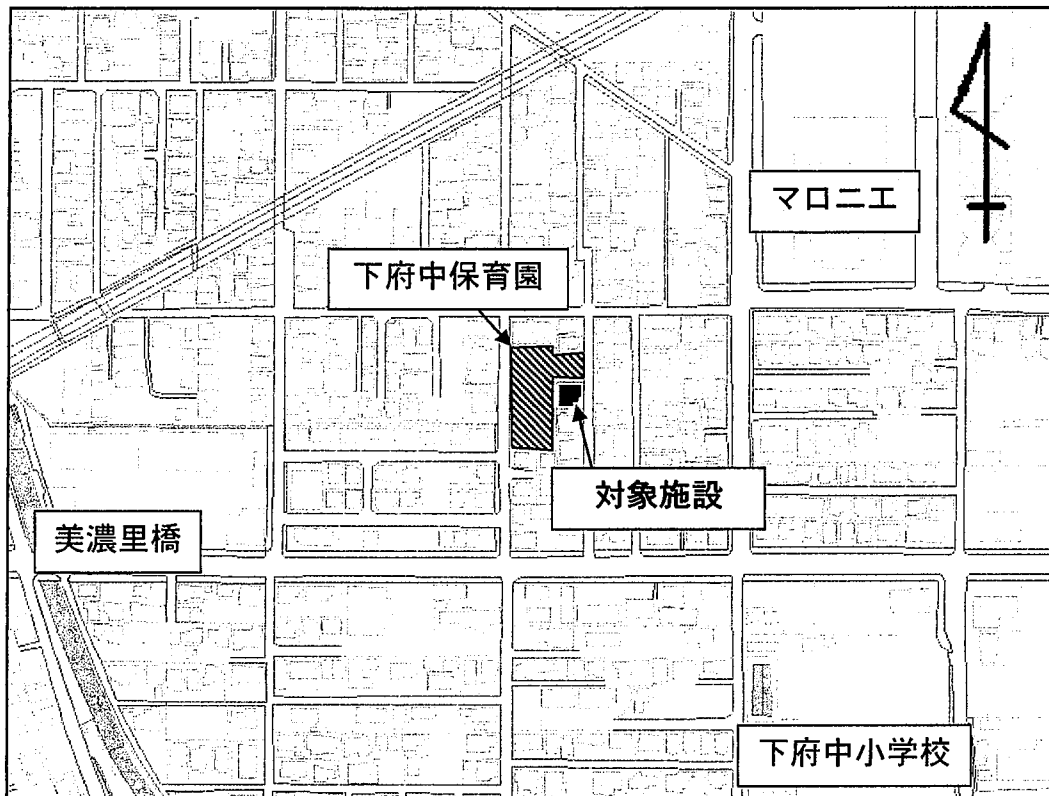
(内訳) 社会福祉法人下府中保育園分	16,184千円
社会福祉法人泉会(たんぼぼ保育園)分	5,000千円

4 財源内訳(合計)

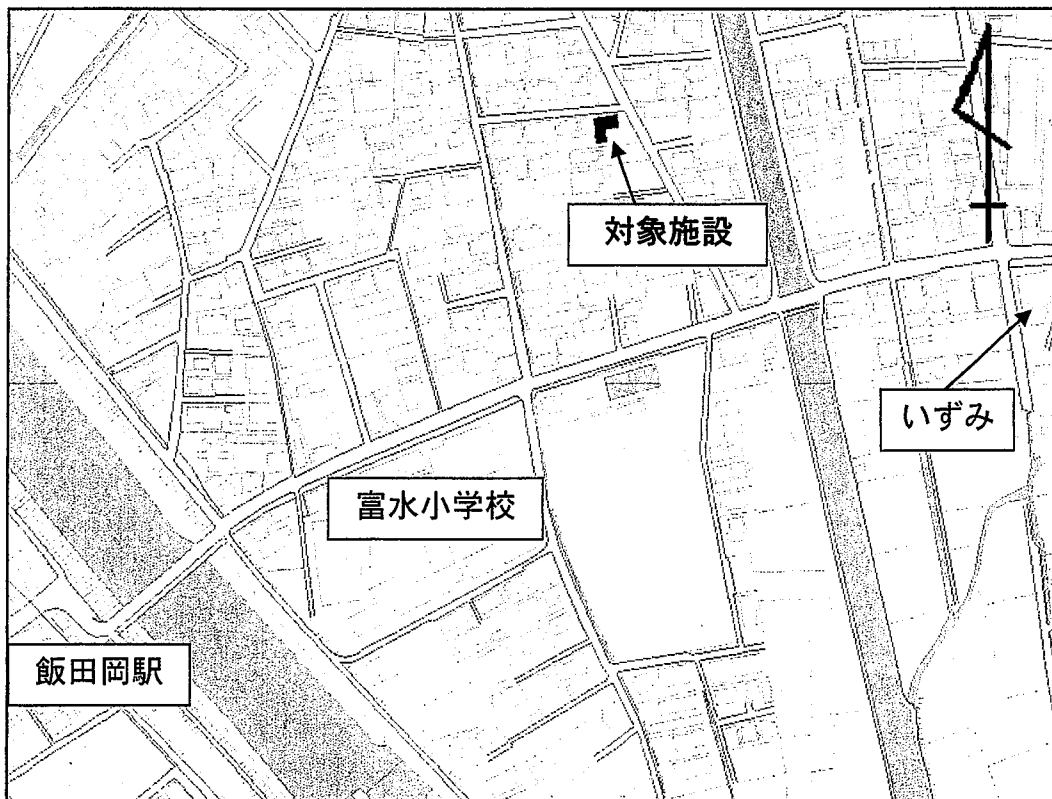
市補助金	15,888千円(うち国補助金14,122千円)
法人負担分	5,296千円
合計	21,184千円

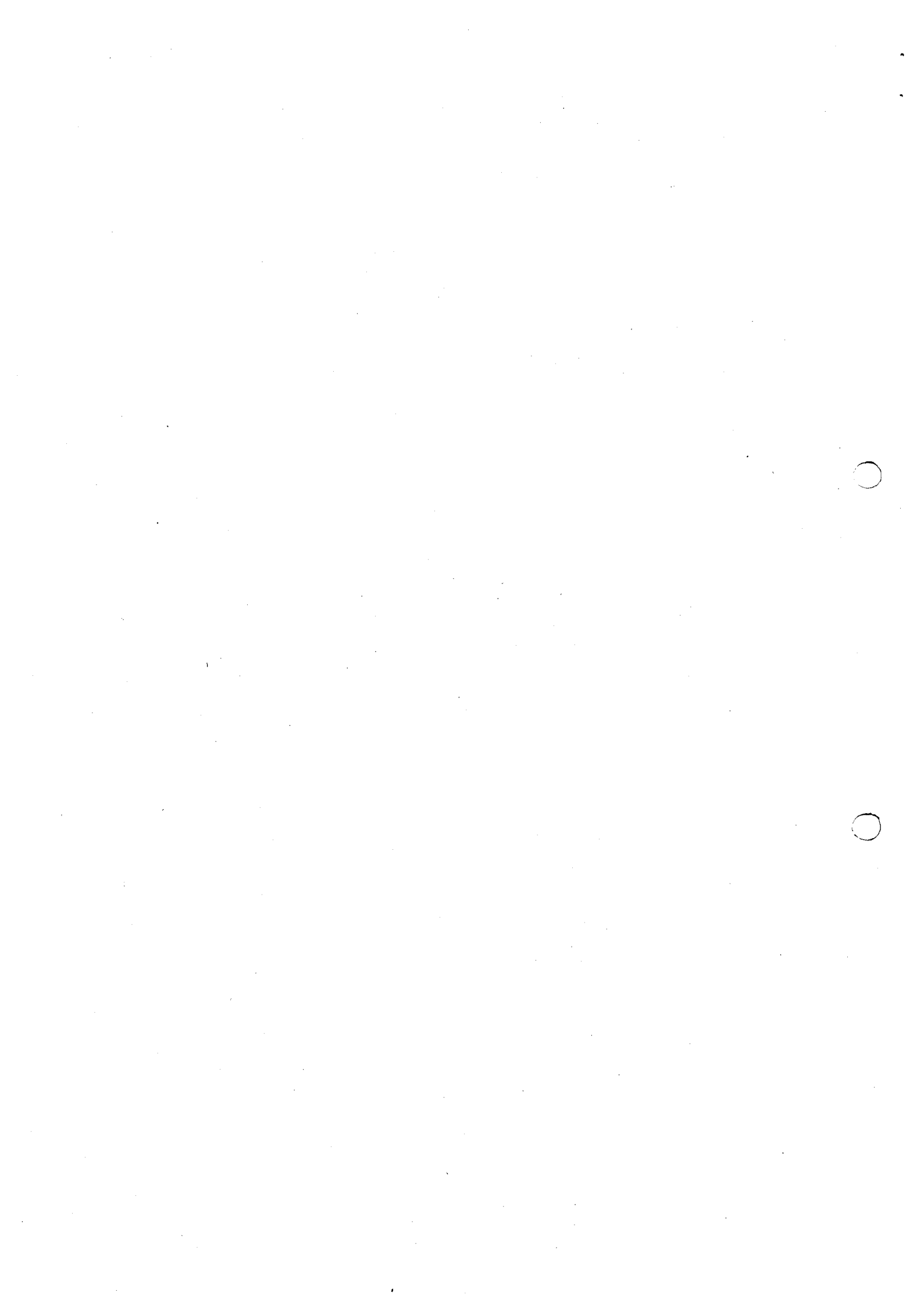
5 位置図

(1) 社会福祉法人下府中保育園



(2) 社会福祉法人泉会 (たんぽぽ保育園)

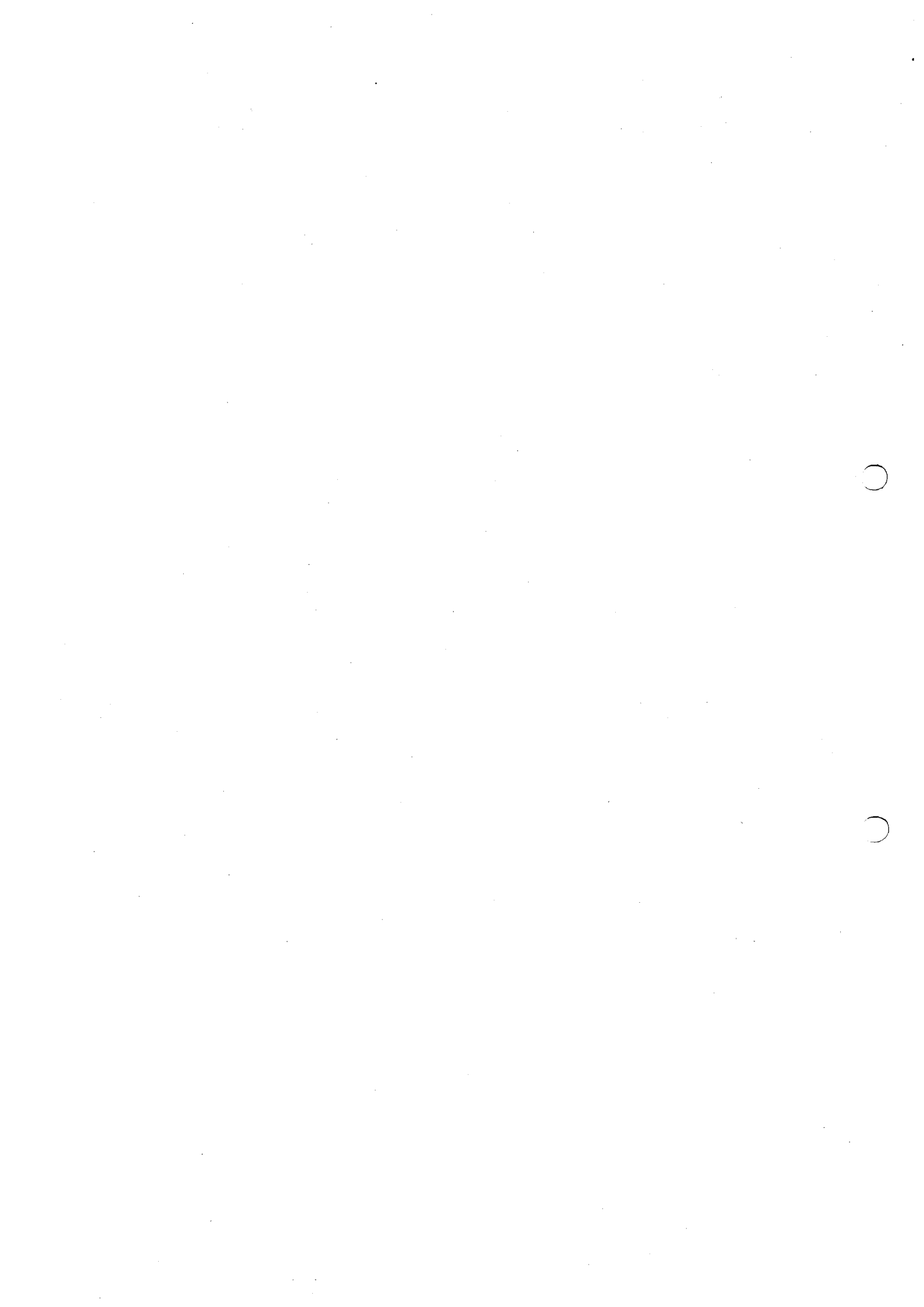




一般会計 衛生費 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
産婦人科医療施設整備費補助金について	福祉政策課	1



産婦人科医療施設整備費補助金について

1 補助の概要

旧社会福祉センター跡地(市内城山二丁目422番5及び427番2)の市有地を貸し付けて建設される産婦人科医療施設の建設費について補助を行う。

2 補助対象者及び対象施設

(1) 補助対象者 分娩取扱施設を有する産婦人科医院を設置する者

(2) 施設の内容(予定)

分娩取扱施設を有する産婦人科医院	17床
敷地面積	1,861.27㎡(公簿)
建築面積	587.53㎡
延床面積	1,020.54㎡
構造	木造2階建
開院予定	平成28年12月
総事業費	300,000千円

3 補助額

70,400千円

(補助率)

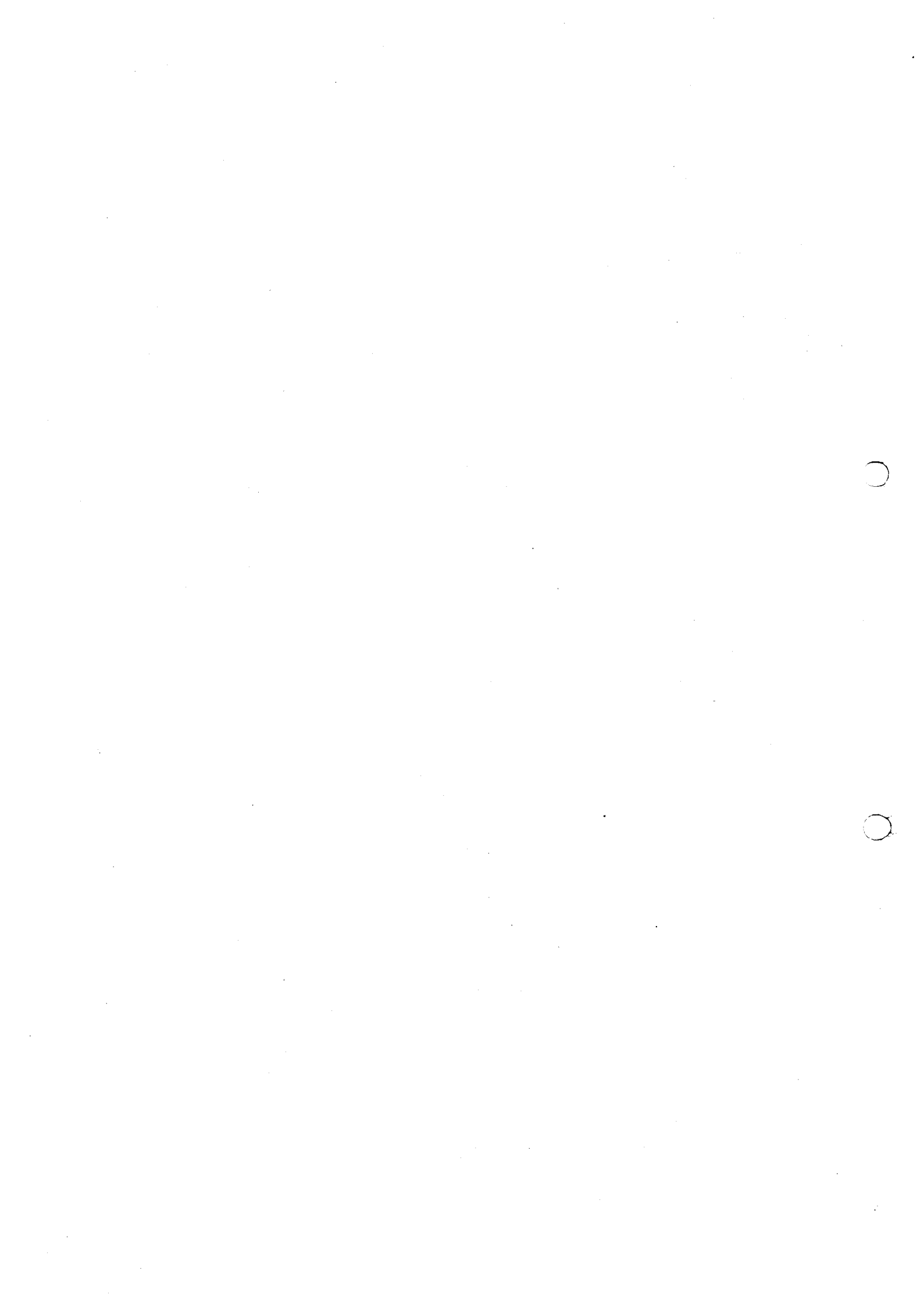
社会資本整備総合交付金の算定に基づく補助率

※上記交付金対象事業費の2/3又は4/5

(財源)

社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業) 35,200千円

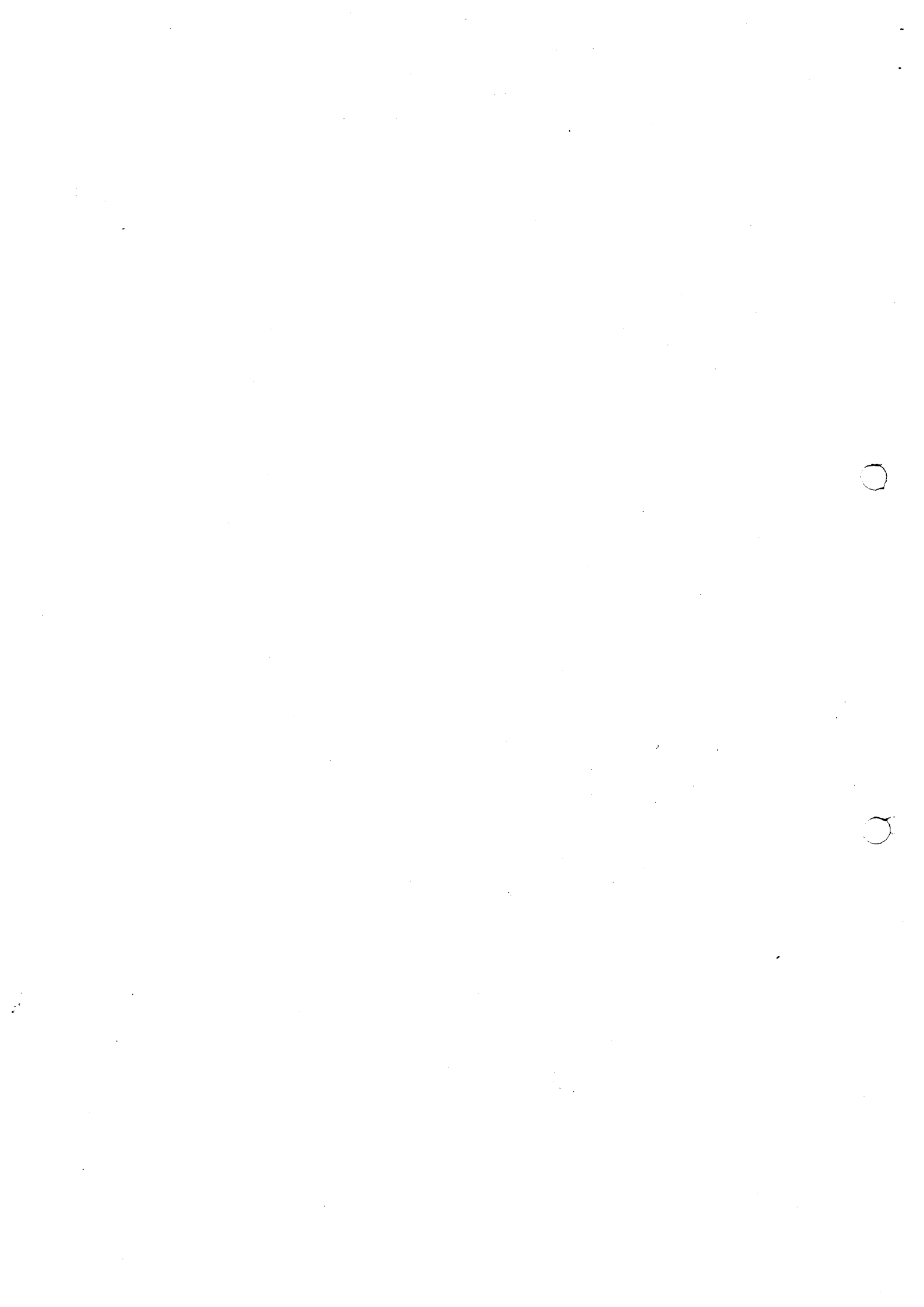
一般財源 35,200千円



一般会計 衛生費 予算説明資料

(環 境 部)

資 料 名	担当課	頁
太陽光発電設備借上料について	エネルギー 政策推進課	1
環境・エネルギーの里づくり事業について		3
焼却施設基幹的設備改良事業について	環境事業 センター	4



太陽光発電設備借上料について

1 事業概要

広域避難所に指定されている市内小学校4校に、太陽光発電設備及び蓄電池を設置し、エネルギーの地域自給を目指し、再生可能エネルギーの利用を図るとともに、災害時などの停電時の電力を確保する。

設置は10年間のリース方式とし、発電した電力は施設で自家消費する。

2 内容

(1) 事業費

平成29年度から平成38年度までの債務負担行為設定

限度額：各年度 8,000千円 合計 80,000千円

(2) 対象施設

芦子小学校、久野小学校（防水工事込）、曾我小学校（防水工事込）、東富水小学校

(3) 設備容量

太陽光発電設備：各施設 10kW以上

蓄電池：各施設 10kWh相当

(4) スケジュール

平成28年度 事業者選定・契約締結・設置工事

平成29年度 リース開始

3 太陽光発電設備及び蓄電池の活用方法

【平常時】

太陽光発電設備により発電した電力は、商用電力と合わせて施設内に供給するとともに、蓄電池への充電に使用する。

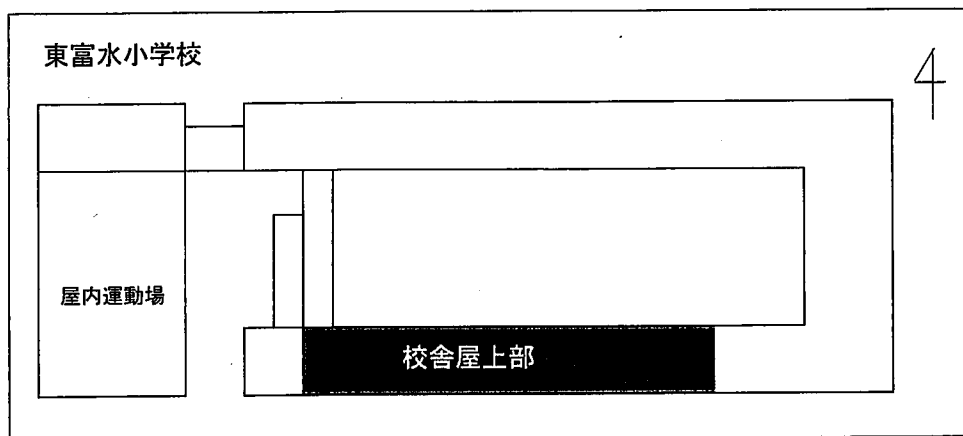
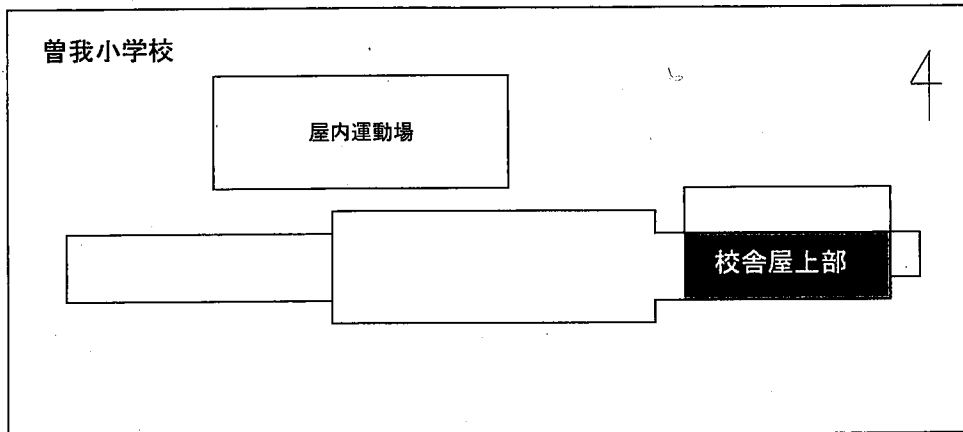
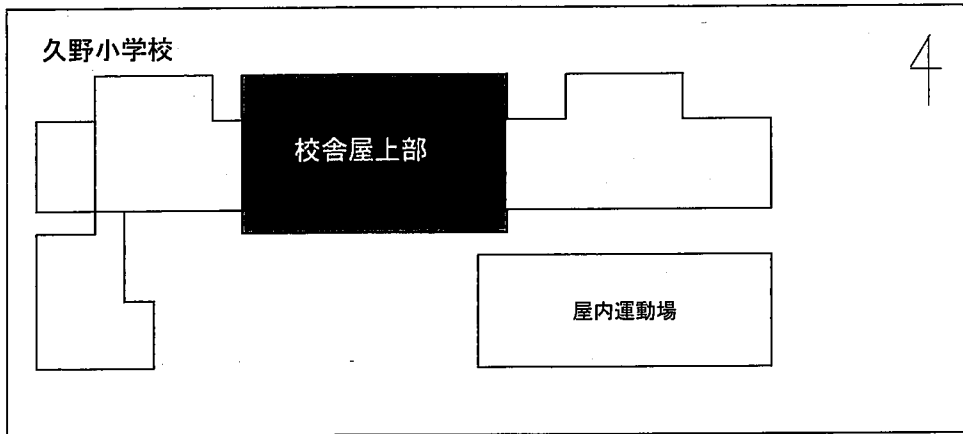
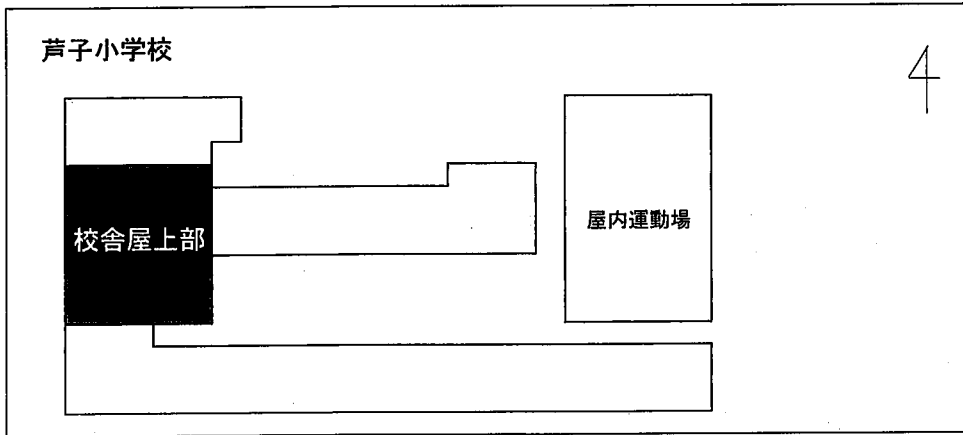
【停電時】

太陽光発電及び蓄電池による電力が使用できるとともに、太陽光発電設備による電力の一部を蓄電池への充電に使用する。

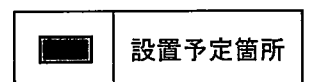
4 太陽光発電による発電見込

- ・太陽光発電設備の発電見込（4施設）は、年間約45,000kWh。
- ・施設の合計電気使用量の約10%を賄うことが可能。

5 各施設の太陽光発電設備設置予定箇所



凡例



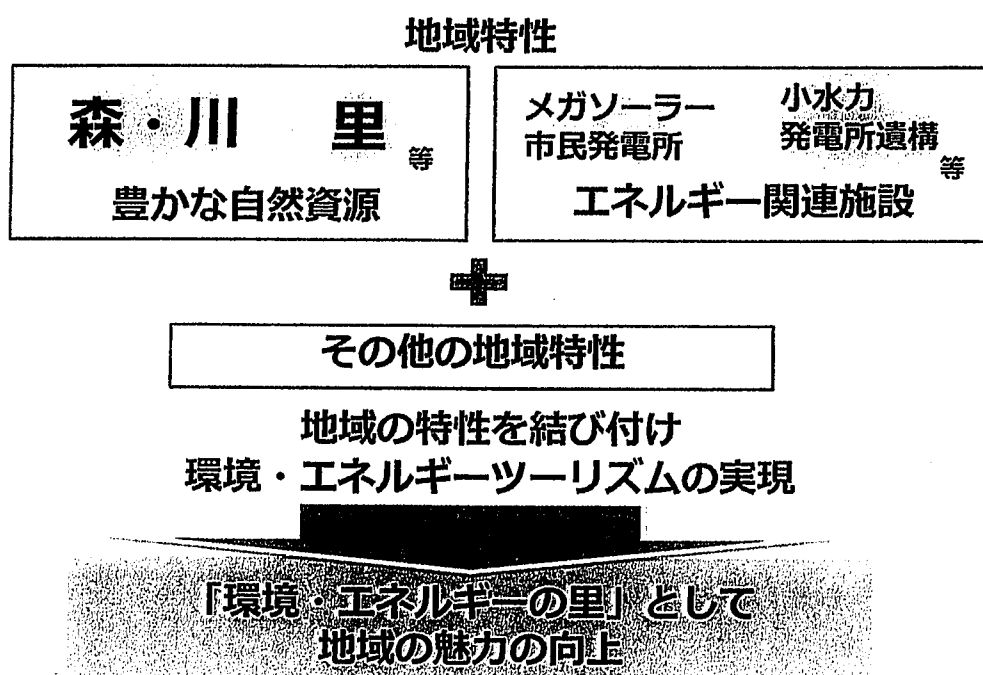
環境・エネルギーの里づくり事業について

1 事業概要

メガソーラー市民発電所や小水力発電所遺構などのエネルギー関連施設と森・里・川等の豊かな自然資源、わんぱくらんどやいこいの森等の集客施設を環境・エネルギーツーリズムとして結び付け、来訪者がエネルギーや自然に触れ、体感できるよう、魅力を付加した「環境・エネルギーの里づくり」のための構想を策定する。

その後、構想に基づいた取組を関係団体等とともに実施し、その魅力を発信することで、市内外から人を呼び込み、地域の活性化につなげる。

2 「環境・エネルギーの里」づくりイメージ



3 予算内訳

予算額 2,676千円

- ・ 構想策定支援委託料
- ・ 関係団体等への協力謝礼等

4 期待される効果

- ・ 体験型環境・エネルギー教育の実現
- ・ 市内外からの訪問者の増による地域経済の活性化

焼却施設基幹的設備改良事業について

1 事業内容

焼却施設の機能保全と延命化を図るため、稼動開始後36年(1・2号炉)及び24年(3・4号炉)経過したごみ焼却施設のうち1・2・3号炉の基幹的設備の改良を行う。また、省エネのための先進的設備の導入により、二酸化炭素の排出抑制を図るとともに、国の交付金を最大限活用する。

2 平成28年度の実施内容

- (1) 長寿命化計画変更業務(発注仕様書変更含む)
- (2) 基幹的設備改良工事監理業務

※基幹的設備改良事業 総額4,926,658千円
 <<4年間(平成28年度~平成31年度)継続事業>>

- ・主な事業内容
- 工事監理業務

焼却設備、排ガス処理設備、通風設備、電気計装設備等を対象とした主要機器の更新及び改修

3 交付金概要 【二酸化炭素排出抑制対策事業費交付金】

<<実施期間:平成27年度~平成31年度>>

○交付対象事業:焼却施設の延命化のための計画を策定して基幹的設備を改良するもので、当該改良を通じて施設の稼動に必要なエネルギーの消費に伴い排出される二酸化炭素の量が3%以上削減されるもの。(交付取扱要領抜粋)

○交付率: 1/2

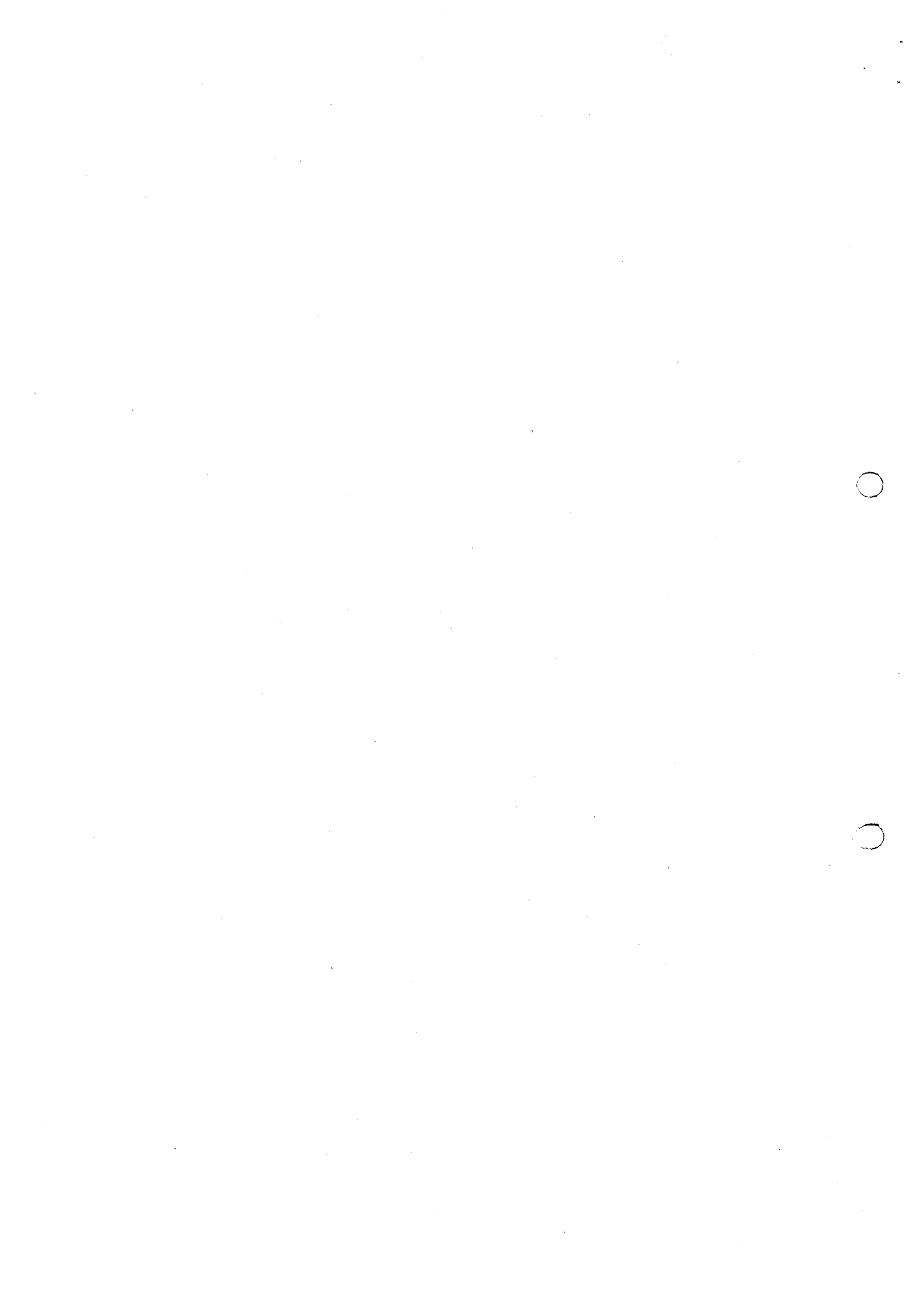
4 事業実施スケジュール

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
長寿命化計画変更業務	←→			
契約事務		←→		
工事監理業務及び基幹的設備改良工事		←→		

一般会計 労働費 予算説明資料

(経 済 部)

資 料 名	担当課	頁
若年者雇用支援事業（安定雇用創出事業）について	産業政策課	1



若年者雇用支援事業（安定雇用創出事業）について

1 目的

若年求職者と市内求人企業に雇用マッチングの機会を提供し、若年層の市内への就労と定着を促進する。

2 経緯

若年者の早期離職や雇用のミスマッチを防止する目的で、従来から実施してきた「キャリア教育事業」に加え、平成27年度にスタートした「小田原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を推進するため、地域における良質で安定した雇用を創出し、若年者の人材還流や定着等を促進する機会として、新たに2事業を実施する。

3 事業

(1) 若年者UIJターン促進事業（予算額 703千円）

概要 都内で市内企業等による合同就職面接会を開催する。
時期 平成28年10月（予定）
場所 都内
対象 都内及び近郊在住の若年者（39歳までの方）50人程度

(2) 若年者雇用マッチング支援事業（予算額 366千円）

概要 市内企業を回るバスツアーを実施し、求職者と求人企業のマッチングを図る。
時期 平成28年11月、29年1月（予定）
場所 正規職員を募集している市内事業所 各回3社程度
対象 市内企業への就職を希望する若年者（39歳までのかた）各回20人程度

4 周知方法

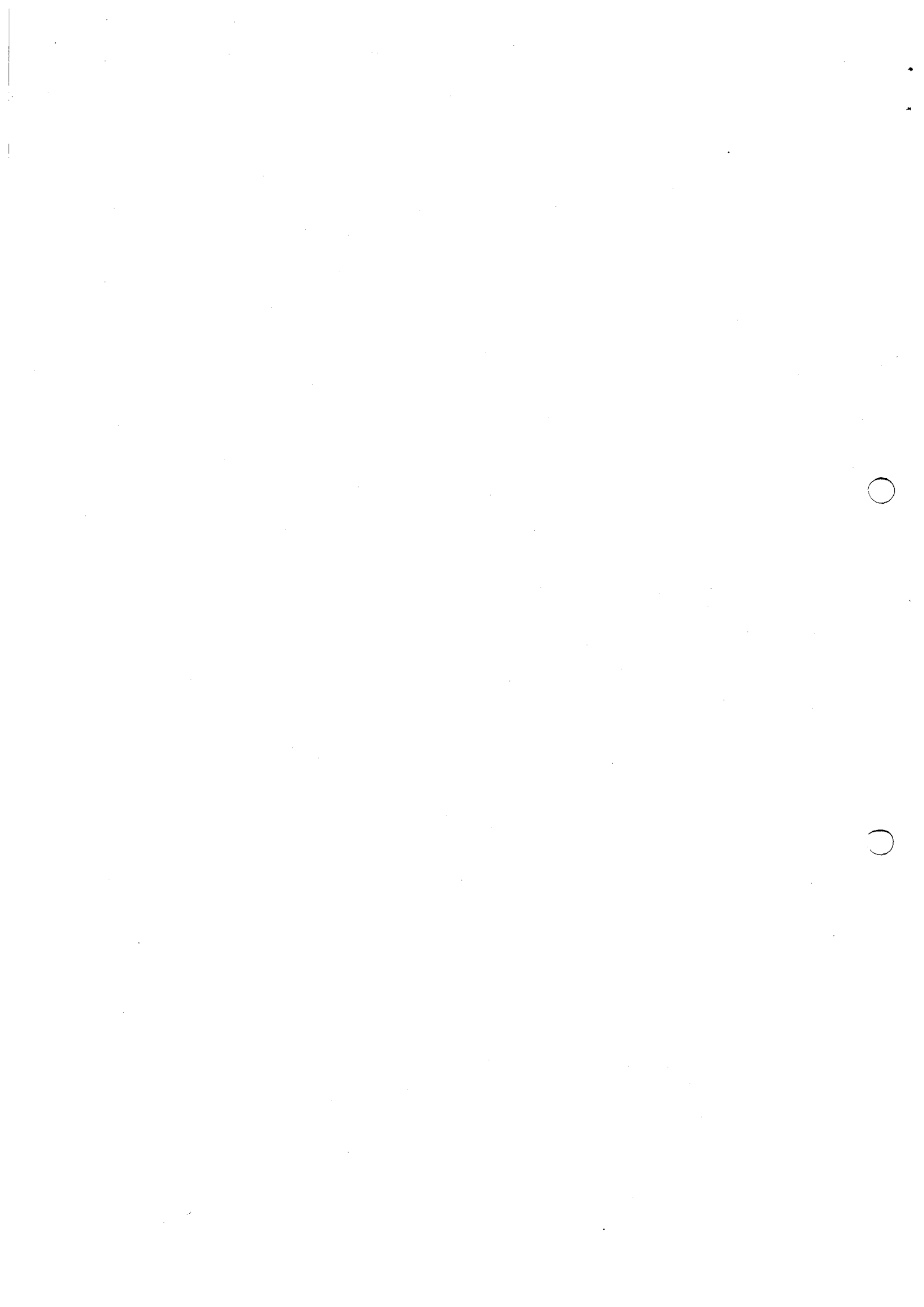
- ・都内ハローワーク、県西地域学生の進学実績が高い大学等にポスター、チラシを配布する。
- ・JR、小田急線の主要駅にポスターを掲出する。
- ・市内在住の親世代、祖父母世代への事業周知として、回覧や広報等を活用した情報発信を行う。 等



一般会計 農林水産業費 予算説明資料

(経 済 部)

資 料 名	担当課	頁
新規就農者支援事業について	農政課	1
平成28年度当初予算主要事業箇所図		2
小田原漁港交流促進施設等整備事業について	水産海浜課	3



新規就農者支援事業について

1 目的

農地の賃借料を助成することにより、新規就農者の経済的な負担を軽減し、就農促進を図るとともに、家賃の一部を助成することにより、地域の空き家の有効活用と市内への定住促進を図る。

2 事業内容

小田原市内に新規に就農した方、または就農のために研修中の方が、新規就農しやすい環境をつくるため、農地の賃借料及び貸し家の家賃に対して助成を行う。

3 事業費 460千円

4 補助対象者

(1) 農地賃借料補助

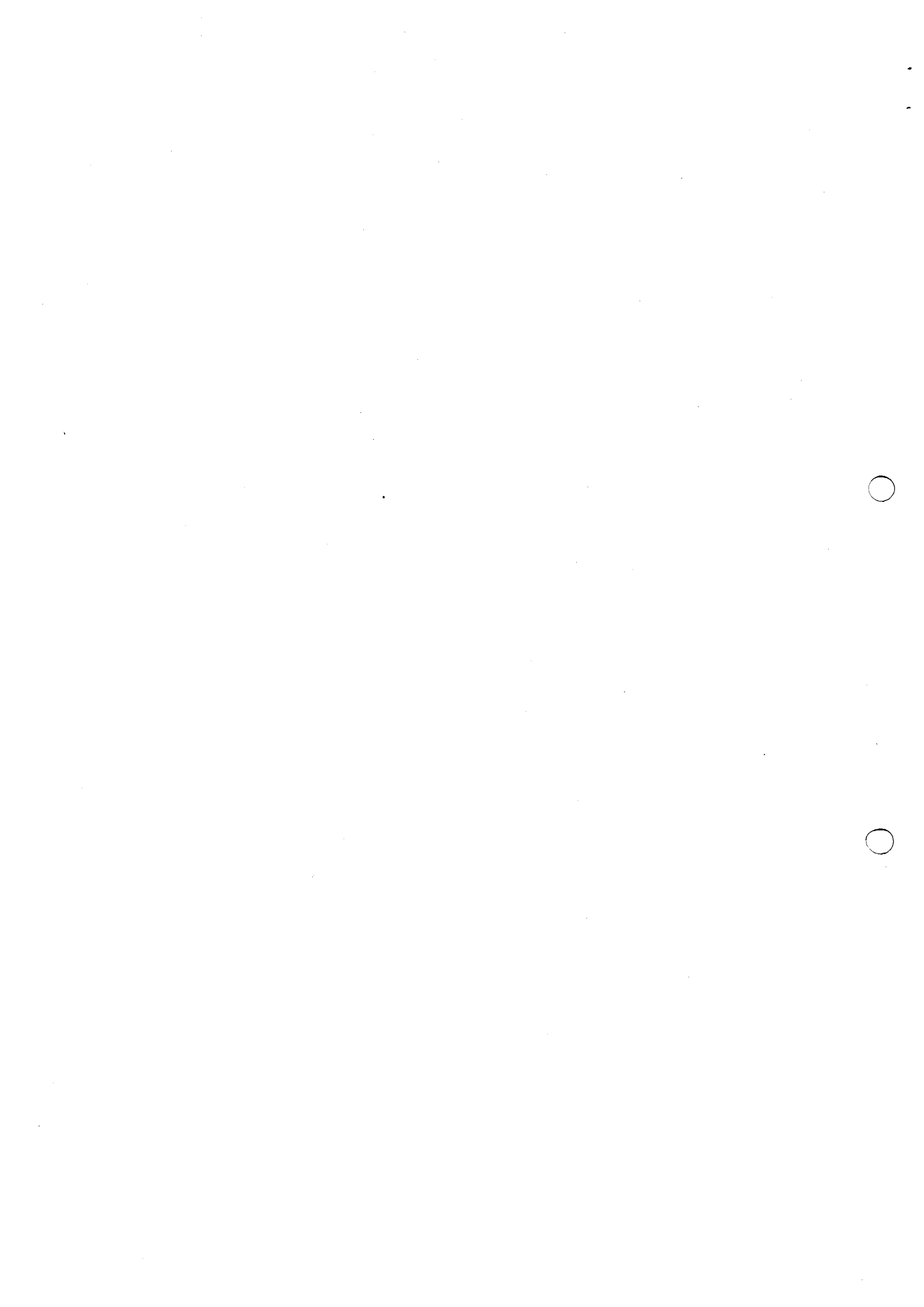
小田原市内で就農し農地を賃借した方

100,000円/年×1人=100,000円

(2) 家賃補助

小田原市内で就農した方、または小田原市内で就農するために研修中の方

30,000円/月×12月×1人=360,000円



小田原漁港交流促進施設等整備事業について

1 目的

交流人口の拡大と小田原の魚の消費拡大を通じて、水産業の振興及び地域活性化を図る。

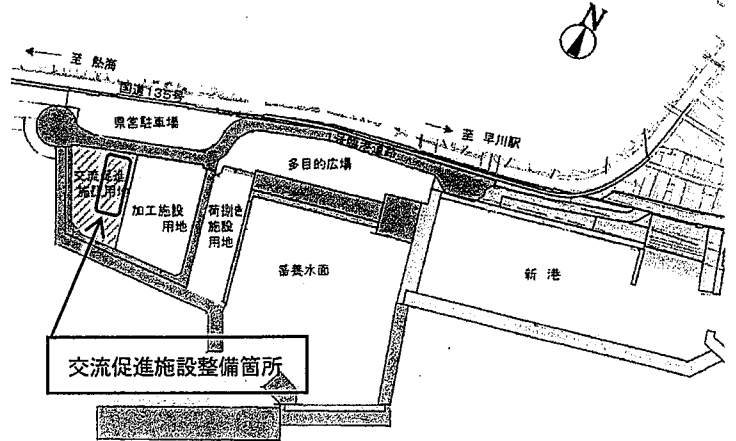
2 概要

- (1) 敷地面積：3,339㎡
- (2) 延床面積：約1,500㎡
- (3) 建物形式：鉄骨造地上3階建て
(展望テラスあり)
- (4) 整備駐車台数：約160台
(県営駐車場：約120台・施設用地内約40台)
- (5) 事業費：約5～7億円

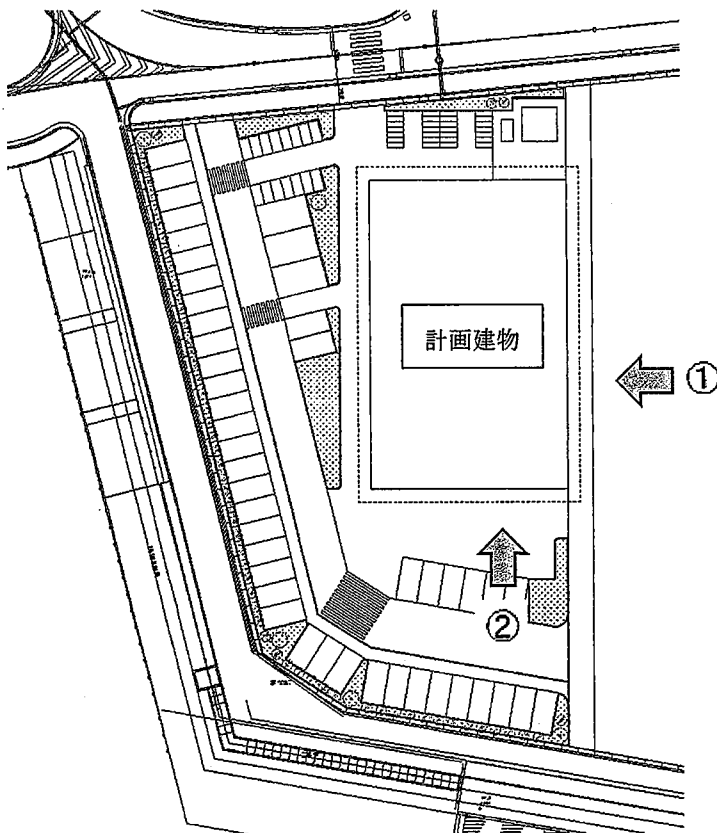
国費：農山漁村振興交付金 (定額、補助率1/2)

- (6) 管理・運営方法：公の施設として設置し、
指定管理者制度による管理・運営を予定

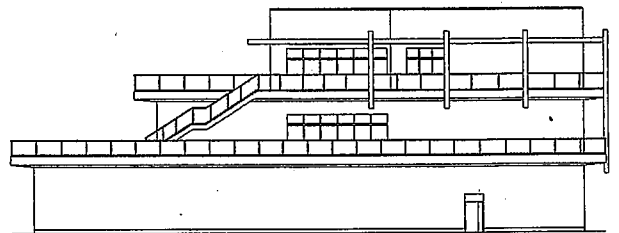
3 位置図



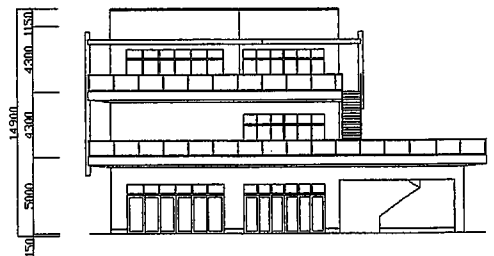
施設配置イメージ



立面イメージ

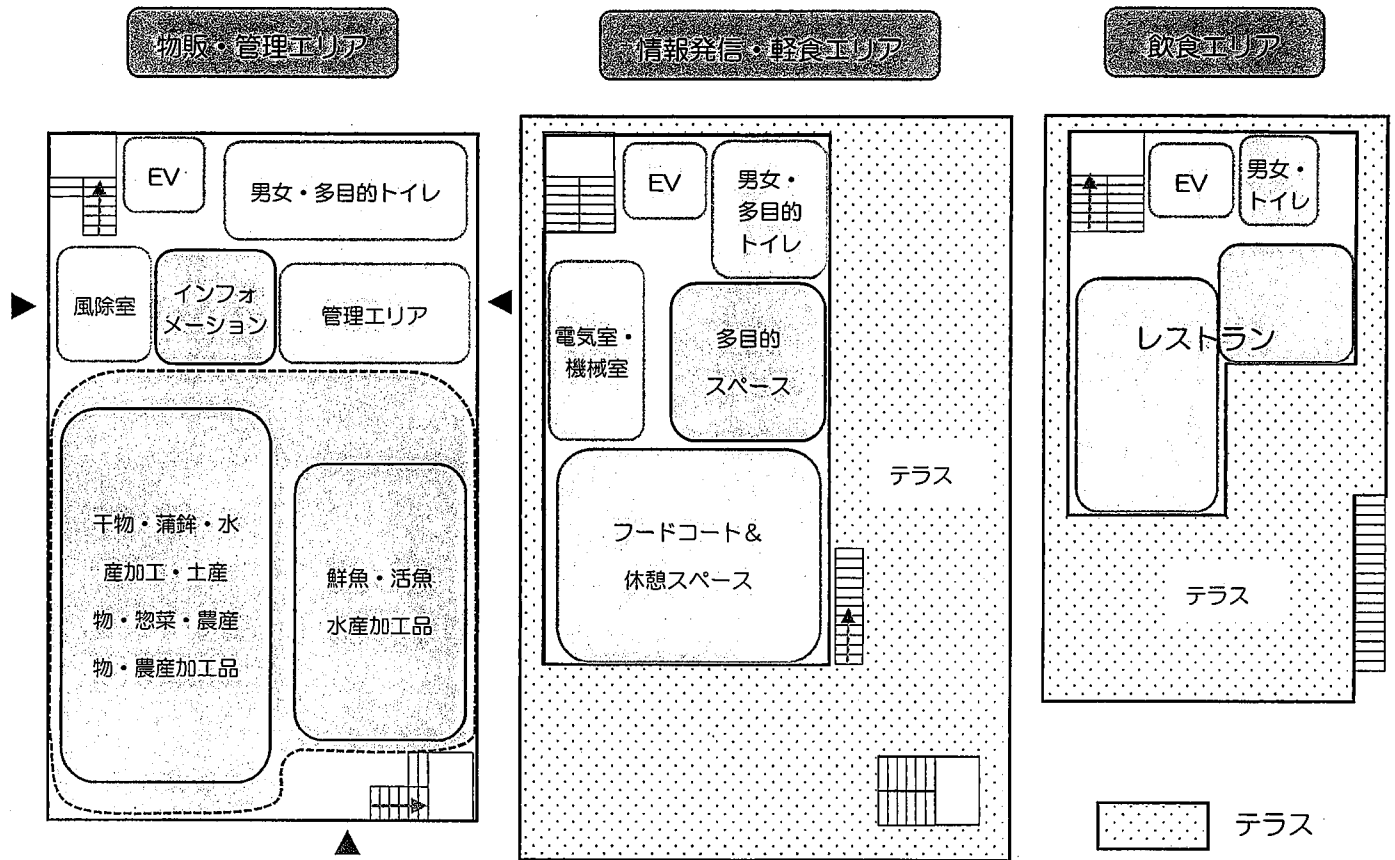


①方向からの側面図



②方向からの正面図

4 ゾーニングイメージ



1階ゾーニング

2階ゾーニング

3階ゾーニング

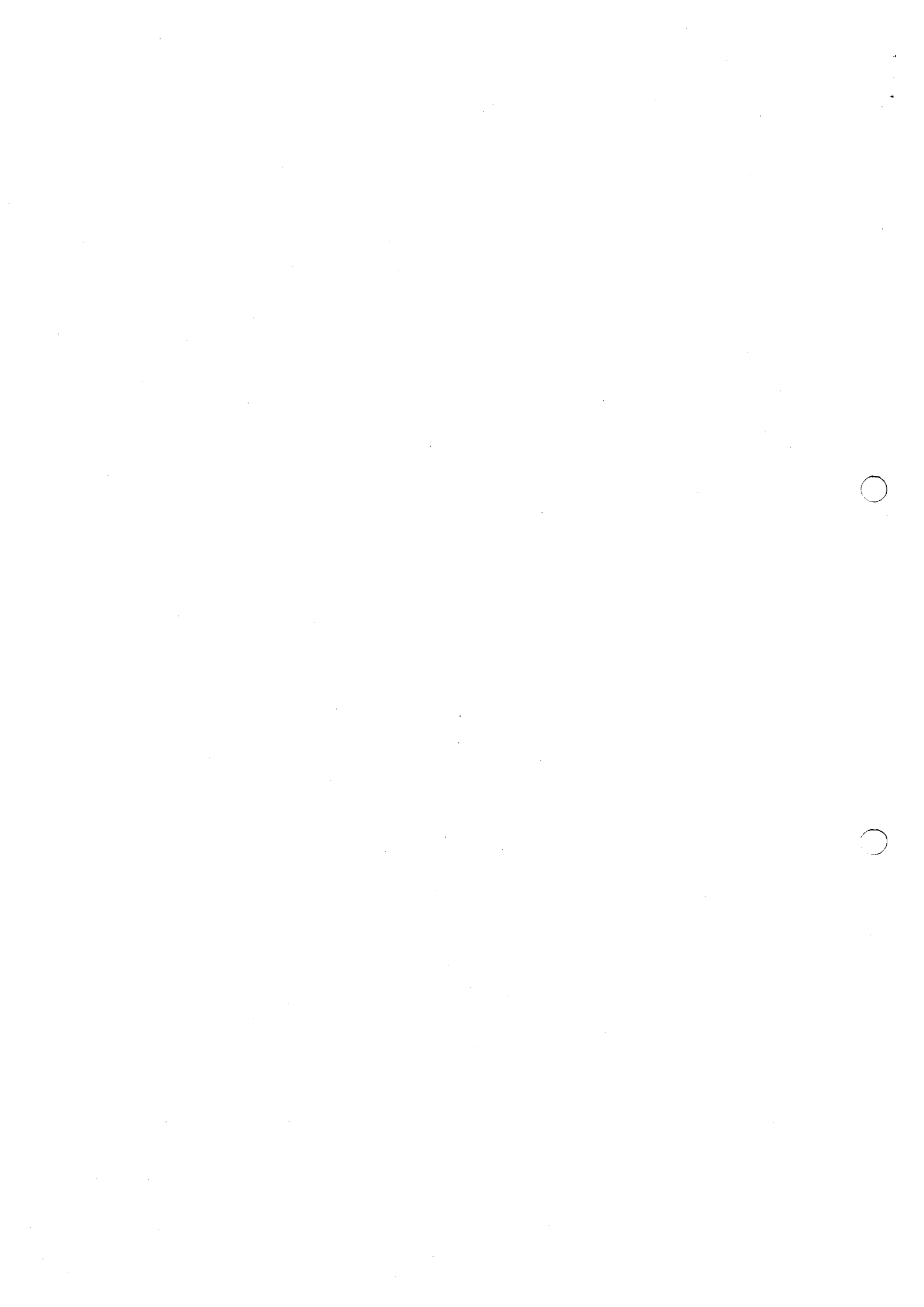
5 整備スケジュール

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
施設整備	基本設計	実施設計	整備	開業予定
管理運営	検討、準備期間		開業準備	
付帯工事	上下水道施設整備			

一般会計 商工費 予算説明資料

(経 済 部)

資 料 名	担当課	頁
「小田原ブランド」魅力PR事業について	産業政策課	1
一般社団法人小田原市観光協会補助金の概要	観光課	2



「小田原ブランド」魅力PR事業について

1 目的

地域の自然、歴史、文化等を活かした地域産業が多数根付く小田原市では、地場産業、農林水産業などから、様々な地域ブランドが生み出されている。

このような多くの地域ブランドを、「小田原ブランド」と称して一体感を出し、多くの方へのPRなどにより、相乗的なブランド力向上を目指すことを目的とする。

2 事業概要

本市には、「小田原かまぼこ」、「小田原ひもの」、「漬物」、「木製品」などの名産品や、「十郎梅」、「下中玉ねぎ」、「片浦レモン」などの特産品が数多くある。また、使用食材や器にこだわりを持つ「小田原どん」、「おだわらスイーツプレミアム」、地元練り製品等を具材とした「小田原おでん」といった他分野とも関連した“食”に関する事業も登場した。

これまで、各々での周知、PRをしていたが、今回「小田原ブランド」の名のもと、一堂に会し、地域資源・観光資源として、市内外へ相乗的に広く周知・PRを図る。

「小田原ブランド」魅力PRイベント

開催時期：平成28年10月下旬を予定

開催場所：小田原地下街HaRuNe小田原、小田原城二の丸広場（予定）

主催：小田原市及び各経済関連団体等による実行委員会形式を予定

内容：公共性・利便性の高いHaRuNe小田原を情報発信拠点とする。

○HaRuNe小田原会場⇒「小田原ブランド」商品を手元に届ける機会の創出

- ・観光客や地元消費者に対し、「小田原ブランド」品の生産者や取扱い店舗を紹介
- ・土産品としての販売を実施

○二の丸広場会場⇒「小田原ブランド」を味わい、体感する機会の創出

- ・名産品、特産品等を扱った飲食ブースの開設
- ・採れたて野菜など特産品の即売

※2箇所での開催及び周辺商店街の参加により、市内回遊性の向上を図るとともに、リニューアル後の小田原城天守閣の観光客もそれぞれの会場へ誘客し、更なる相乗効果を図る。

3 効果

- ・イベント実施による「小田原ブランド」としての一体感の醸成
- ・市内外へ一体的にPRすることによる「小田原ブランド」の総体的なブランド力の向上
- ・新たな連携等による新商品の開発 など

⇒本市経済の好循環による地域経済の活性化

4 事業費

3,000千円

一般社団法人小田原市観光協会補助金の概要

1 観光協会事業の目的

市及び近隣市町観光協会との緊密な体制を維持しながら、豊かな自然と素晴らしい歴史・文化などの観光資源と交通の利便性を生かした観光事業を効率的に展開するとともに、事業内容の充実を図り、もって地域産業の振興及び交流人口の拡大を図る。

2 主な事業計画内容

(1) まつり行事等 (平成27年 観客動員数合計 約168万5千人)

ア 小田原桜まつり (平成27年 約56万2千人 ※城址公園53万4千人、長興山のしだれ桜2万8千人)

3月下旬～4月上旬

期間中は、城址公園・沼代桜の馬場に電灯付きぼんぼりを設置するほか、3月下旬には、きもので街歩き、4月上旬には、城址公園で稚児行列(平成27年は天候不良で中止)等を行う。

イ 小田原北條五代祭り (平成27年 約19万人)

5月2日(月)・3日(火・祝)

5月2日は箱根湯本の早雲寺において、祭りの安全祈願と歴代城主の墓前供養を行うとともに、小田原駅周辺では、手作り甲冑隊による事前PRを行う。

5月3日の本祭は銅門広場にて出陣式を行った後、城址公園周辺の市街地で北條五代武者行列を中心とした約1,700名にも及ぶパレードを行う。

ウ 小田原ちょうちん夏まつり (平成27年 約10万人)

7月30日(土)・31日(日)

城址公園周辺で、小田原ちょうちん踊りコンクール、自治会みこしパレードを行うほか、市内小学生(全校参加)が製作した手作りちょうちん約2,200個を展示する小田原ちょうちんアートフェア等行う。

エ 小田原酒匂川花火大会 (平成27年 約17万5千人)

8月6日(土)

酒匂川スポーツ広場で多彩な花火を打ち上げる。

オ 忍者の里「風魔まつり」(平成27年 約2万4千人)

8月27日(土)・28日(日)

城址公園において、「忍者」をキーワードにした様々なイベントを開催する。

カ 一夜城まつり (平成27年 約7千人)

10月16日(日)

石垣山一夜城歴史公園で、北條太鼓の演奏や野だてを行うほか、地元早川地区自治会連合会による合戦鍋コーナーや早川商工振興会による出店、おたのしみ抽選会などを行う。

キ 小田原城菊花展（平成27年 6万9千人）

11月3日（木・祝）～13日（日）

小田原城址公園で、菊花の品評会と展示会（出品総数約700点）を行う。

ク 小田原梅まつり（平成27年 約53万8千人 ※曾我梅林38万人、城址公園15万8千人）

平成29年1月下旬～3月初旬（予定）

曾我梅林では寿獅子舞等の郷土芸能や梅干しの種飛ばし大会等を行うほか、城址公園では立春青空句会等の催しを行う。

ケ 流鏝馬（平成27年 約2万人）

平成29年2月11日（土・祝）

梅まつりの一環として、曾我梅林の原会場で流鏝馬を行う。

(2) 誘客対策事業

ア 観光客誘致推進及び観光宣伝

小田原のイメージアップと観光客の誘客促進を図るため、マスコミ等のメディアやホームページ、フェイスブック等を活用し、市内の観光資源やイベント等の紹介をはじめ、観光行事の広報・宣伝を積極的に展開する。また、沿線駅や各地物産展等でのプロモーション活動も実施する。

イ 小田原観光大使

観光地小田原として特色ある観光PRを行うため、地域で活躍されている観光振興に携わる団体等を小田原観光大使として認定し、各種観光行事等への参画や派遣により、小田原の観光宣伝とイメージアップを図る。

ウ 小田原の四季観光写真コンクール

小田原に親しみ、小田原の良さを認識していただくため、年間を通じて観光写真を募集し、入賞作品の展示会を開催するとともに、観光カレンダーや誘客事業等に活用する。

(3) その他の主な事業

ア 小田原駅観光案内所（外国人観光案内所）運営業務

小田原駅アークロード内の観光案内所業務を市から受託し運営する。

イ 藤棚臨時観光バス駐車場運営業務

城址公園内のバス駐車場の管理許可を受け、有料駐車場として運営する。

ウ 常盤木門活用業務

城址公園内にある常盤木門展示スペースを借り受け、観光ガイド施設（甲冑・忍者の館！小田原城情報館）として運営する。

エ 広域観光事業等への参加

県観光協会主催観光キャンペーンや広域で取り組む観光事業に参画する。

オ 協賛事業

地域で自主的に開催している観光イベントを支援する。

平成28年度一般社団法人小田原市観光協会収支予算(案)

(単位:千円)

【参考:市補助金の推移】

年度	金額
21年度	123,409
22年度	120,369
*1 23年度	120,838
24年度	111,096
25年度	120,224
26年度	123,705
*2 27年度	123,006
28年度	135,195
28年度	124,989

*1
23年度は、東日本大震災により事業内容を変更している。

*2
27年度は、天守閣休館中に実施した誘客事業費に係る市の補助金を、補正予算により増額している。

(支出)

科目	摘要	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較増減
1 総務費		50,305	48,890	1,415
1) 報酬・職員費		41,064	40,204	860
2) 一般管理費		8,780	8,292	488
3) 会議費		461	394	67
2 誘客費		7,785	5,349	2,436
1) 誘客事業費		4,587	4,587	0
2) 小田原観光大使		287	287	0
3) 写真コンクール		476	475	1
4) まち歩きパンフ作成		1,735	0	1,735
5) 風魔忍者普及経費		700	0	700
3 行事費		104,291	105,356	△ 1,065
1) 桜まつり		3,038	3,118	△ 80
2) 北條五代祭り		38,249	38,392	△ 143
3) 夏まつり		21,583	21,647	△ 64
4) 北火大会		22,498	22,584	△ 86
5) 一夜城まつり		2,063	2,069	△ 6
6) 菊花展		3,533	3,630	△ 97
7) 梅まつり		1,953	1,953	0
8) 流鏑馬		3,912	3,325	△ 13
9) 忍者の里 風魔まつり		4,338	4,350	△ 12
10) まつり共催事業		2,096	2,160	△ 64
11) 観光まちおこし 研修事業		1,028	1,528	△ 500
4 その他の事業費		17,113	14,844	2,269
小田原観光案内所				
1) 運営委託経費		6,696	6,664	32
2) 天守閣売店運営事業		1,592	557	1,035
3) 藤棚臨時観光バス駐車場 運営事業		5,152	3,860	1,292
4) 常盤木門ガイダンス施設 運営事業		1,378	1,468	△ 90
5) その他諸事業		2,295	2,295	0
5 法人管理費		570	500	70
6 租税公課		1,595	1,390	205
7 法人税等		589	226	363
支出合計		182,248	176,555	5,693

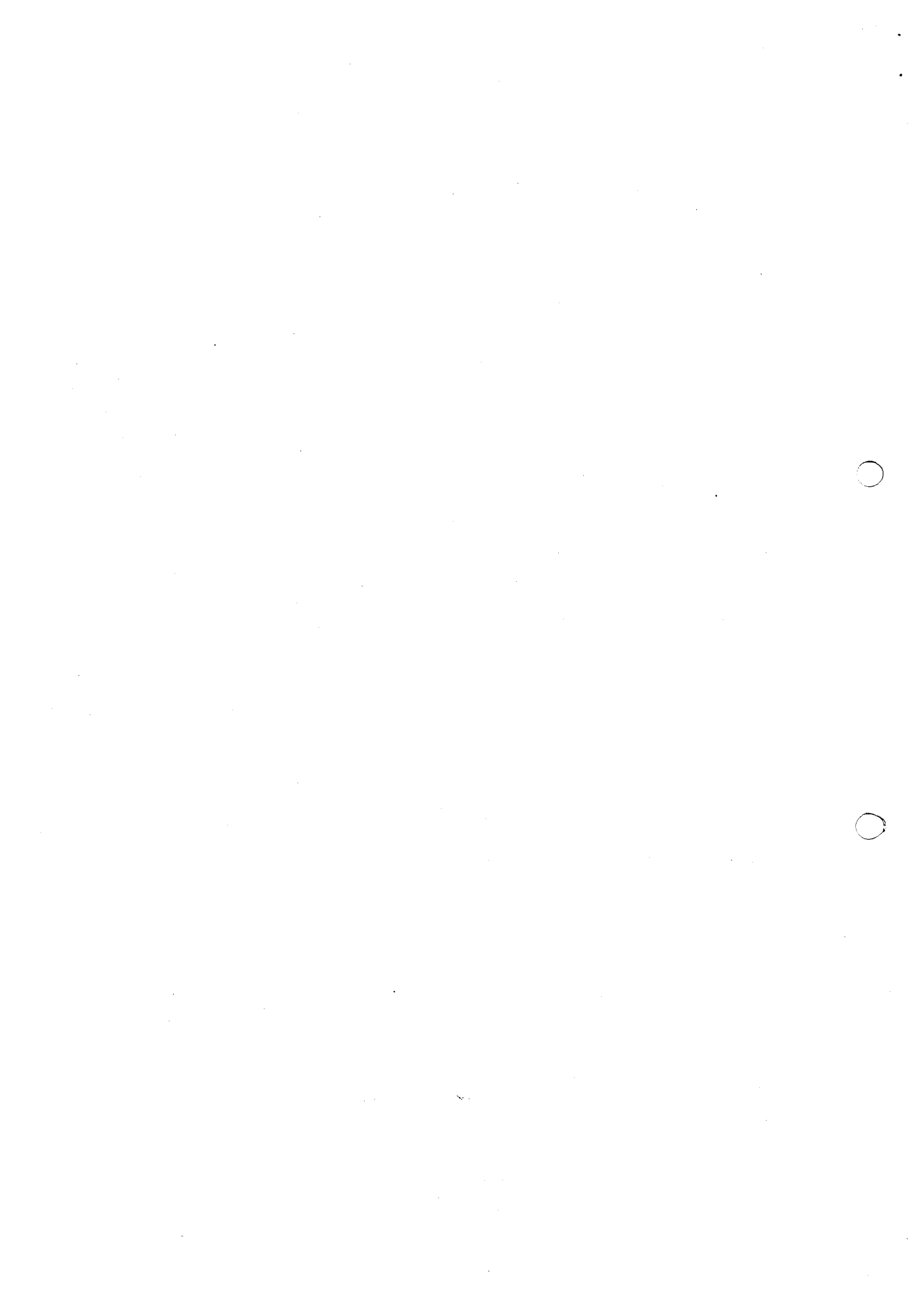
(収入)

科目	摘要	本年度 当初予算額	前年度 当初予算額	比較増減	()内は前年度額
1 受託費	取組観光案内所運営業務委託費	7,127	7,050	77	7,127 (7,050)
2 会費		12,760	13,000	△ 240	65,000×2,552口
3 賛助金		19,490	17,809	1,681	酒匂川花火大会 16,600 (15,000) 写真コンクール 160 (160) 北條五代祭り 1,050 (1,050) 桜まつり 170 (170) 夏まつり 500 (500) 封筒広告 210 (209) 忍者の里 風魔まつり 530 (450) 一夜城まつり 100 (100) その他 170 (170)
4 補助金		124,989	123,006	1,983	市補助金
5 地域観光活性化 事業費補助金		50	50	0	0 県・県観光協会
6 事業収益		9,888	5,592	4,296	天守閣売店一部貸出2,200 (600) 藤棚臨時観光バス駐車場6,200 (3,746) 常盤木門ガイダンス運営事業1,488 (1,246)
7 雑収入		7,190	7,493	△ 303	ちようちん製作体験1,130 (1,500) イベント参加負担金2,332 (2,250) イベント体験料970 (600) 総会・賛助会参加者負担金1,093 (1,028) 観光カレンダー販売1,165 (1,115) グッズ販売500 (500) 役員研修先進都市視察等0 (500)
8 特定資産受取 利息		2	2	0	
9 寄付金		0	0	0	
10 前年度繰越		752	2,553	△ 1,801	
収入合計		182,248	176,555	5,693	

一般会計 土木費 予算説明資料

(都 市 部)

資 料 名	担当課	頁
宅地耐震化推進事業について	開発審査課	1
小田原駅東口お城通り地区再開発事業について	拠点施設整備課	2
景観形成修景事業（魅力ある街なみ整備調査研究委託） について	都市計画課	3
立地適正化計画策定事業について	都市政策課	4
国府津駅周辺整備事業について		5



宅地耐震化推進事業について

1 事業の経緯

新潟県中越地震等の大地震時に、大規模盛土造成地の崩壊により住宅が流出するなどの大きな被害が発生した。

このような被害を軽減するために、宅地造成等規制法が改正されるとともに、宅地耐震化推進事業（変動予測調査及び滑動崩落防止事業）が、国庫補助事業として社会資本整備総合交付金の対象事業に位置付けられた。

2 事業内容

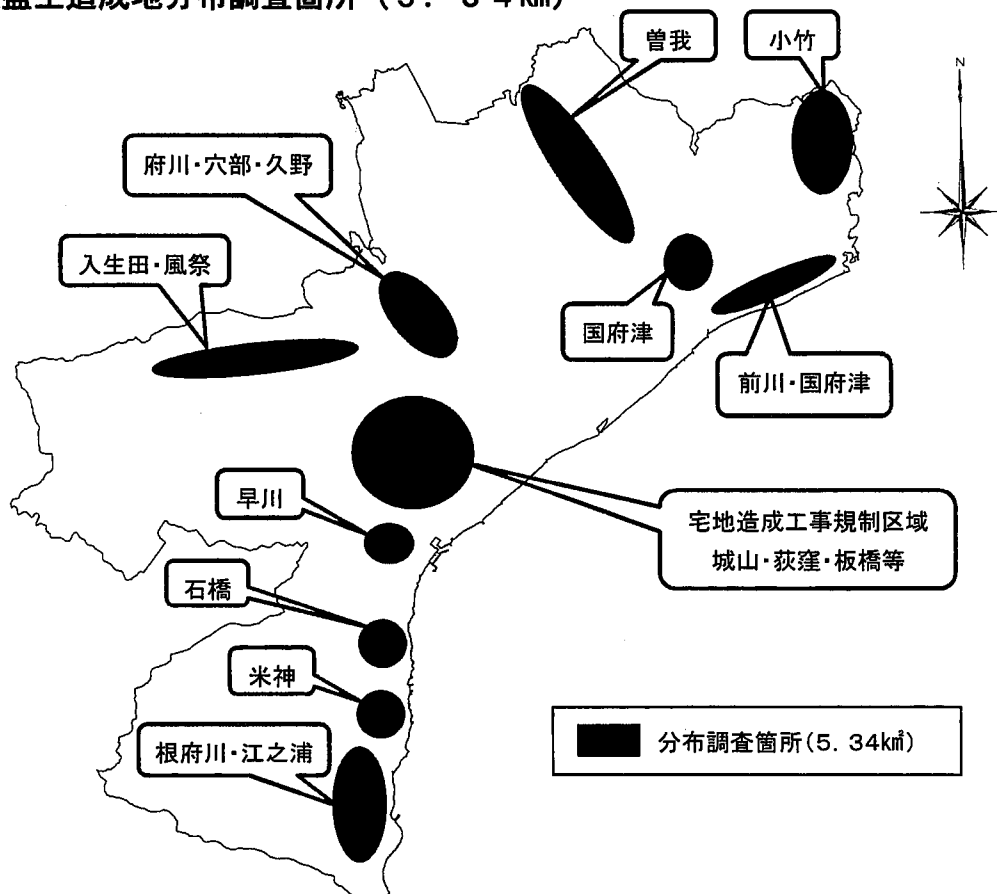
大規模盛土造成地が分布している可能性がある区域において、宅地造成前後の地形等を比較することにより、盛土造成地の位置及び規模を把握して、大規模盛土造成地を抽出し、その分布状況を把握する。

大規模盛土造成地が存在していた場合には、調査結果を基に大規模盛土造成地マップを作成し、公表することで市民の防災意識を高め、災害に強い都市づくりを推進していく。

3 事業スケジュール

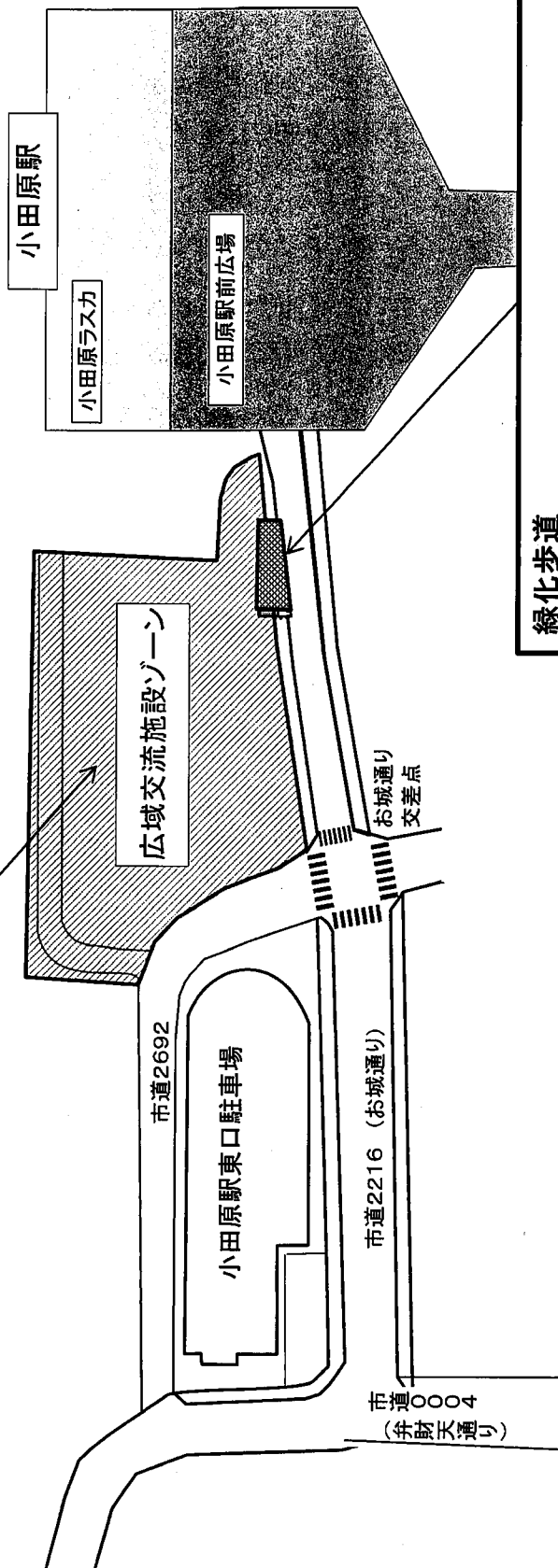
平成27年度	大規模盛土造成地分布調査実施
平成28年度	現地踏査・大規模盛土造成地マップ作成
平成29年度	大規模盛土造成地マップ公開

4 大規模盛土造成地分布調査箇所（5.34km²）



小田原駅東口お城通り地区再開発事業について

広域交流施設ゾーン
 ○埋蔵文化財調査事業費
 (継続費平成27年度～平成30年度)
 ○暮らし・にぎわい再生事業費補助金
 ・施設整備費



緑化歩道

- 測量委託料
 - ・分筆登記に係る測量図等の作成
- 工事請負費
 - ・用地取得部分の仮舗装及び仮囲いの設置
- 用地購入費 (2件分: 75.88㎡)
- 物件補償費 (2件分)

景観形成修景事業（魅力ある街なみ整備調査研究委託）について

1 調査研究の目的

これまで本市では、小田原城や小田原駅周辺において、建物の修景補助事業に取り組み、景観の形成に一定の効果をあげてきた。

小田原市景観計画施行（平成18年2月）から10年が経過する中、街なみとしての景観づくりとともに、各種計画等との連携による回遊性の向上や、訪れて歩くことが楽しい街の魅力を生かすための効果的手法等を調査・研究する。

2 業務内容

- ・小田原駅周辺の関連計画等の整理
- ・現況調査による課題抽出
- ・現行の補助制度の検証
- ・効果的な制度等へ向けた検討
- ・まちづくりと回遊性向上に向けた戦略の研究
(重点地区抽出、整備・民間支援等)

3 対象区域

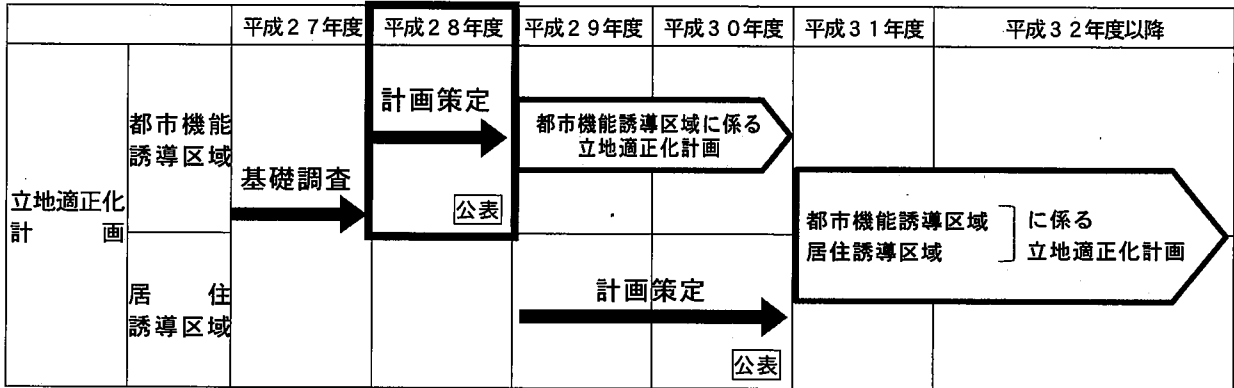
- ・小田原駅周辺ほか

立地適正化計画策定事業について

1 立地適正化計画の趣旨

- (1) 人口減少への対応のため、居住機能や福祉、医療、子育て支援、教育文化、商業、公共施設等の都市機能の立地を公共交通が充実するエリアに誘導する
- (2) 誘導施設の整備等に関し、社会資本整備総合交付金の補助率嵩上げなど、予算に関する支援等が拡充される

2 策定業務のスケジュール



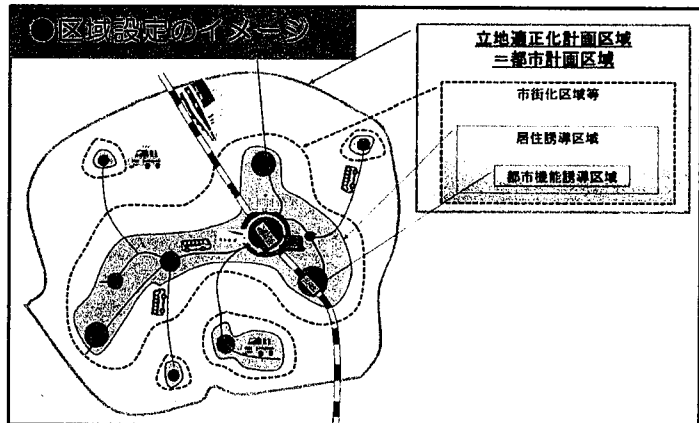
3 基礎調査の概要（平成27年度）

- (1) 関連計画や関連施策等の整理
- (2) 現状及び将来見通しにおける都市構造上の課題分析や街なか居住に関するヒアリング調査等
- (3) 骨格構造と誘導方針の検討 など

4 平成28年度の策定作業

(1) 都市機能誘導区域・誘導施設の詳細設定

- ・ 平成27年度に実施した基礎調査や踏査を踏まえ、都市機能の立地を誘導すべき区域（都市機能誘導区域）を設定するとともに、誘導区域ごとに誘導すべき都市機能（誘導施設）を選定する
- ・ 都市機能誘導区域に誘導施設の立地を誘導するために講ずべき施策を整理する
- ・ 誘導施設に関係する事業者団体等と意見交換する
- ・ パブリックコメントの実施及び都市計画審議会の意見を伺う



(2) 立地適正化計画の策定・公表

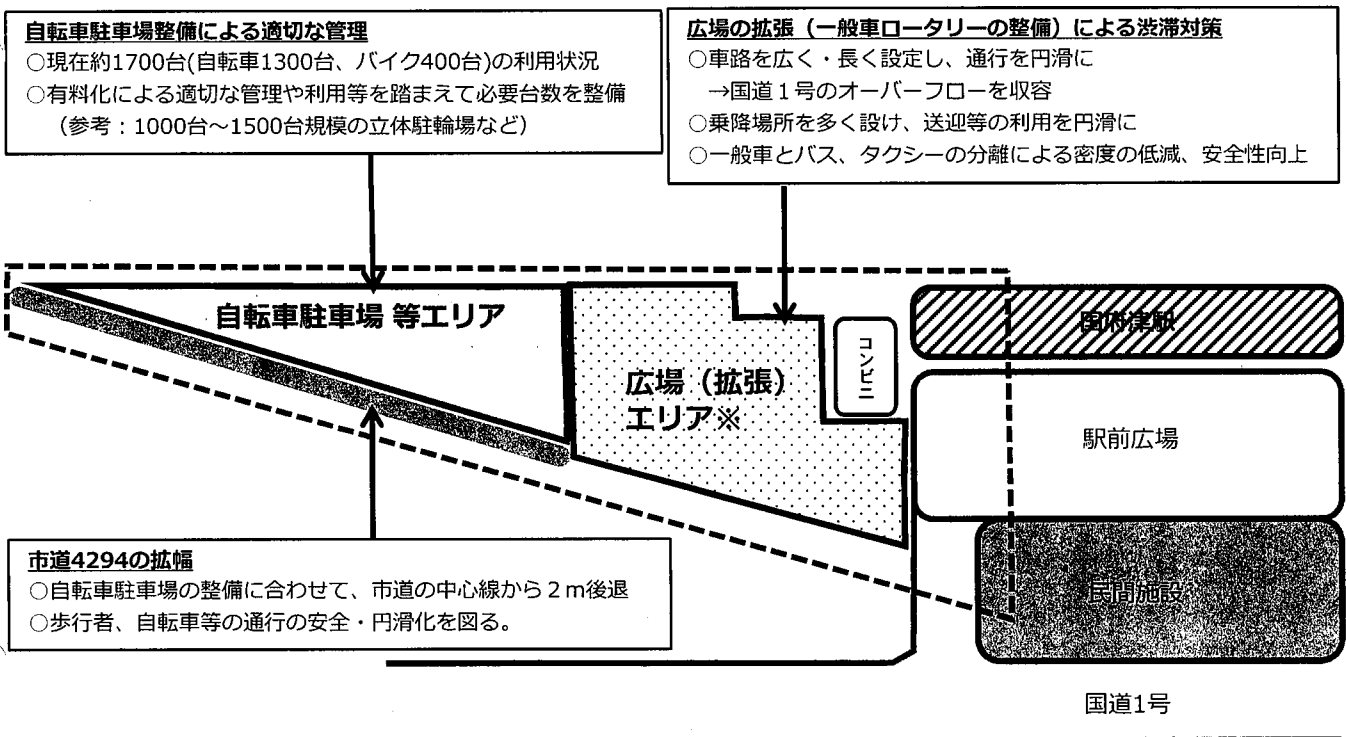
- ・ 都市機能誘導区域と誘導施設、誘導施策等を記載した計画書を作成し、公表する
- ・ 誘導施設に係る届出事務を開始する

国府津駅周辺整備事業について

1 事業スケジュール (案)



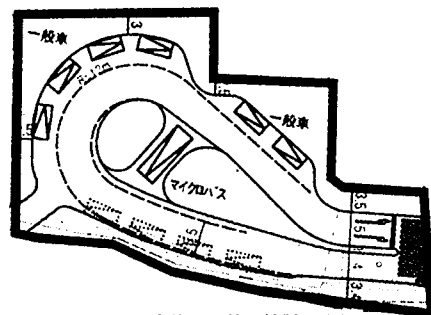
2 国府津駅周辺整備事業のイメージ (基本構想)



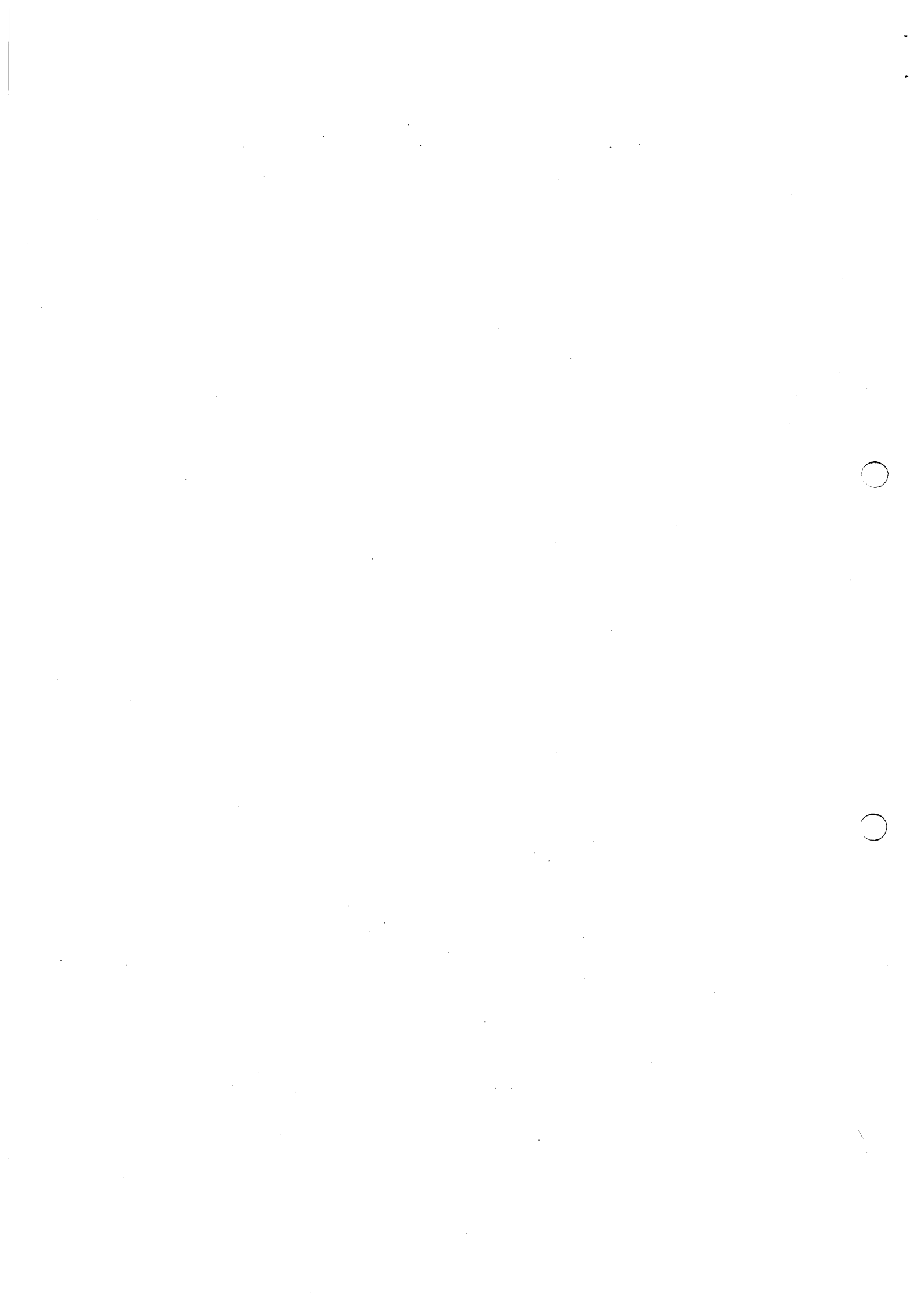
3 平成28年度業務内容

- (1) 測量調査 (おおむね点線の範囲)
 - ・地形測量
 - ・路線(縦断・横断)測量 など
- (2) 基本設計
 - ・駅前広場の基本設計や排水設計
 - ・自転車駐車場等の造成や排水設計
 - ・交通協議資料の作成 など

※広場(拡張)エリアのイメージ



※この図面は、今後の調整・検討により、変更することがあります。

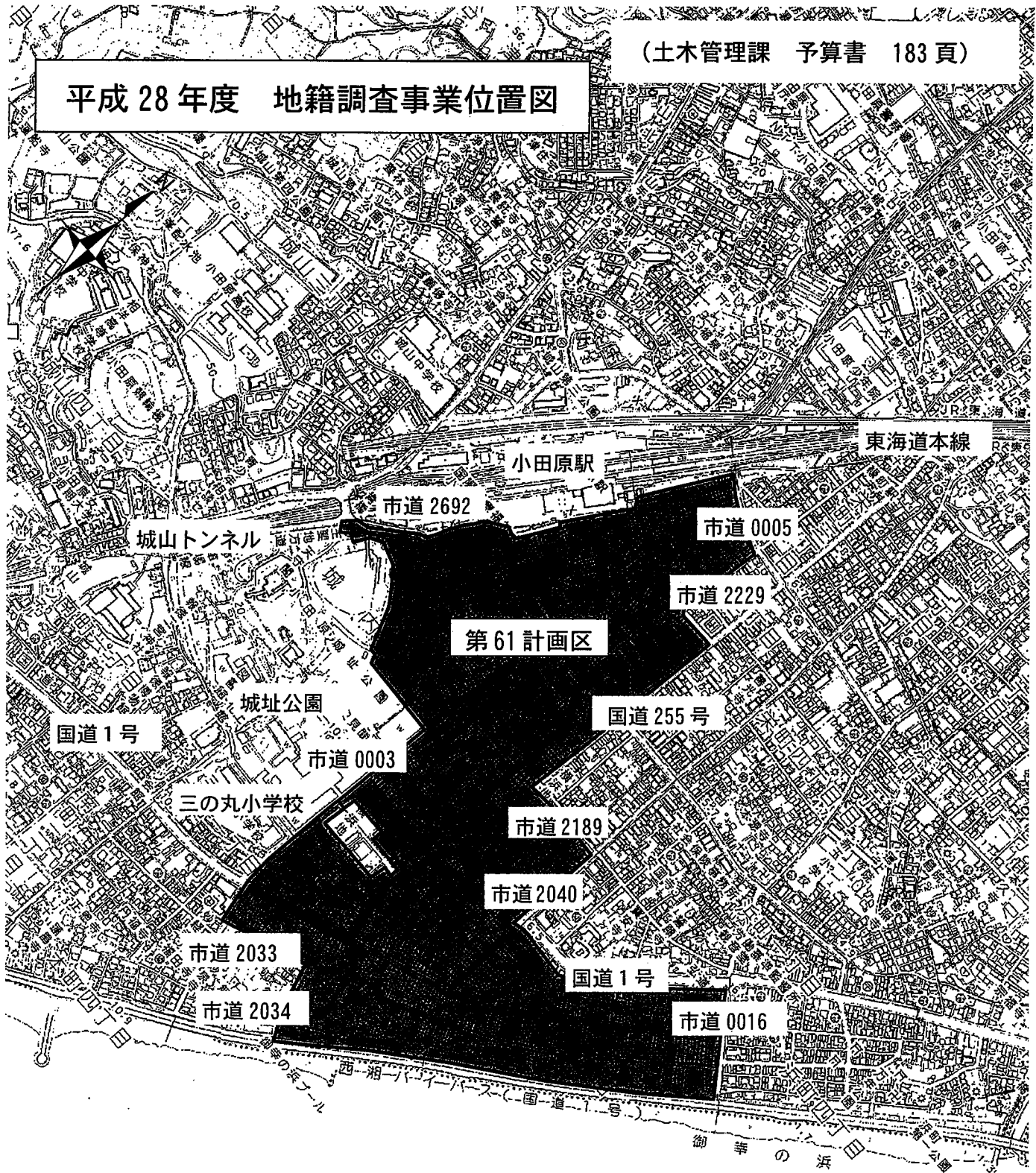


一般会計 土木費 予算説明資料 (建設部)

資 料 名	担当課	頁
平成28年度 地籍調査事業位置図	土木管理課	1
急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (清水新田地区)	建設政策課	2
急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (板橋B地区)		3
急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (根府川A地区)		4
急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (根府川C地区)		5
急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (穴部地区)		6
急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (入生田地区)		7
市道0014 平面図 (栄町地内)		道水路整備課
市道2246・2688 平面図 (栄町・中町地内)	9	
市道2688・0015・2243 平面図 (栄町・中町地内)	10	
市道0038ほか 都市計画道路穴部国府津線取付道路 平面図 (蓮正寺・飯田岡・清水新田地内)	11	
市道0028 平面図 (城山地内)	12	
市道2521ほか 平面図 (久野地内)	13	
市道0036 平面図 (府川・穴部・久野地内)	14	
市道0069 平面図 (成田地内)	15	
市道2202 平面図 (城山地内)	16	
市道2465 平面図 (府川地内)	17	
市道2521 平面図 (久野地内)	18	

市道4047 平面図（小八幡地内）	道水路整備課	19
市道4229 平面図（飯泉地内）		20
市道4524 平面図（西酒匂地内）		21
踏切改良事業 平面図（堀之内地内）		22
市道2189 平面図（栄町・本町地内）		23
準用河川下菊川 平面図（鴨宮・酒匂地内）		24
準用河川関口川 平面図（田島地内）		25
八ツ沢川 平面図（国府津地内）		26
多自然水路 平面図（曾比地内）		27
身近な公園プロデュース事業について		みどり公園課
城山公園慰霊塔周辺整備事業について	29	
公園遊具更新実施予定箇所 位置図	30	
街なか緑化事業について	31	
民有地緑化推進ガイドライン策定事業について	32	

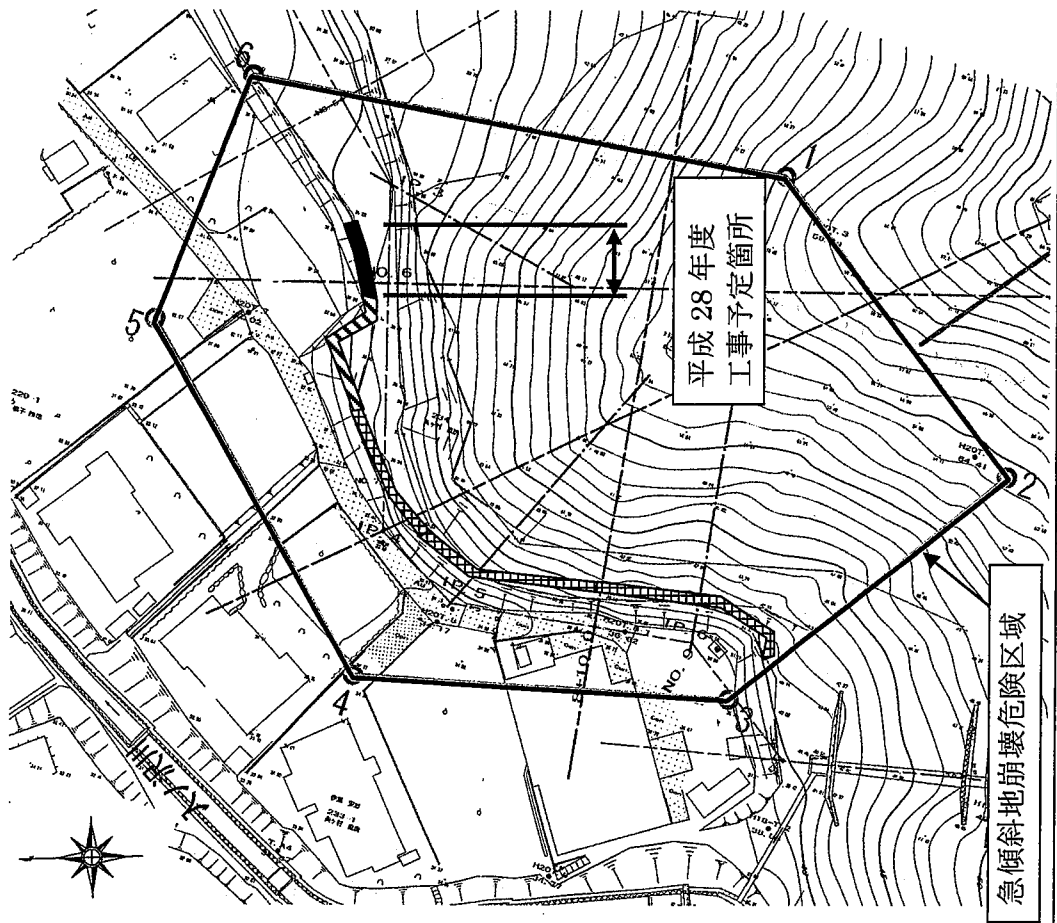
平成 28 年度 地籍調査事業位置図



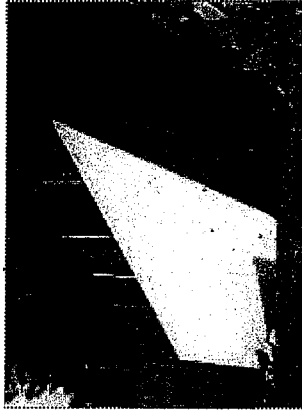
第 6 1 計 画 区 事業面積 : 0 . 5 2 k m²

栄町一、二丁目、本町一、二、三、四丁目、
浜町三丁目、城内の各一部

急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (清水新田地区)






事例 (もたれ式擁壁工)

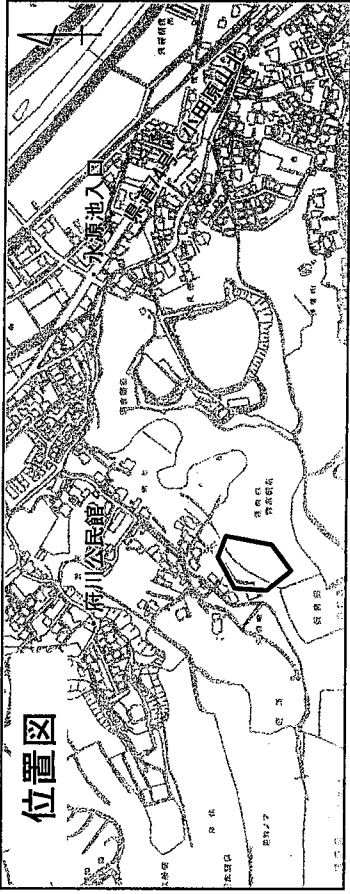


平成28年度

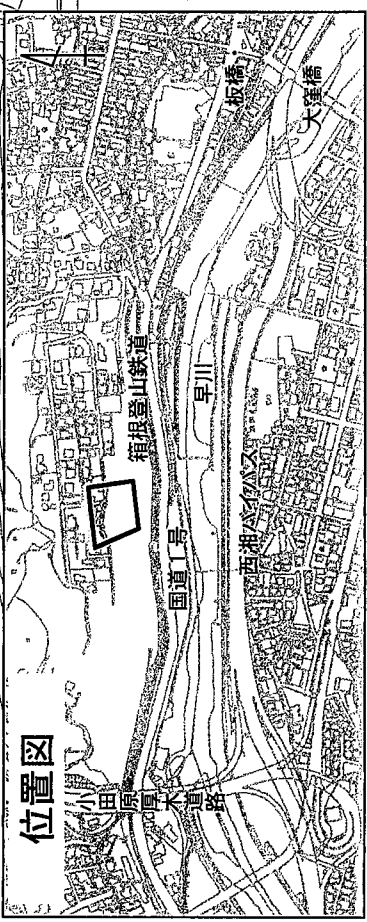
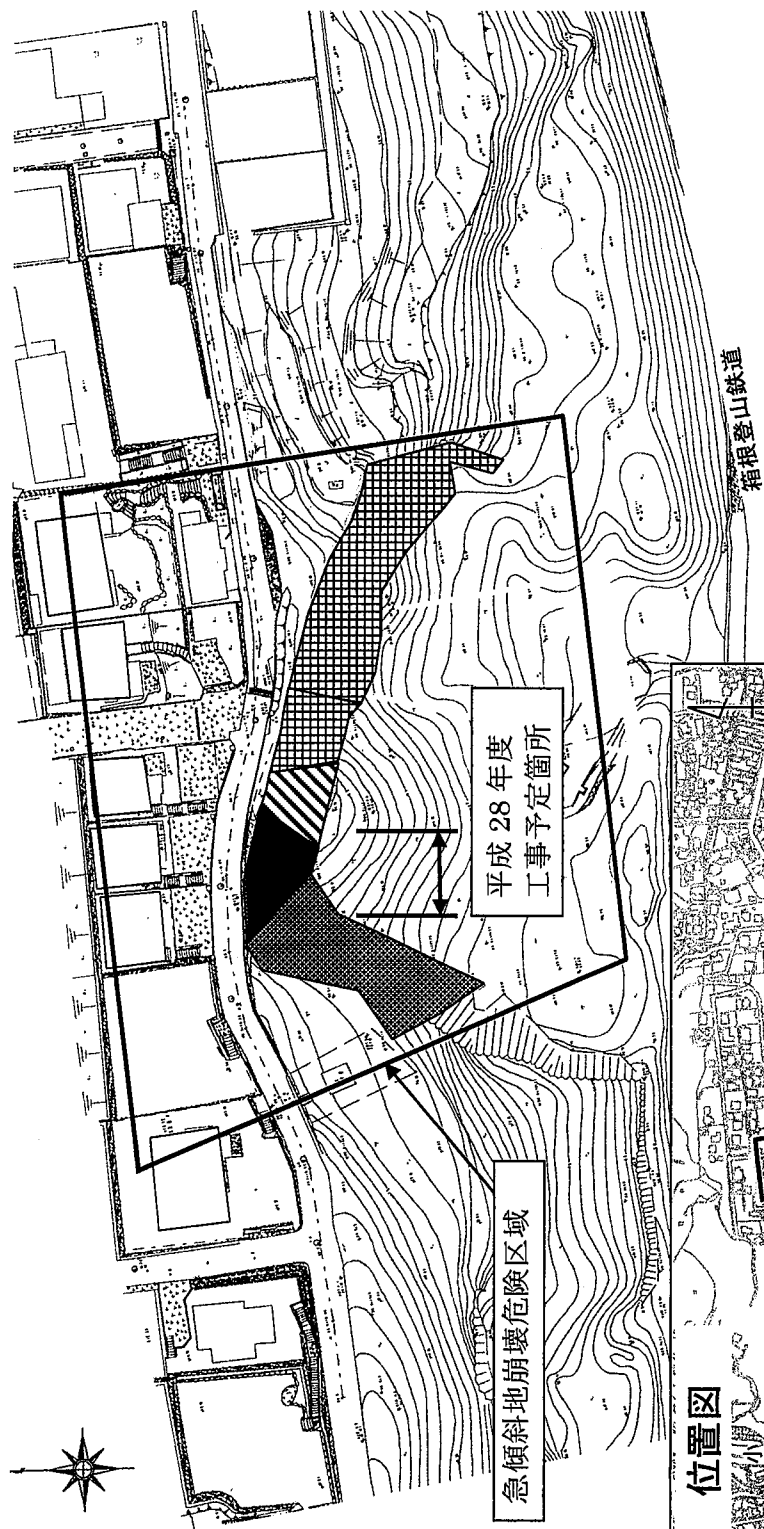
工事概要
もたれ式擁壁工
L=11.7m

凡例

- : 工事済み箇所
- : 平成27年度工事予定箇所
- : 平成28年度工事予定箇所



急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (板橋B地区)



凡例

- : 工事済み箇所 (Completed Work Area)
- ▨: 平成27年度工事予定箇所 (Planned Work Location for Heisei 27)
- ▩: 平成28年度工事予定箇所 (Planned Work Location for Heisei 28)
- ▧: 平成29年度以降工事予定箇所 (Planned Work Location for Heisei 29 and later)

事例 (吹付法砕工)



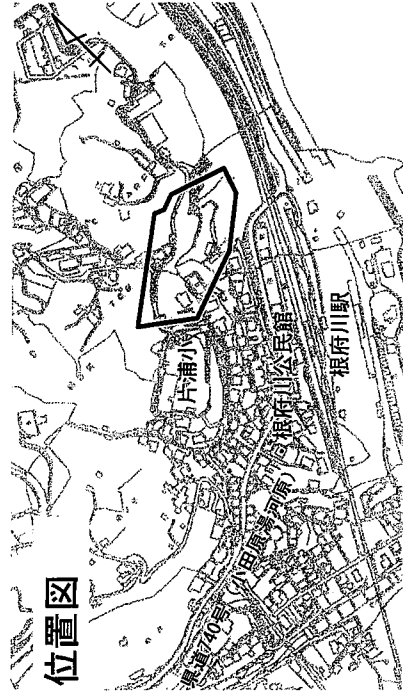
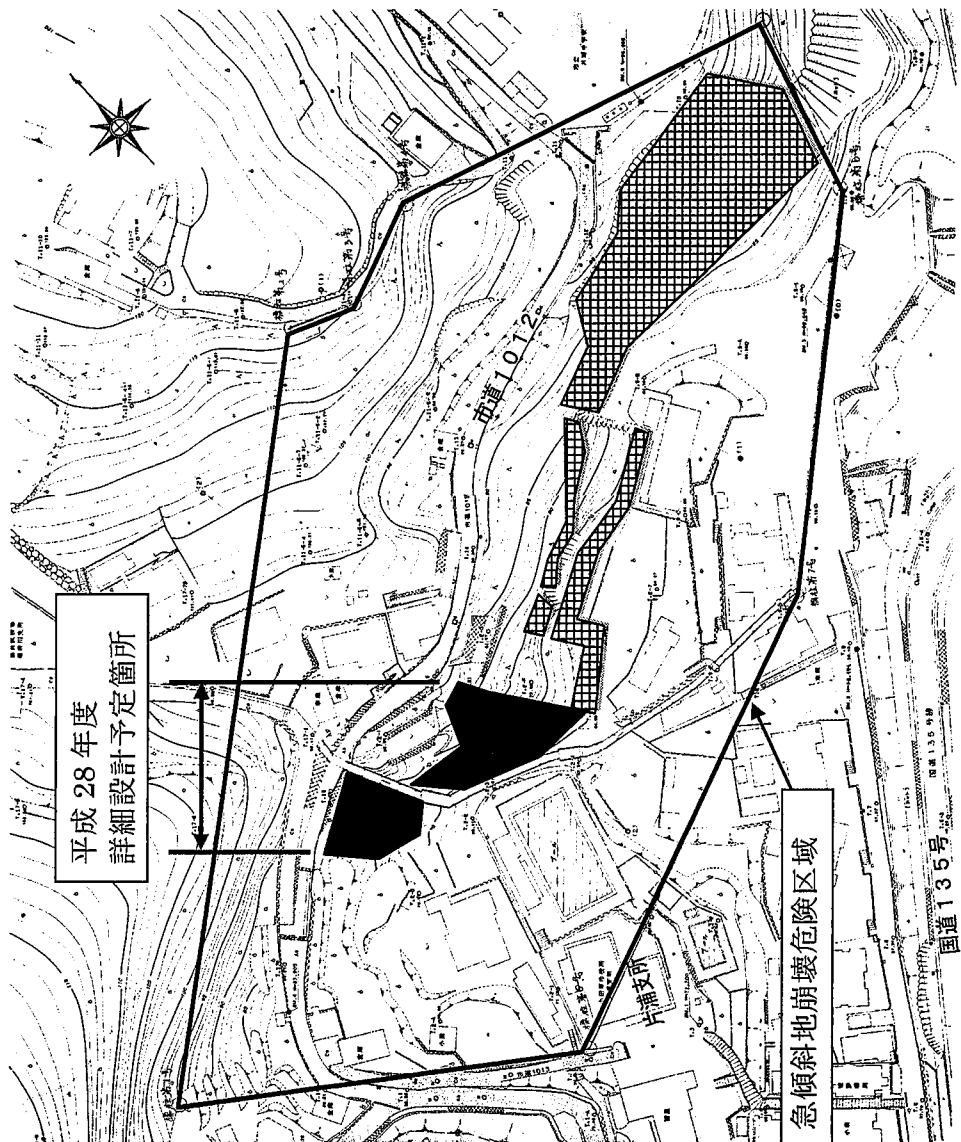
平成28年度
 工事概要
 吹付法砕工
 L=6.0m

急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (根府川A地区)

平成28年度
詳細設計一式 (法砕工)

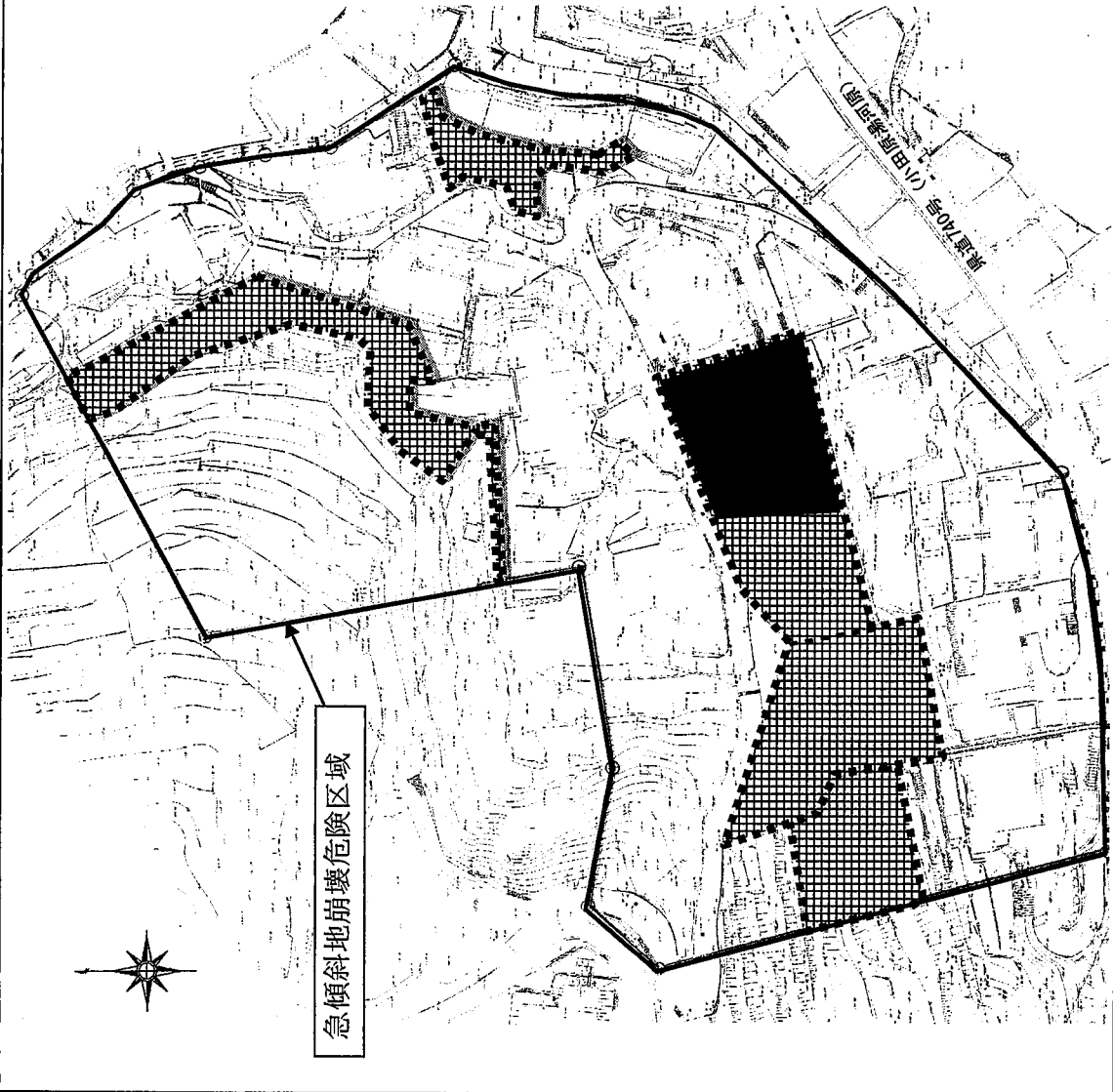
凡例

■: 工事済み箇所
 ■: 平成28年度詳細設計予定箇所



位置図

急傾斜地崩壊対策事業箇所図（根府川C地区）



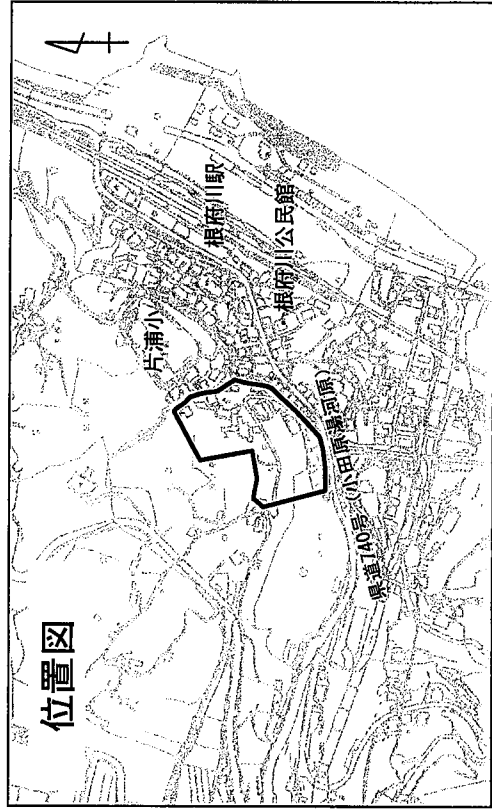
事例（吹付法砕工）



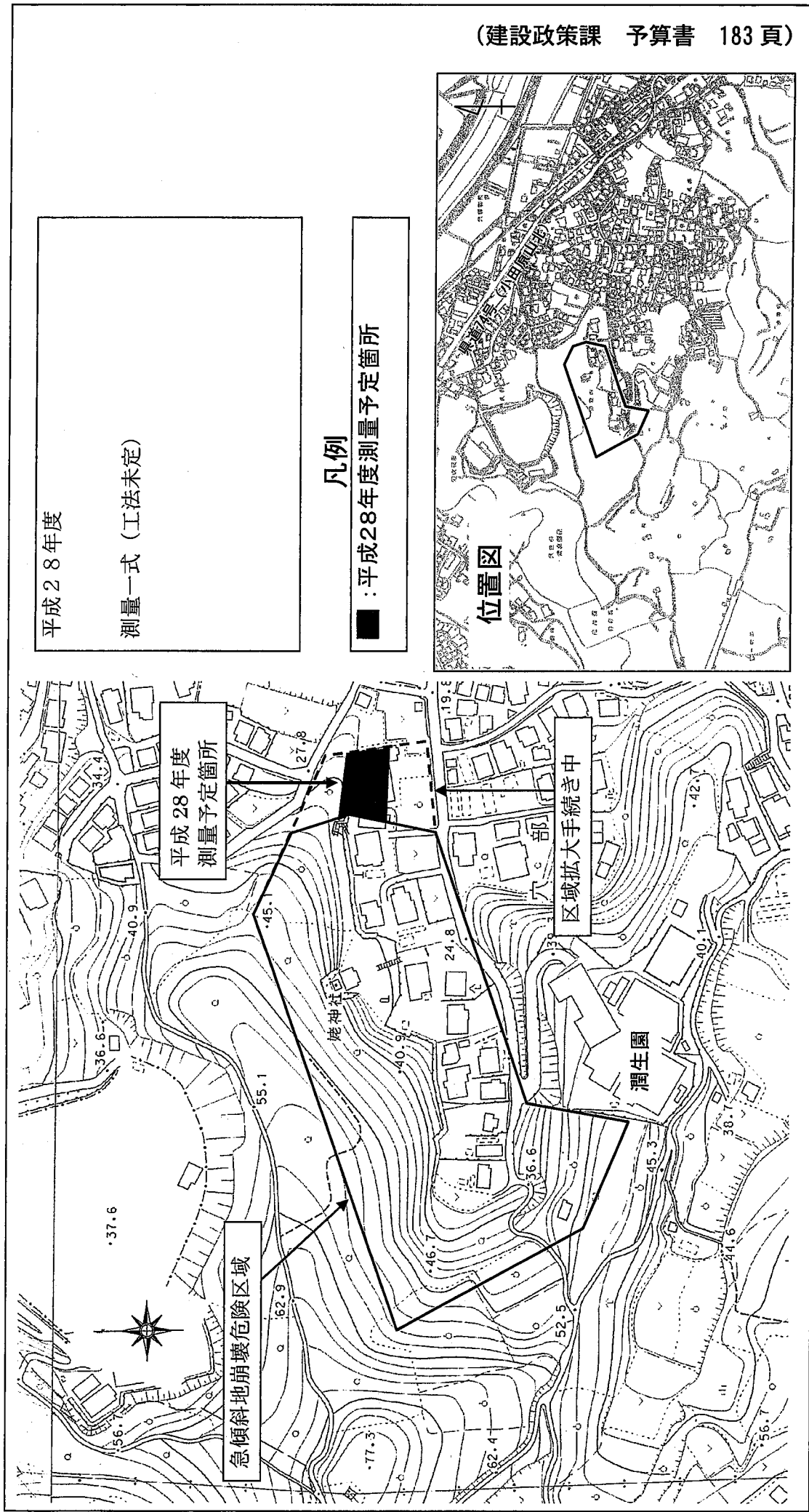
平成28年度
 工事概要
 ロックボルト工（N=24本）

凡例

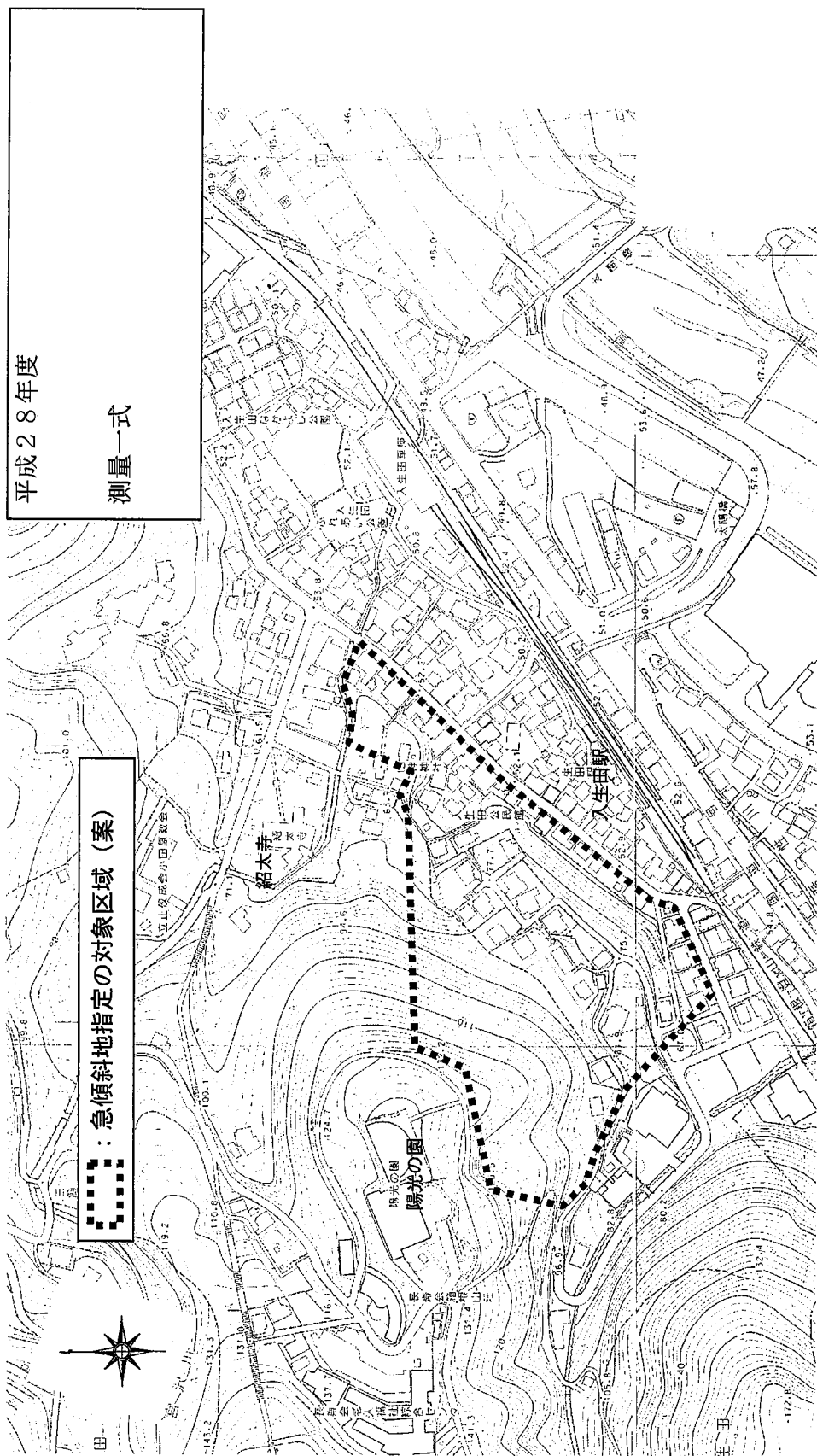
- 工事済み箇所
- ▨ 平成27年度用地測量予定範囲
- ▧ 平成28年度工事予定箇所

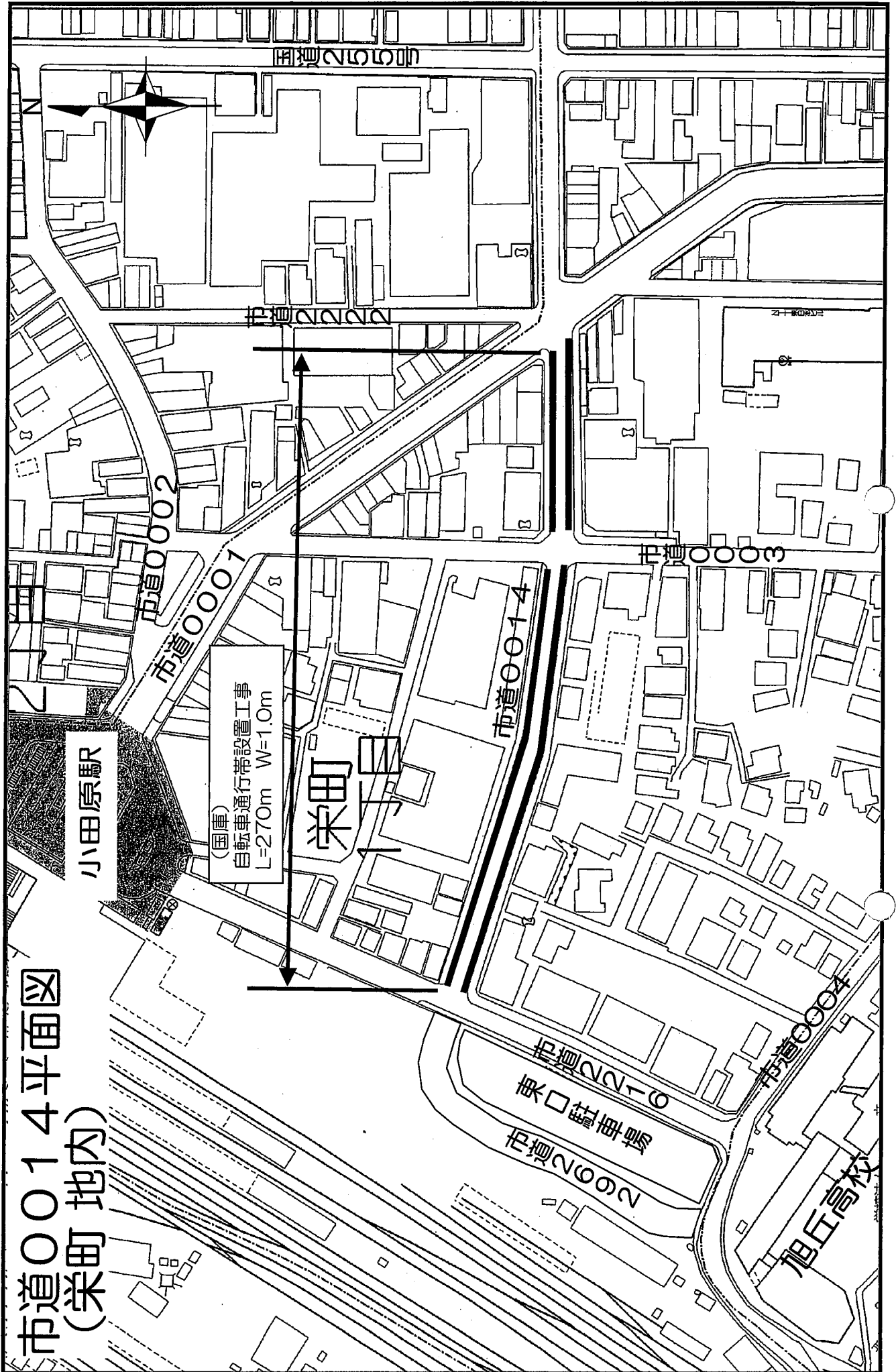


急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (穴部地区)

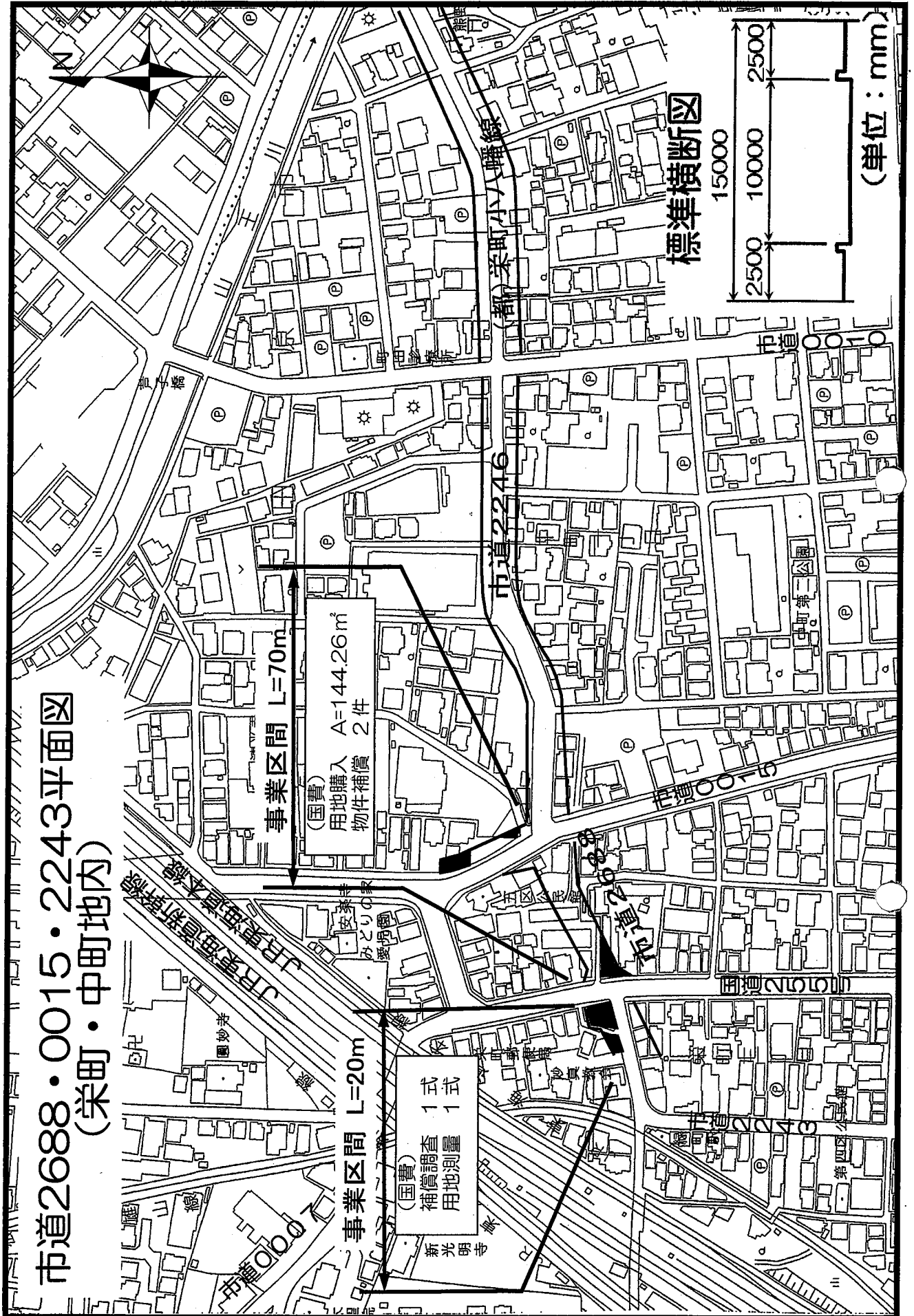


急傾斜地崩壊対策事業箇所図 (入生田地区)



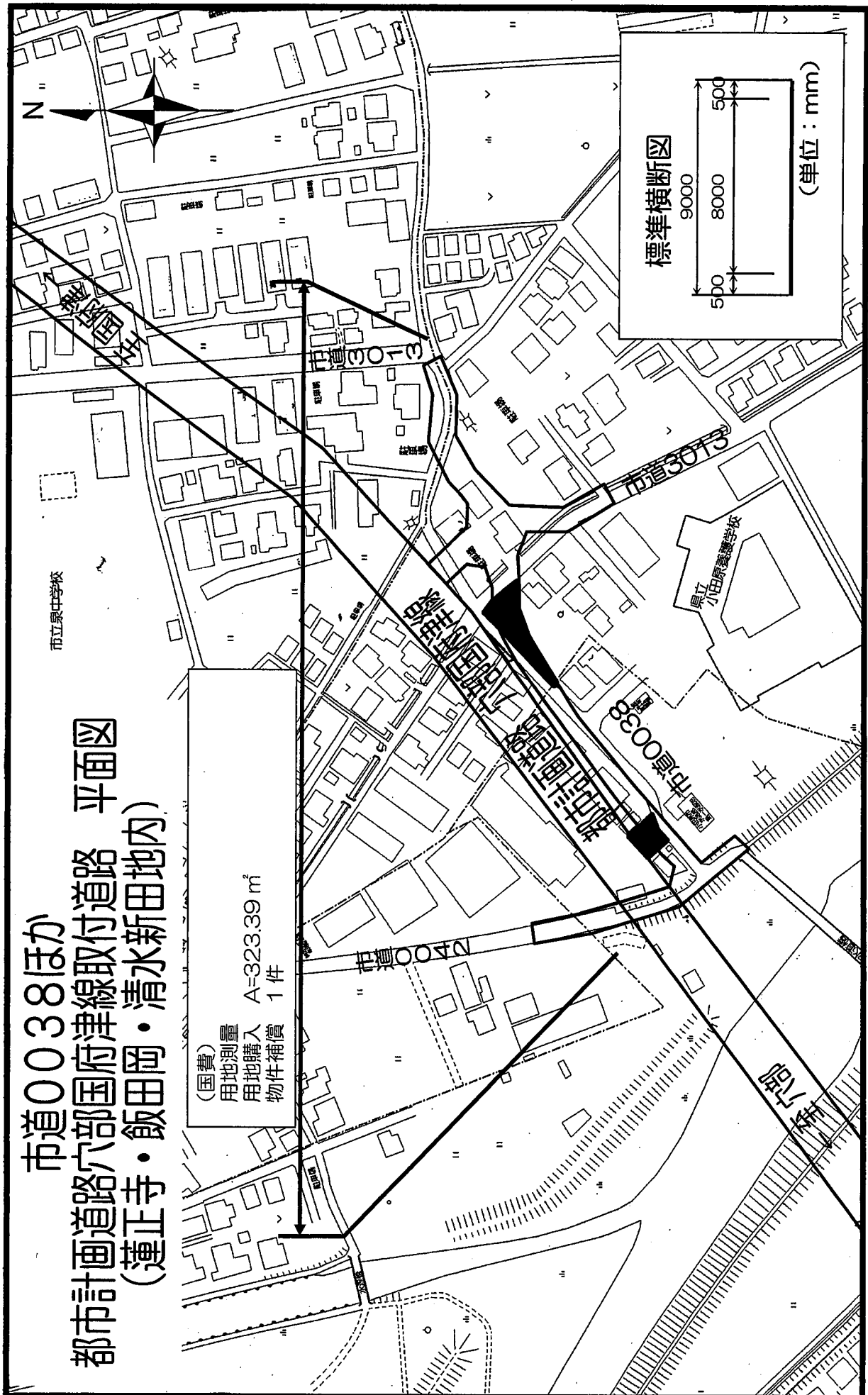
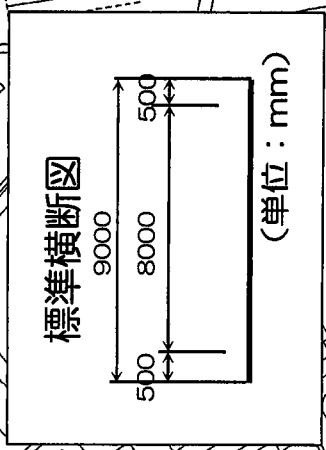


市道0014平面図
(栄町 地内)

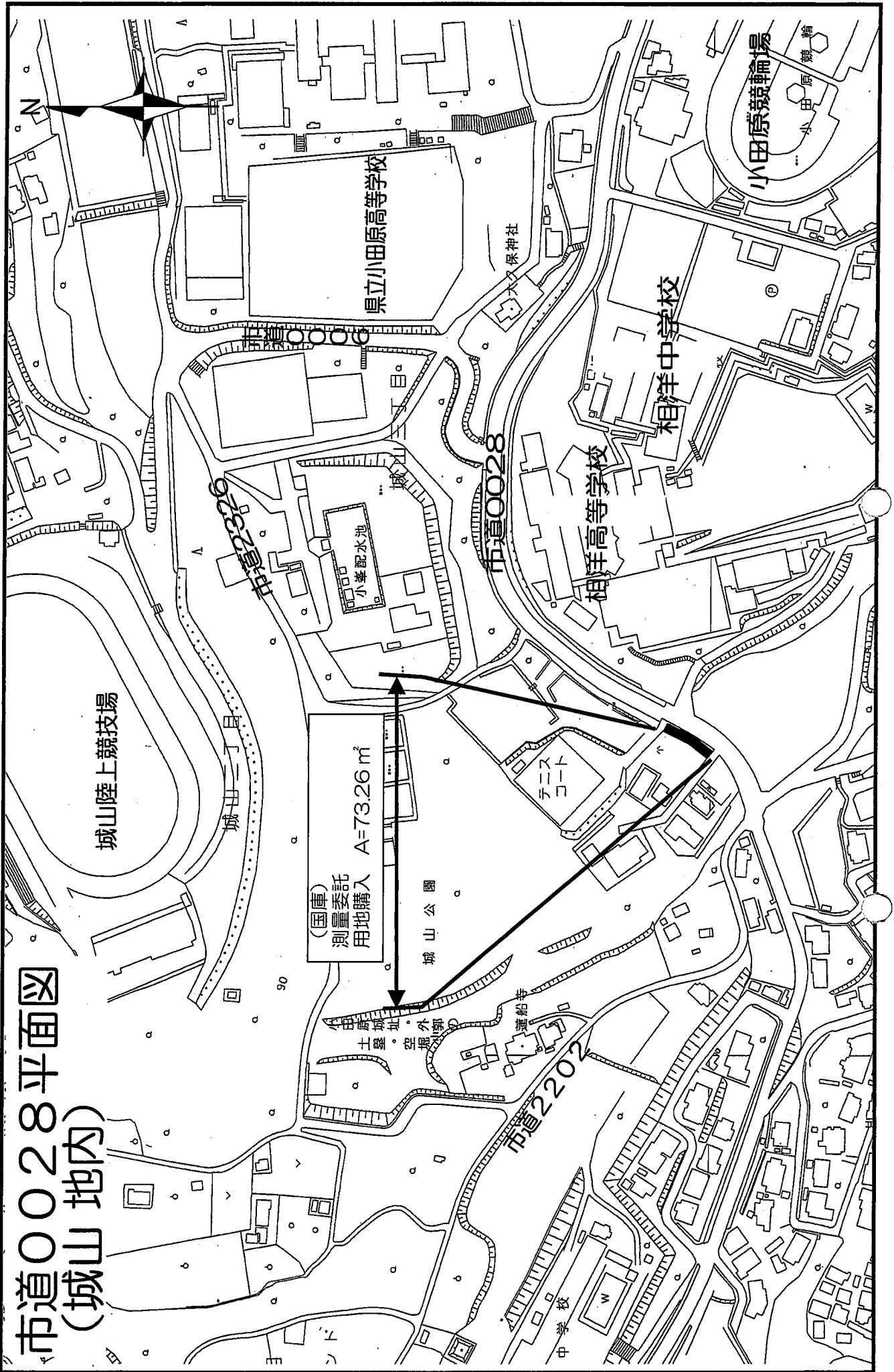


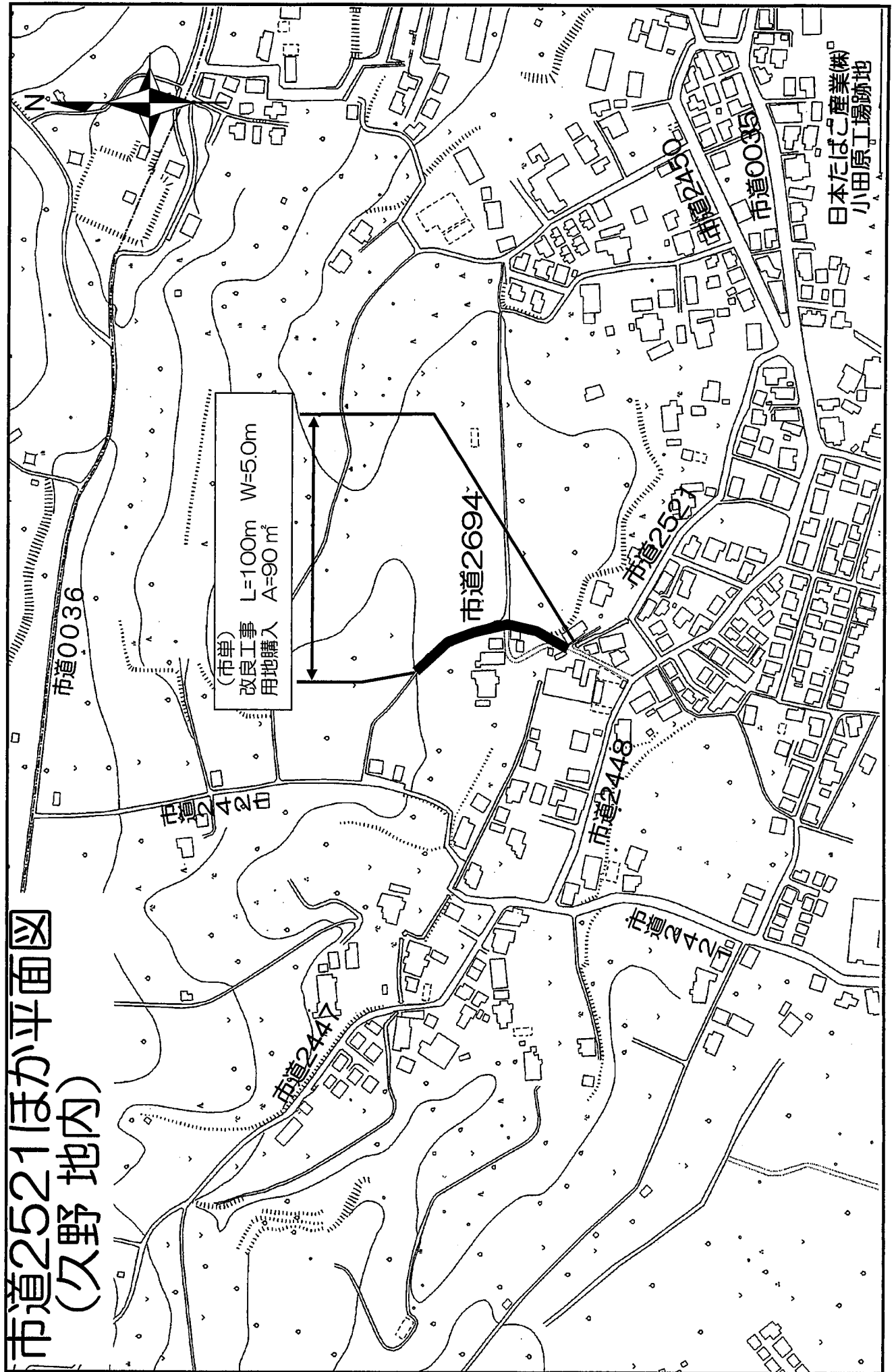
市道0038ほか
都市計画道路穴部国府津線取付道路 平面図
(蓮正寺・飯田岡・清水新田地内)

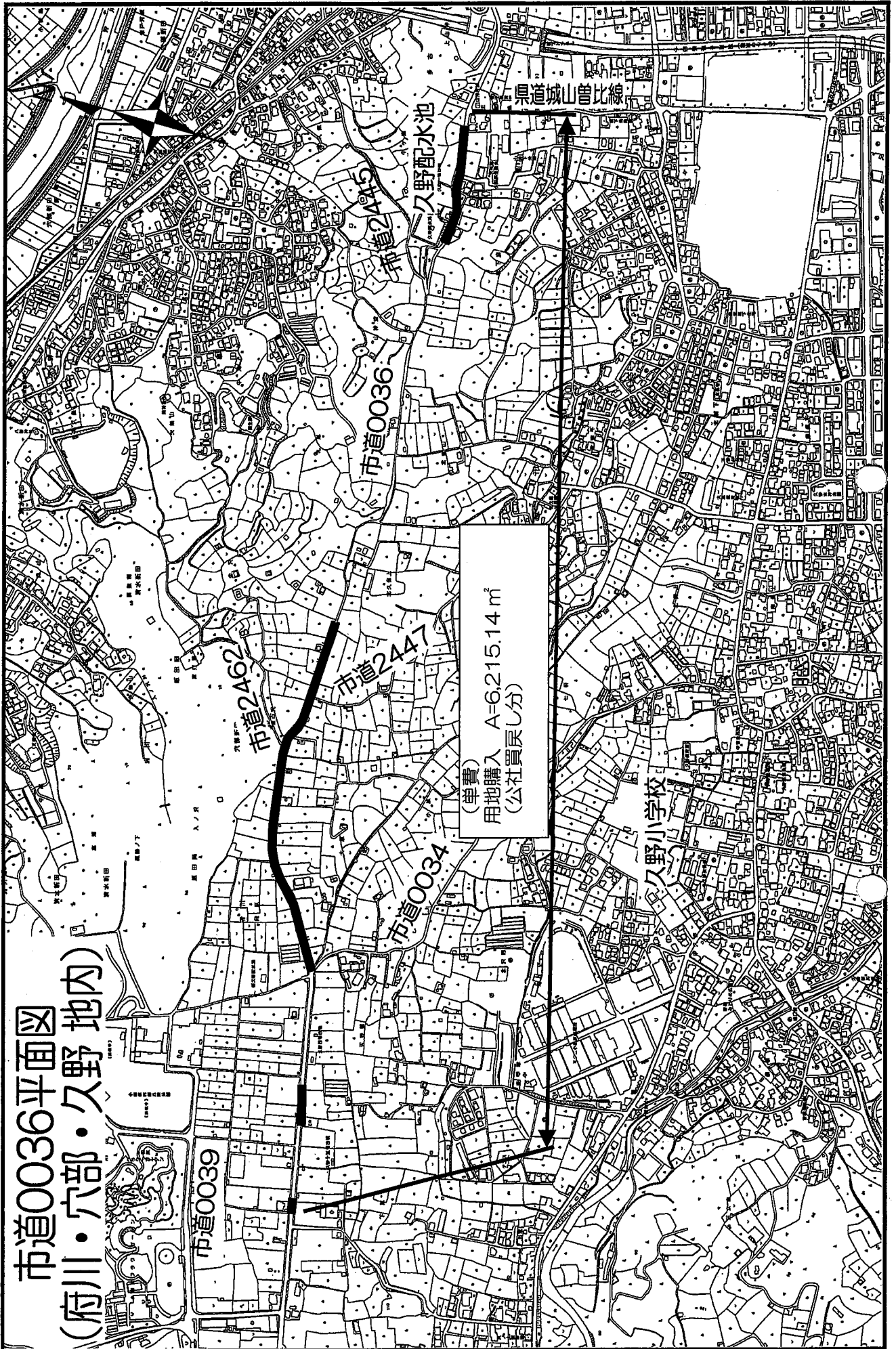
(国費)
用地測量
用地購入 A=323.39 m²
物件補償 1件



市道0028平面図
(城山 地内)



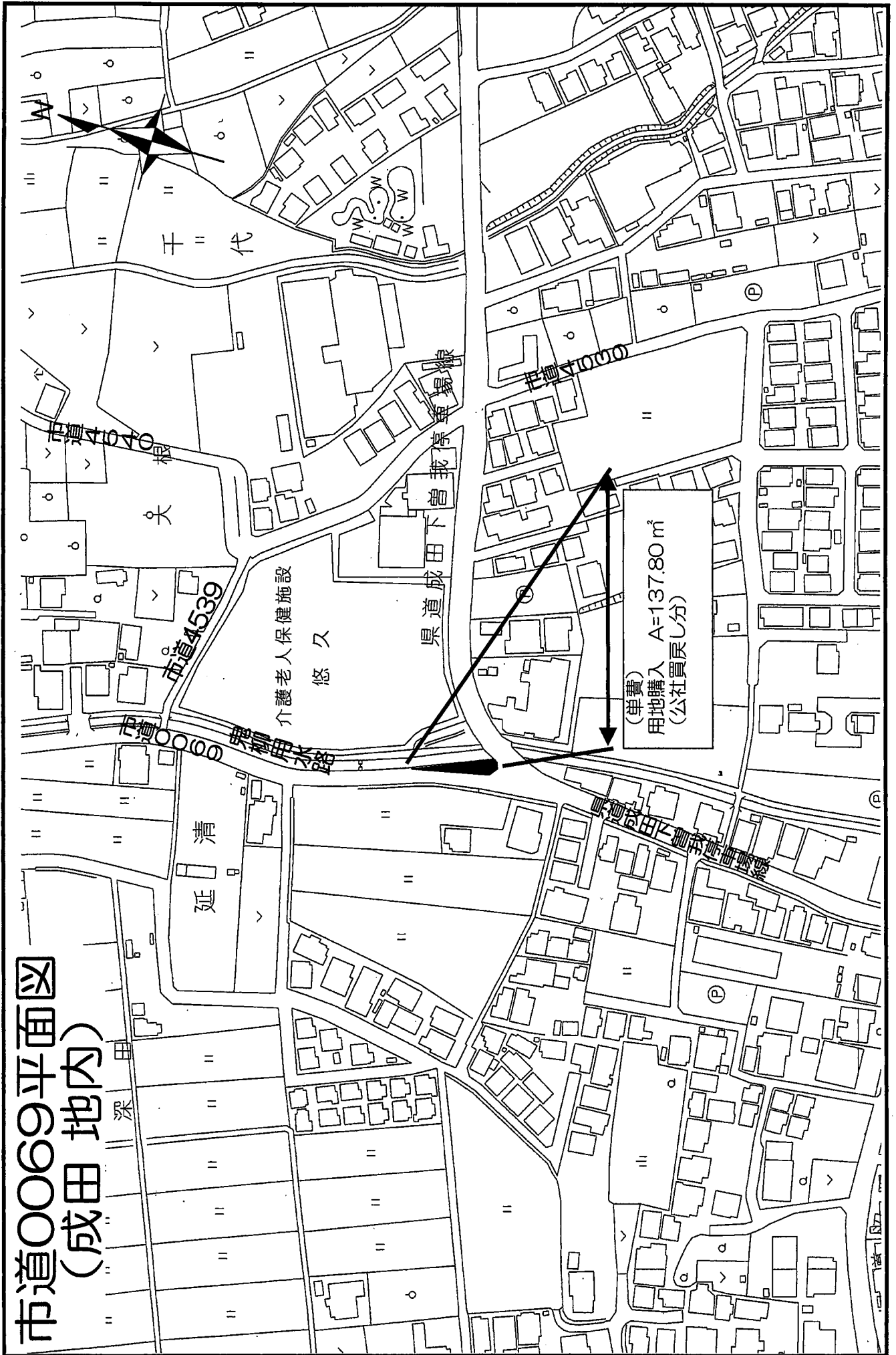


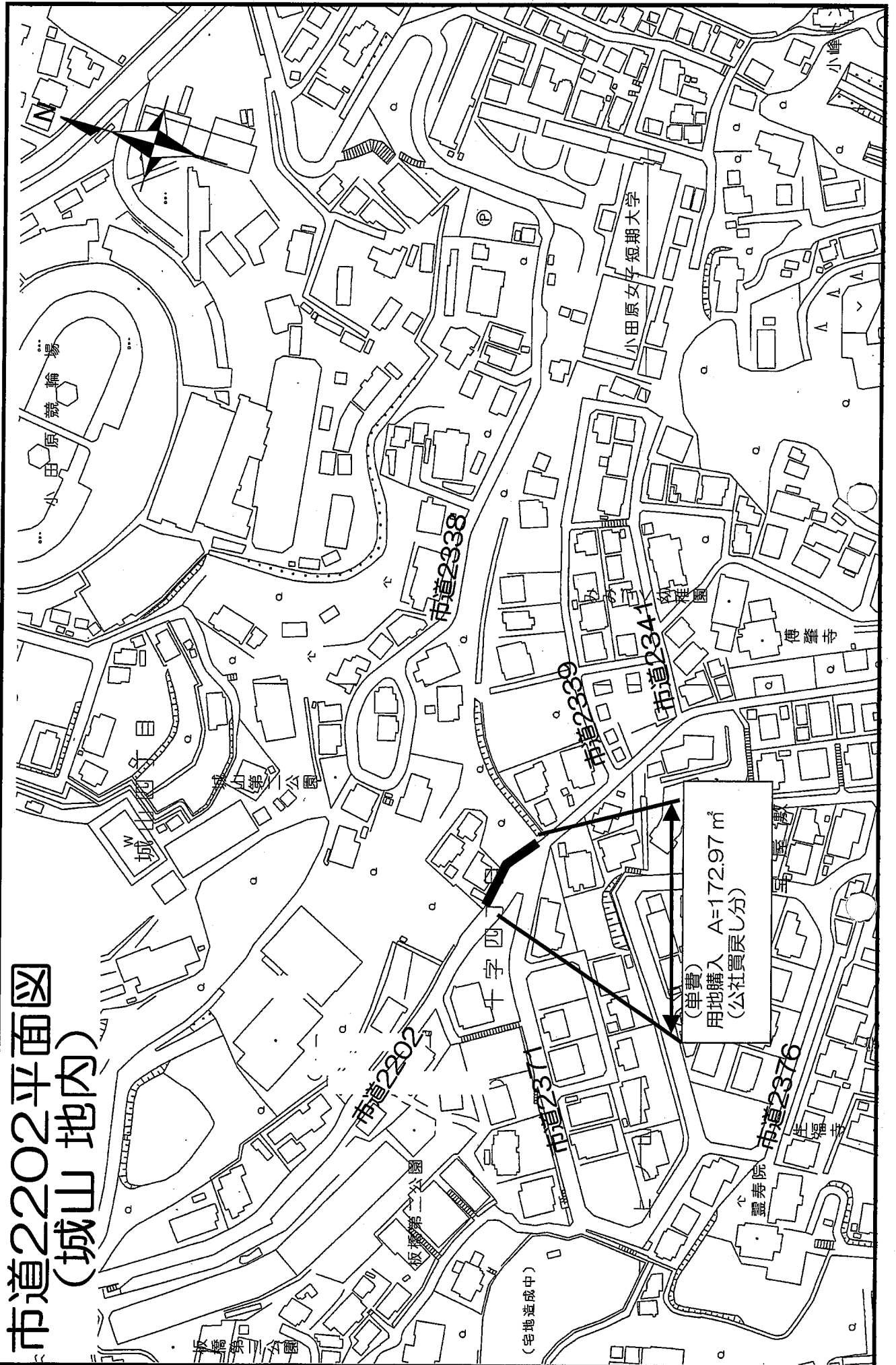


市道0036平面図
(府川・穴部・久野 地内)

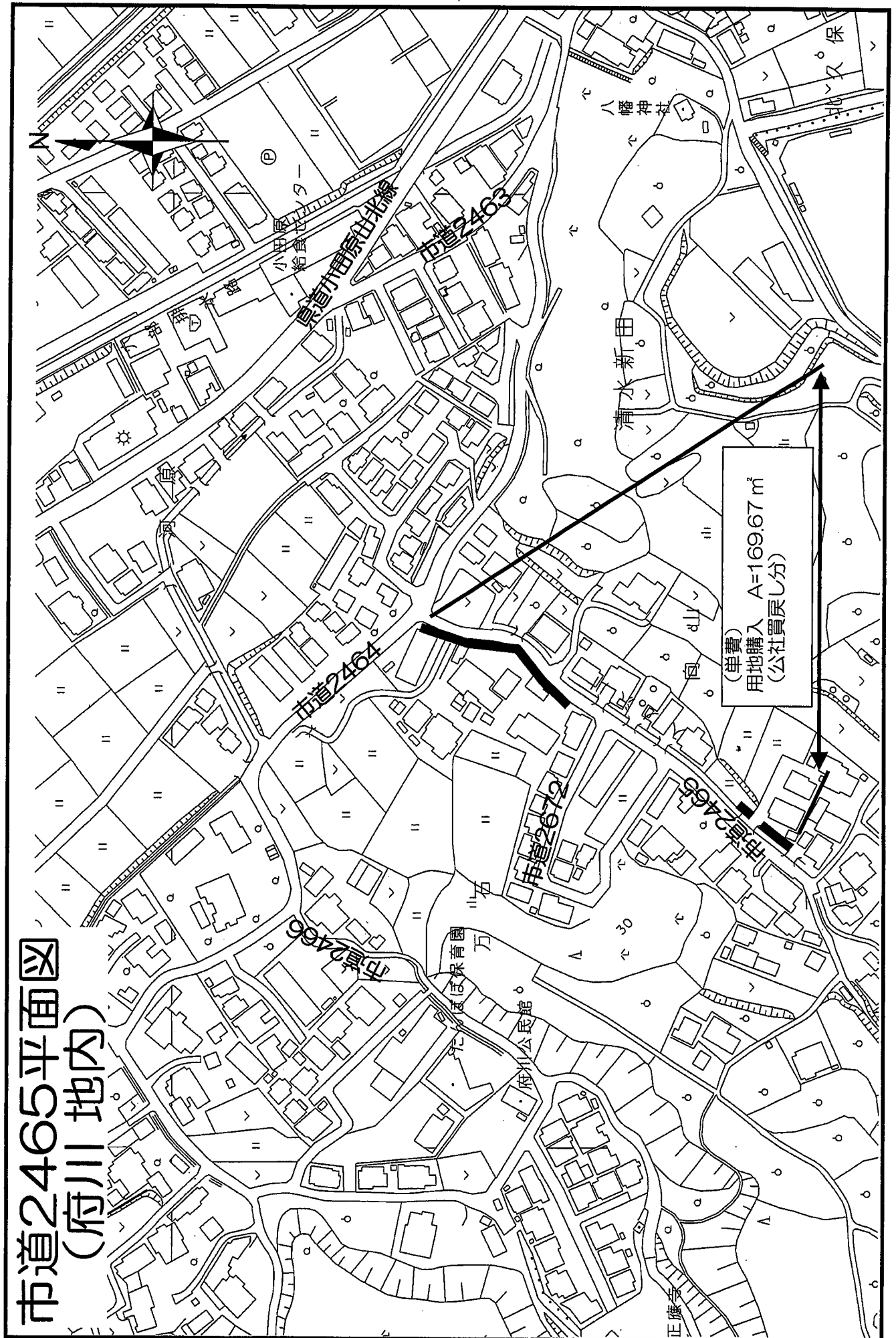
(単書)
用地購入 A=6,215.14㎡
(公社買戻し分)

市道0069平面図
(成田 地内)

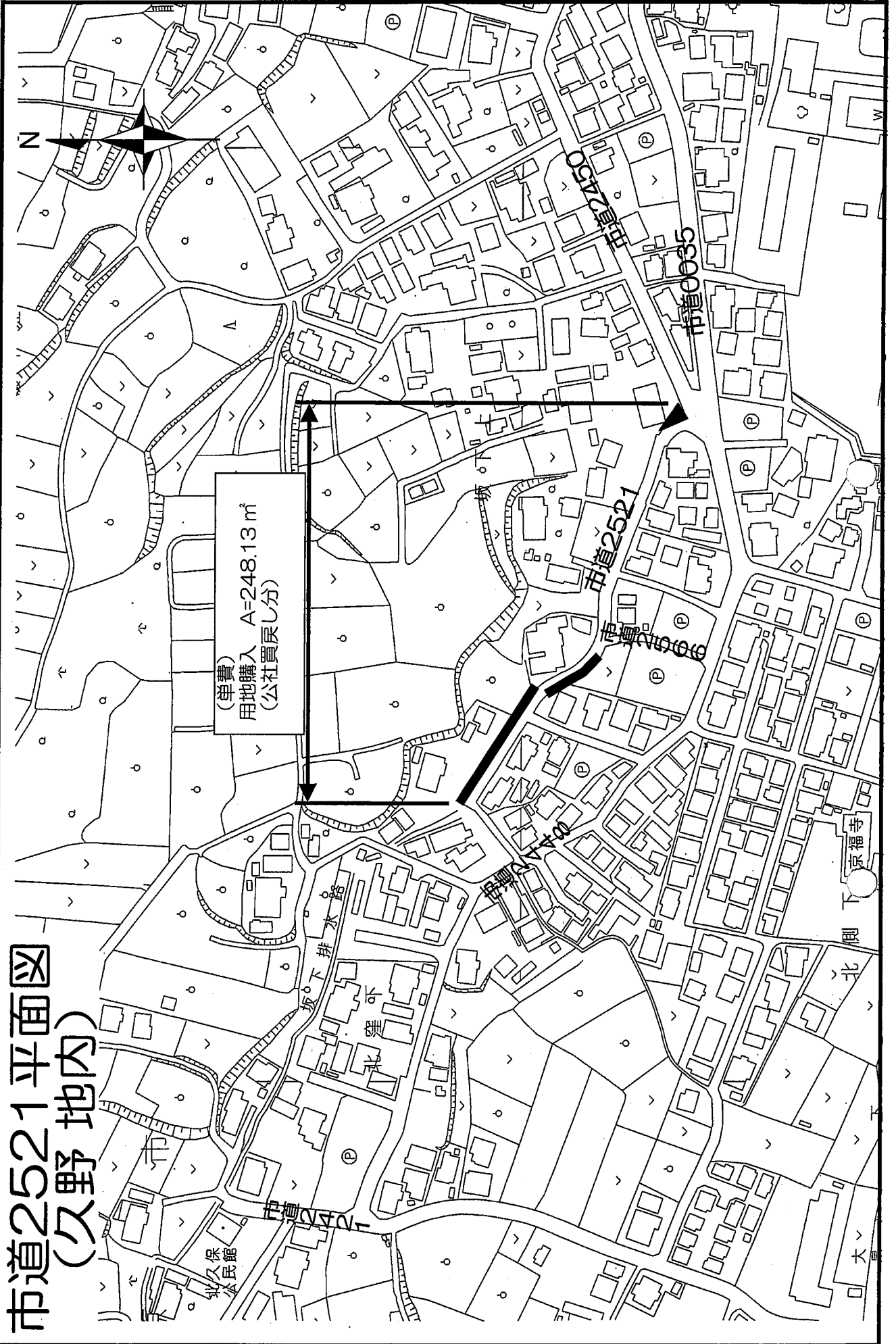




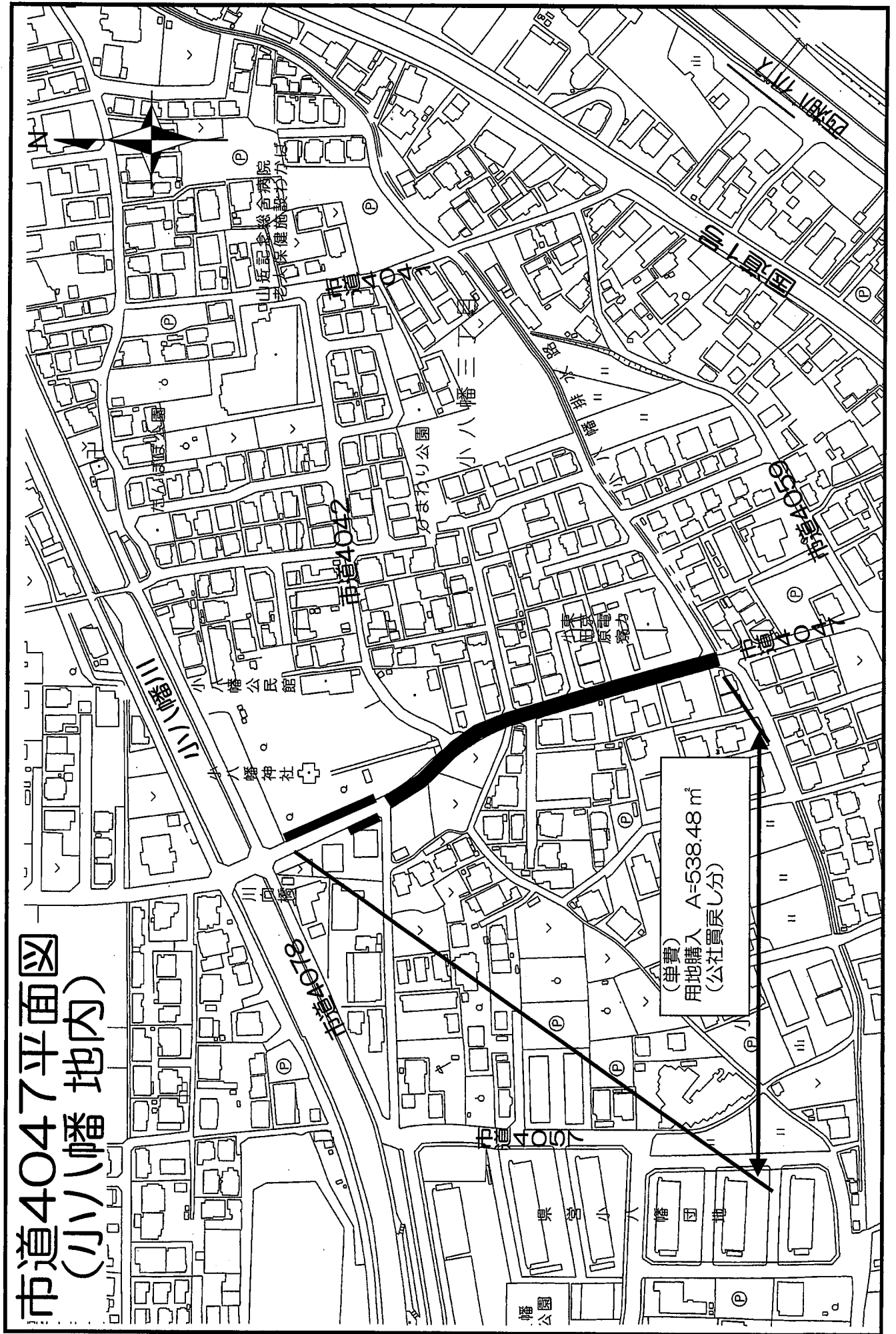
市道2202平面図
(城山 地内)



市道2465平面図
(府川 地内)

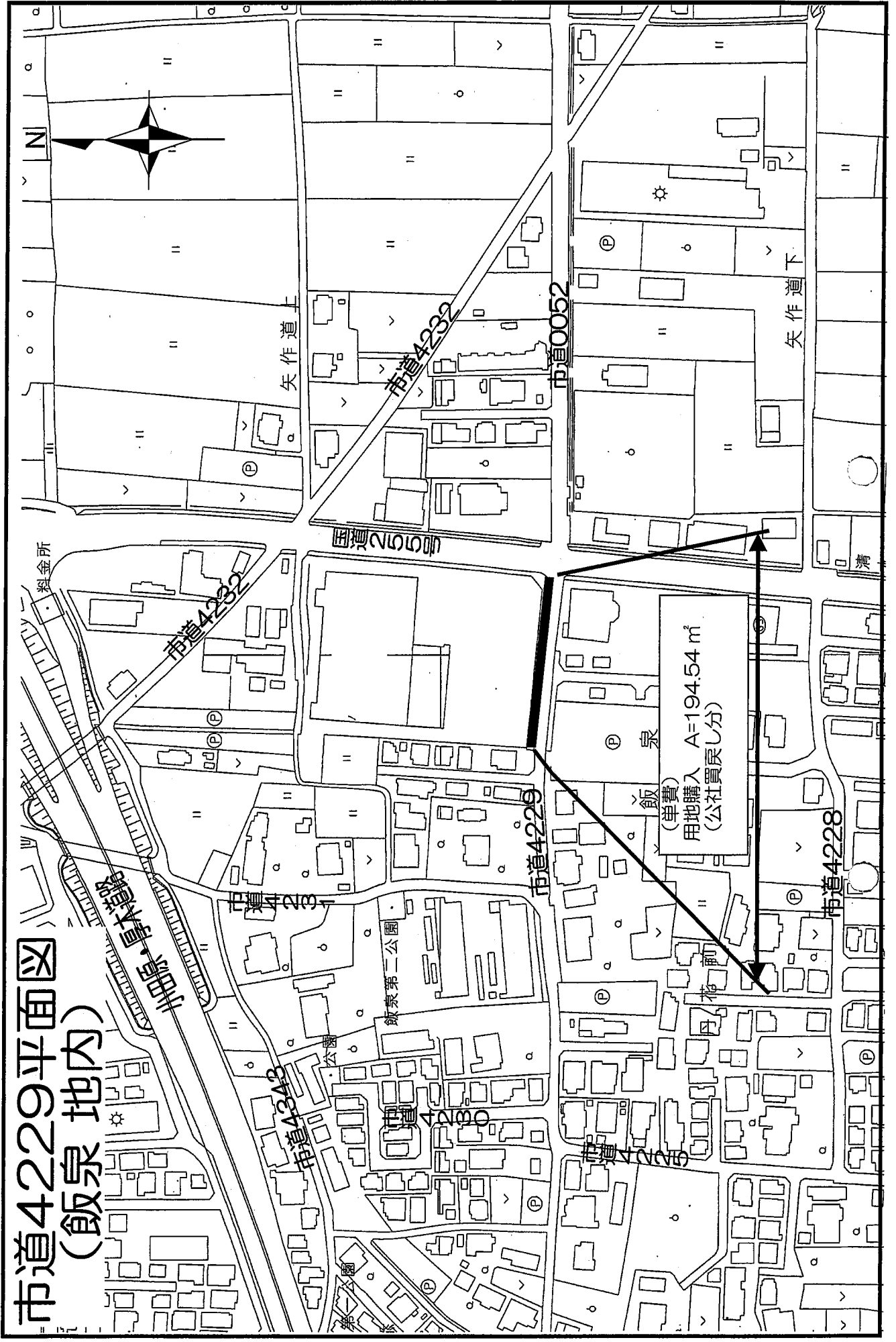


市道2521平面図
(久野 地内)

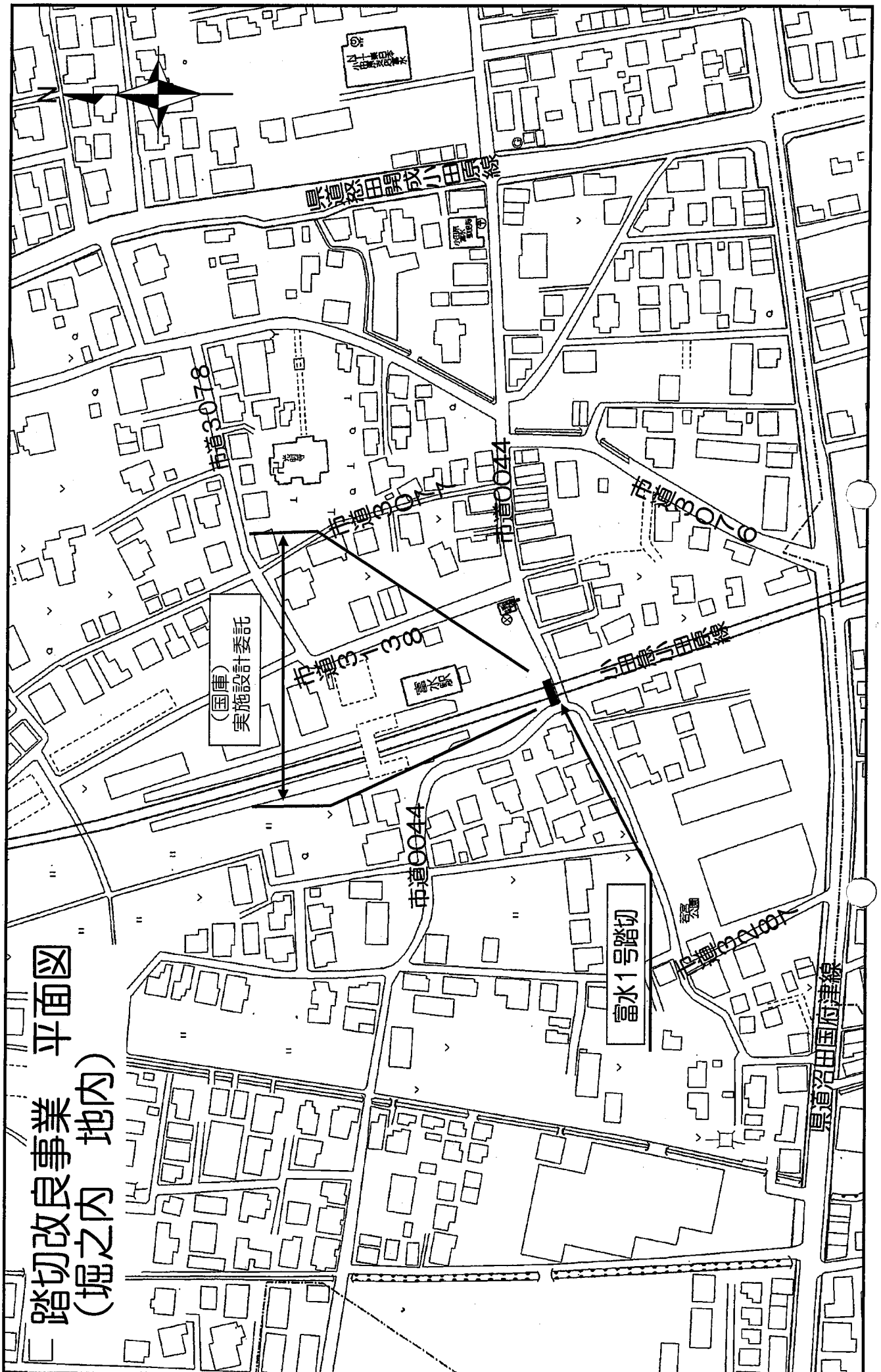


市道4047平面図
(小幡地内)

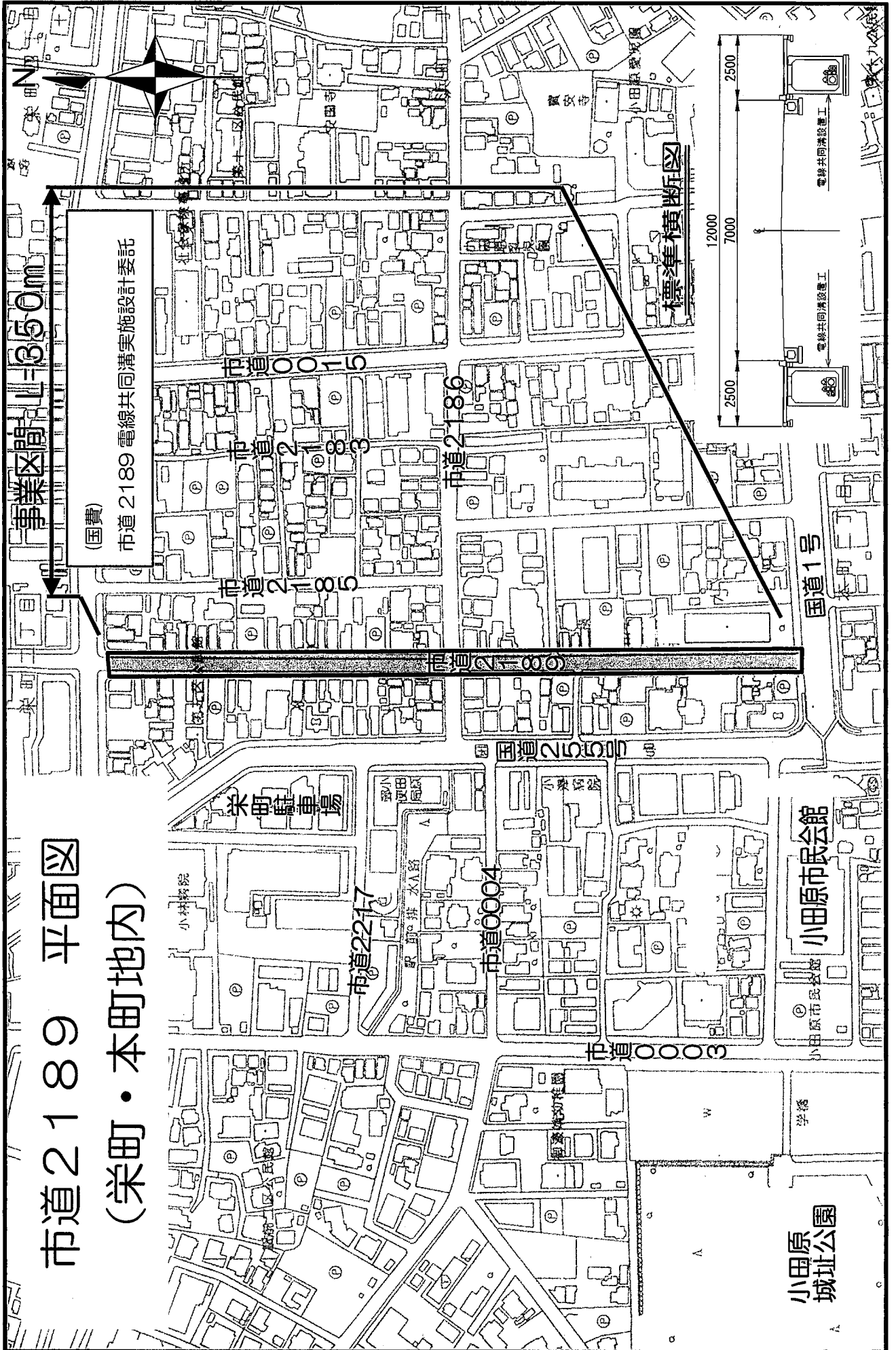
(単費)
用地購入 A=538.48㎡
(公社買戻し分)



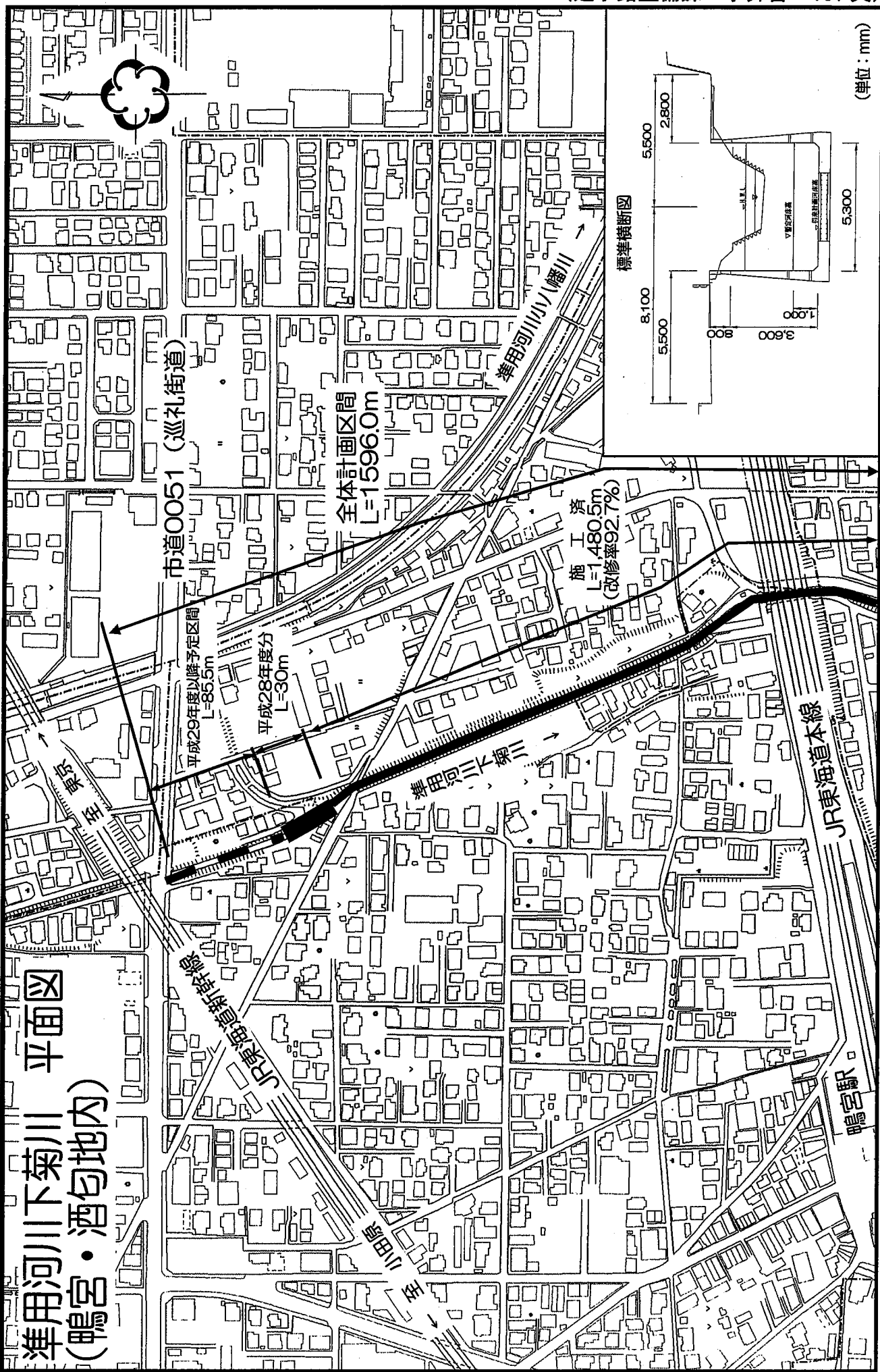
市道4229平面図
(飯泉 地内)



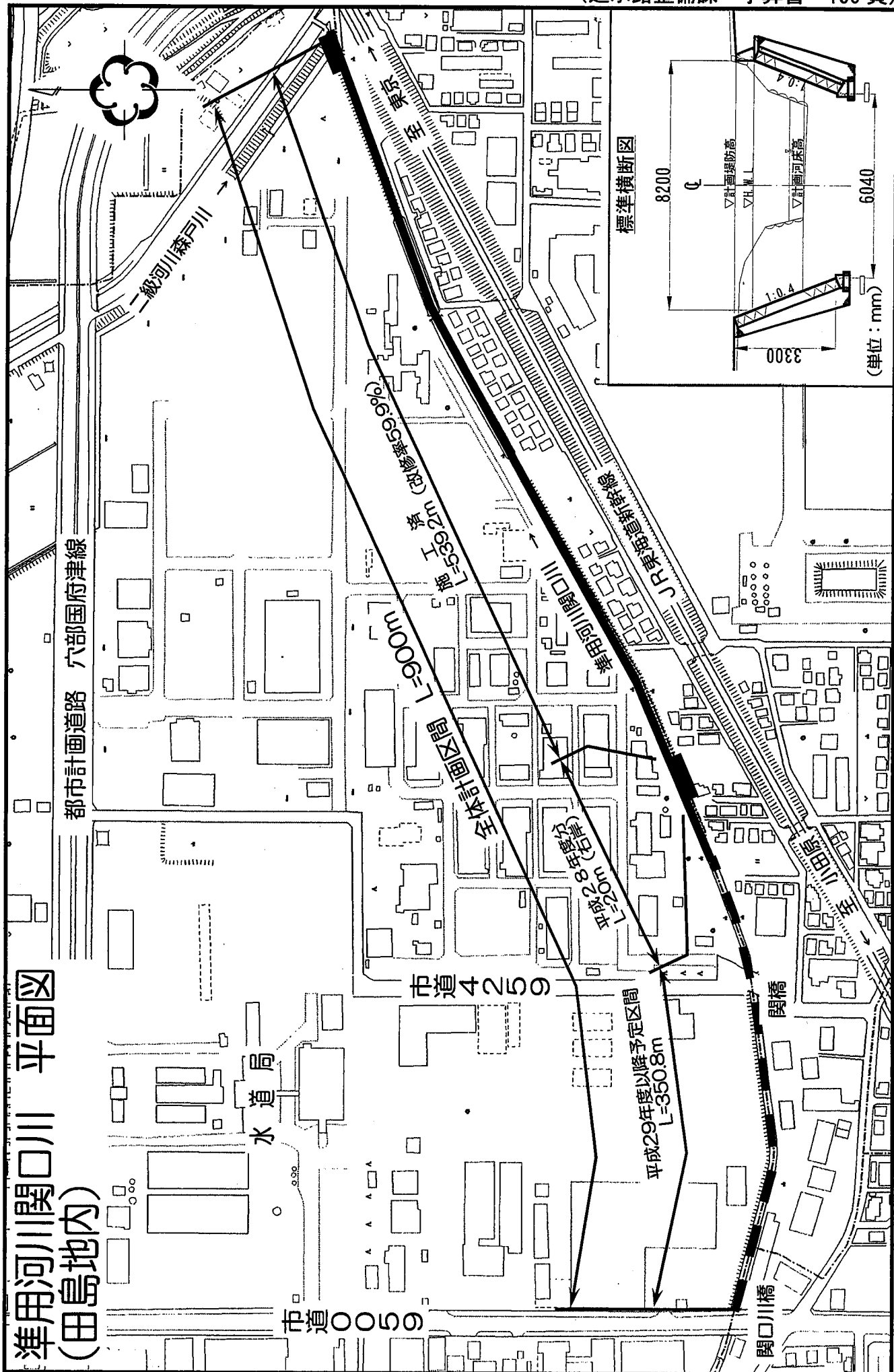
踏切改良事業 平面図
(堀之内 地内)



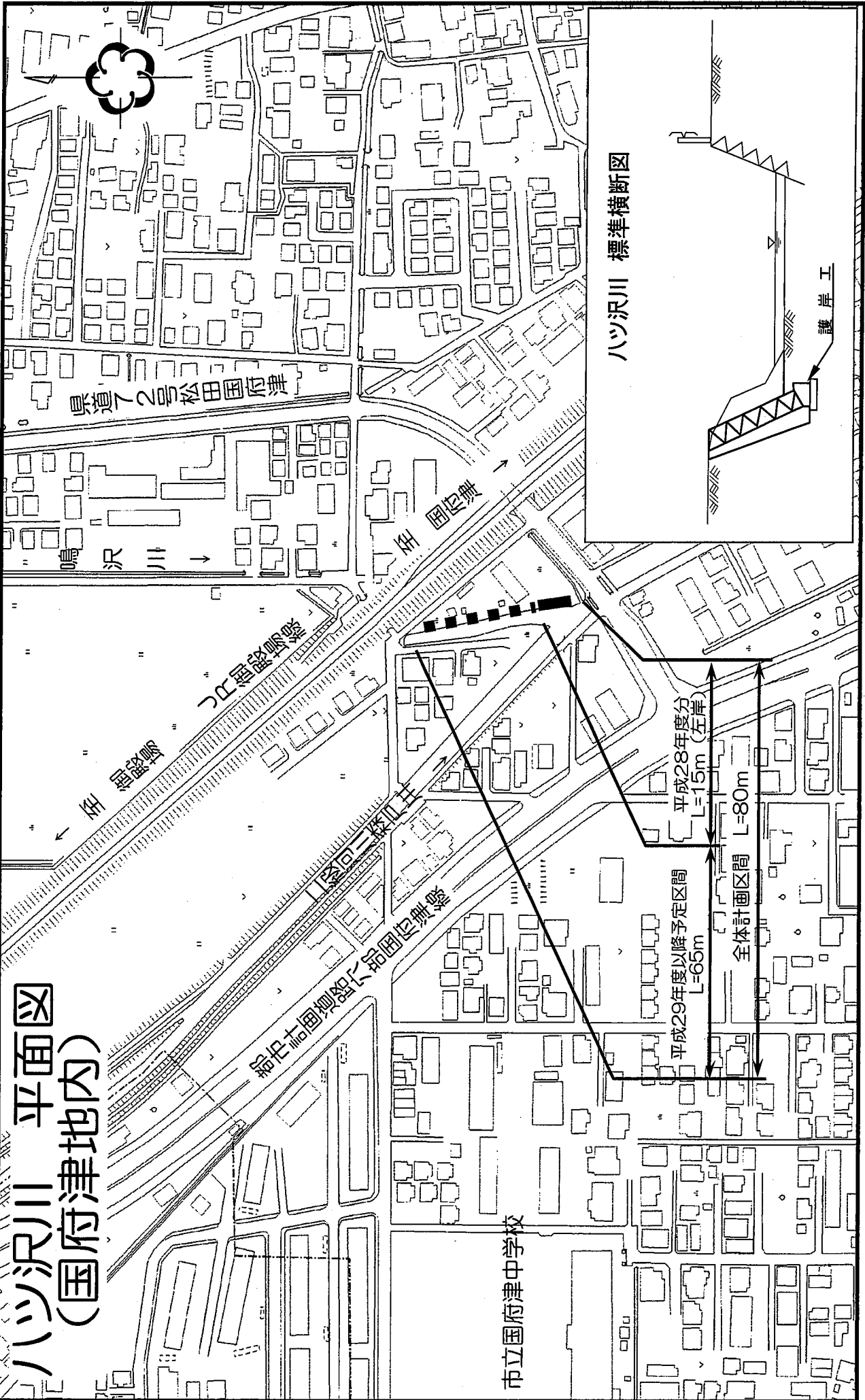
市道2189 平面図
(栄町・本町地内)



準用河川下菊川 平面図
(鴨宮・酒匂地内)

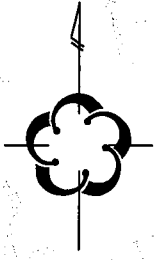


準用河川関口川 平面図
(田島地内)



八ッ沢川 平面図
(国府津地内)

多自然水路 平面図 (曾比 地内)



(県水源環境保全・再生交付金充当)
平成28年度分
牛島排水路多自然水路整備工事

他事業施工済み

将来施工予定

←牛島排水路
←寺下排水路

(県水源環境保全・再生交付金充当)
曾比多自然水路整備詳細設計委託
(牛島排水路・寺下排水路)

市営浅原住宅

県道170号 相山橋車塚原

他事業施工予定

城北中学校

桜井小学校

曾比川 曾比田路 2027 県道

川上川(旧)二

身近な公園プロデュース事業について

1 目的

地域の身近な公園について、花や緑があふれる憩いの場や防災機能を重視した公園など、地域の方々が望まれる姿に変える（プロデュース）ことで、公園に愛着を持ってもらい、地域の方々に自主的に管理していただくことを目的として実施する。

2 事業手法

プロデュース実施団体への活動の支援（謝礼）と、各種作業における技術的人的支援との大きく2つの支援により、地域における使いやすい、親しみやすい公園づくりを支えていく。

※技術的人的支援…花壇づくり、植栽管理、清掃作業、除草作業、堆肥作り等につき、講習会を市が実施し、地域が実践するしくみを構築する。

3 対象

平成23年度から実施している団体への継続支援と、今後、新たに8公園での実施が見込まれる団体を対象とする。

4 プロデュース実施団体と活動公園

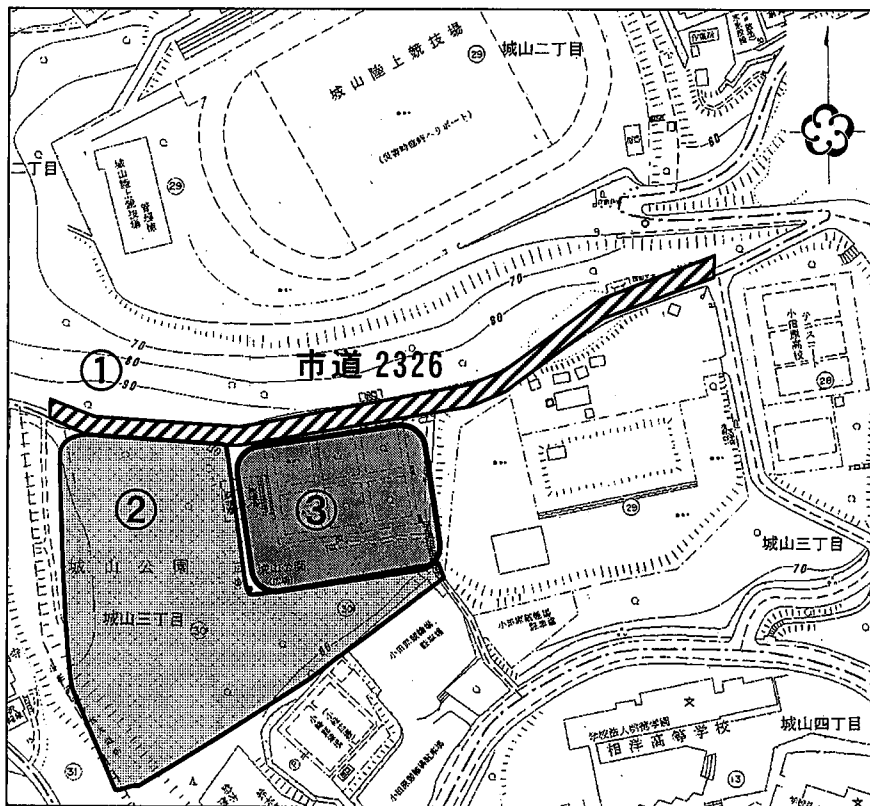
通番	公園名	プロデュース団体
1	成田公園	東成田自治会
2	万年公園	第15区 潮老人会
3	蛸田第二公園	蓮正寺第3自治会
4	羽根尾史跡公園	橘環境ボランティア
5	蛸田公園	蓮正寺第3自治会
6	中村原第三公園	中村原第6区自治会
7	中村原第四公園	
8	中村原第五公園	
9	酒匂浜公園	酒匂中学校生徒会
10	栢山第一公園	東栢山道上自治会
11	蛸田あじさい公園	蓮正寺第3自治会
12	南鴨宮富士見公園	小田原フレンドリークラブ
13	中町第2公園	第33区自治会

城山公園慰霊塔周辺整備事業について

1 目的

緑地の保全及び緑化の推進の方針などを定める緑の基本計画に基づき、城山公園慰霊塔周辺の環境改善を図り、小田原駅至近のみどり豊かな公園の魅力を高めることを目的として実施する。

2 主な内容



①城山公園内道路（市道 2326）街路樹枝下ろし

- ・城山公園内慰霊塔北側の市道 2326 の街路樹（サクラ・ケヤキ等）の枝下ろしを行い、公園利用者の安全・安心を確保する。

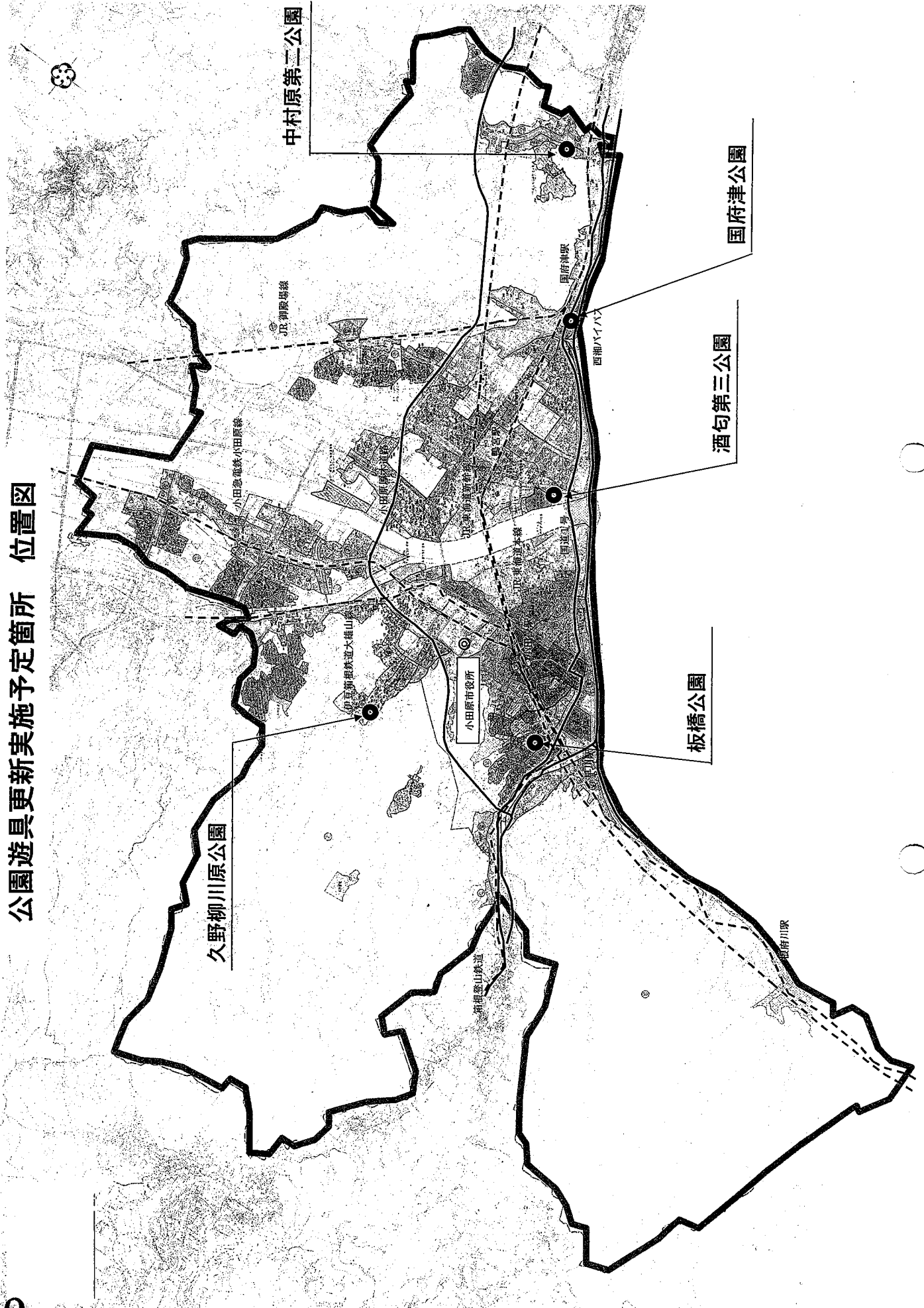
②公園内枯損木等の伐採及び園路整備等

- ・城山公園慰霊塔の南側から西側エリアの採光及び眺望確保を図る。
- ・散策者等が歩きやすい環境とするため、チップ化した伐採樹木を活用し園内散策路を整備する。

③慰霊塔前広場及び広場内公園施設等整備

- ・慰霊塔前広場の芝生を更新する。
- ・公園利用者の休憩等のためのベンチ設置や、フェンス等の老朽化施設を更新する。

公園遊具更新実施予定箇所 位置図

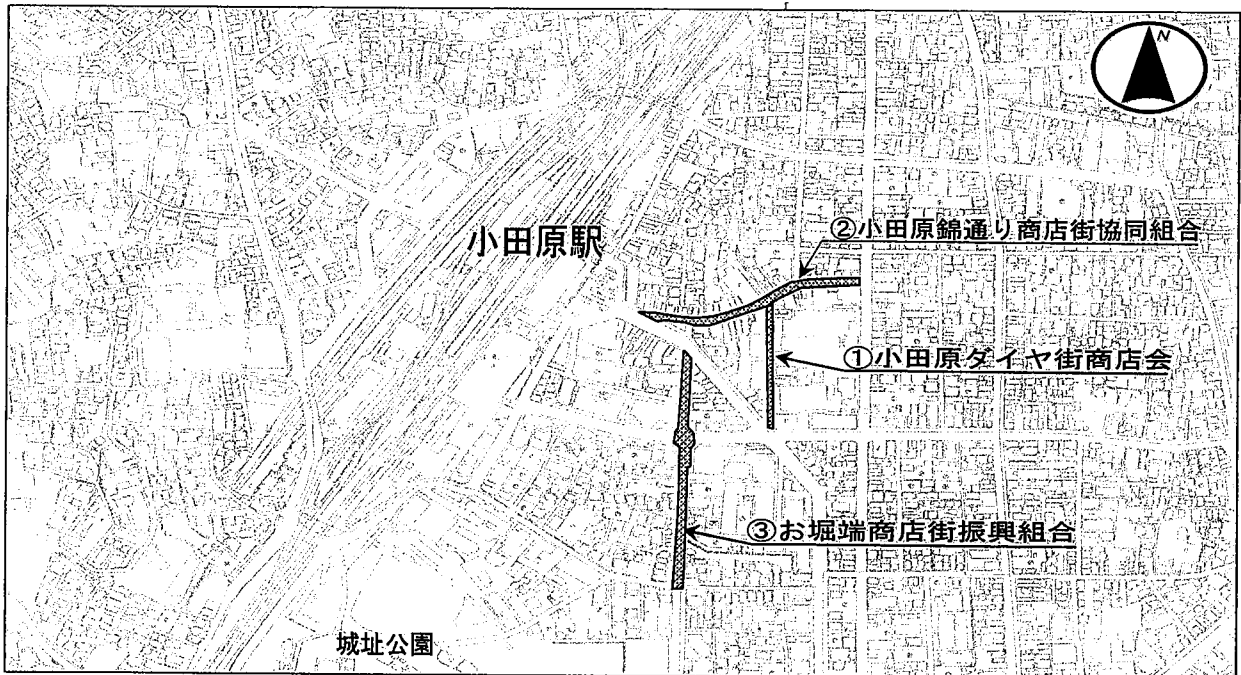


街なか緑化事業について

1 目的

都市廊政策基本方針に則り、小田原市と商店会（モデル地区3商店会：小田原ダイヤ街商店会、小田原錦通り商店街協同組合及びお堀端商店街振興組合）との協働により、花と緑あふれる、にぎわいのある魅力的な商業空間を創造することを目的に、街なか緑化事業を実施する。

2 街なか緑化事業モデル地区



平成26年度から3年間、一年度に一商店会ずつ街なか緑化事業を実施。
平成28年度はお堀端商店街振興組合を予定（図表中の③）。

3 主な内容

事業区分	事業内容	事業主体	予算措置
啓発活動	緑化の意義、効果を啓発する活動（体感セミナー等）	市	啓発セミナー等開催委託料
基本計画策定作業	緑化整備の方針、デザイン、施工箇所等の基本計画の策定作業	商店会	街なか緑化事業費補助金 経費（基本計画策定作業及び整備工事の合計）から商店会負担額（50万円）を減じた額
整備工事	基本計画に基づき実施する緑化整備工事		
維持管理活動	整備効果を保つために必要となる維持管理活動		

民有地緑化推進ガイドライン策定事業について

1 目的

緑地の保全及び緑化の推進の方針などを定める緑の基本計画に基づき、市内の多くを占める民有地の緑化の普及を図るためのガイドラインを作成する。

また、公共性がある民有地の緑化を支援する制度の創設に向けた検討を行うことを目的とする。

2 対象とする民有地緑化

- ・市街化区域内の民有地（一般住宅、共同住宅、工場、事務所など）
- ・沿道部、道路から見える部分、公開性のある魅せる庭など公共性のある緑化

3 内容

○「民有地緑化推進ガイドライン」の策定

将来にわたってみどり豊かで潤いあるまち並み景観を形成するため、維持管理も考慮した効果的な民有地の緑化手法の手引きと、支援制度の概要も含めたガイドラインを作成する。

○民有地緑化支援制度の創設に向けた検討

民有地の沿道部や道路から見える部分、公開性のある魅せる庭、工場や事務所等の沿道部に休憩用ベンチ等を設置し開放するなど、市民等の自発的な公共性のある緑化を支援する制度の創設に向けた検討を行う。

一般会計 教育費 予算説明資料

(教 育 部)

資 料 名	担当課	頁
体力・運動能力向上推進事業について	教育指導課	1
学齢簿・就学援助システムについて		3
小中幼における空調設備設置及びトイレ洋式化事業について	教育総務課	4
平成28年度児童・生徒数等見込		5
小中学校児童・生徒数推移		6

12

体力・運動能力向上推進事業について

(スポーツ振興・教育環境改善基金充当事業)

1 背景・趣旨

(1) 全国的な傾向

体力・運動能力低下の現状	<ul style="list-style-type: none"> ・文部科学省の「体力・運動能力調査」によると、子供の体力・運動能力は、昭和60年ごろから低下傾向が続いており、現在の子供の結果をその親の世代である30年前と比較すると、ほとんどの測定項目において下回っている。(身長、体重などの体格は上回る) ・靴のひもを結べない、スキップができないなど、自分の身体を操作する能力の低下が指摘されている。
体力・運動能力低下の原因	<ul style="list-style-type: none"> ・国民の意識の中で、外遊びやスポーツの重要性を学力の状況と比べ軽視する傾向が進んでいる。 ・生活の利便性の向上や生活様式の変化が、日常生活における身体を動かす機会の減少を招いている。⇒3間の減少 <ul style="list-style-type: none"> ①時間 (外遊びやスポーツ活動時間) ②空間 (空き地や生活道路といった手軽な遊び場) ③仲間 (少子化や学校外での遊び仲間)



- ◎屋外で遊んだり、スポーツに親しんだりする機会や積極的に体を動かす機会を意識して確保する必要がある。
- ◎自分の身体を操作する力をバランスよく育めるよう工夫する必要がある。

(2) 平成27年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の実技調査(新体力テスト)の小田原市の結果から

- ① 対象：小学校第5学年 中学校第2学年
- ② 実施種目：握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ボール投げ(小学校：ソフトボール、中学校：ハンドボール)

③ 結果：

小学校

- ・男女とも全ての種目で全国平均を下回っており、男女とも特に、握力、反復横とびにおいて、全国平均との差が出ている。
- ・総合評価*を全国平均と比較すると、D・Eの下位層の割合が高い。

中学校

- ・男女ともいくつかの種目で全国平均を上回ったが、下回った種目の方が多かった。男子は、反復横とび、シャトルラン、立ち幅とびで、女子は、握力、反復横とび、シャトルラン、立ち幅とびで全国平均との差が出ている。
- ・総合評価*を全国平均と比較すると、D・Eの下位層の割合が高い。

小学第5学年	A (65~80)	B (58~64)	C (50~57)	D (42~49)	E (41以下)
全 国	12.6%	25.7%	34.3%	20.0%	7.4%
小田原市	6.8%	23.7%	34.8%	25.5%	9.3%
中学第2学年	A (57~80)	B (47~56)	C (37~46)	D (27~36)	E (35以下)
全 国	17.1%	28.9%	32.7%	16.9%	4.5%
小田原市	13.2%	27.8%	31.8%	20.8%	6.3%

*8種目すべてを実施した場合の、体力テスト合計得点(80点満点)の良いほうから、ABCDEの5段階で評定した体力の総合評価のこと。

2 事業概要 (予算額計：840千円)

事業名	詳細
体力・運動能力向上指導員派遣 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">一緒に体を動かそう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">体を動かすコツを知ろう</div>	<p>○体力や運動能力向上に向け、日常的に取り組める運動や遊びについて、児童に直接アドバイスするとともに、一緒に運動したり遊んだりする</p> <p>○小学校での新体力テスト実施時に、市の指導主事や大学生等を派遣し、児童が自己の体力や運動能力を最大限に発揮できるよう、各種目のポイントを直接アドバイスしたり、計測方法等について確認したりする。</p> <p>予算額：300千円（小学校5校分）</p>
大学等と連携した体力向上支援 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">日常的に運動を取り入れる工夫をしてみよう</div>	<p>○体育系大学と連携し、市内の小中学校における体育授業・体育的行事や学校独自の体力向上の取組を支援する。</p> <p>○モデル校に講師を派遣し、大学と共同で研究に取り組む。</p> <p>予算額：240千円（講師派遣8回）</p>
著名なアスリートの派遣 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px;">スポーツの楽しさ、素晴らしさに触れよう</div>	<p>○著名なアスリートを市内の小中学校に派遣し、児童生徒を対象に、経験に基づく講話やデモンストレーション、実技指導を行う。</p> <p>予算額：300千円（講師派遣10回）</p>



3 児童生徒に期待される効果

運動やスポーツに対する関心・意欲の向上	<p>○身近な人と一緒に体を動かすことの楽しさ、運動やスポーツを通して人と関わることの楽しさを感じることができる。</p> <p>○様々な運動ができるようになる喜びを感じることができる。</p> <p>○トップアスリートとの触れ合いから、運動やスポーツに対する興味や関心が高まる。</p>
体力・運動能力の向上	<p>○「走る・跳ぶ・投げる」等の動きをバランスよく身に付けることができる。</p> <p>○運動量が増え、体力が向上する。</p>

学齢簿・就学援助システムについて

1 概要

就学事務や就学援助事務において、これまで紙媒体で行ってきた各種業務を住民基本台帳や課税データと連携したシステムで管理・処理することにより、業務の効率化と正確性の向上を図る。

(1) 学齢簿に関すること

- ・電子化された住民基本台帳のデータと本システムを連携させることにより、学齢簿の記載誤りを防ぐ。
- ・住民基本台帳のデータ更新に合わせ、担当者が更新作業を行うことで自動的にシステムに反映させる。
- ・学齢簿記載事項に変更が生じた場合に、変更事項の入力に合わせ、必要な帳票類が自動的に作成、出力される。(例) 指定変更通知書、区域外就学通知書
- ・新入学予定児童生徒名簿など一覧表の作成や、児童生徒の人数集計表等統計処理が簡単にできる。

(2) 就学援助に関すること

- ・申請書に記載された児童生徒の生年月日などを入力することにより、住民基本台帳から必要なデータを受け取り、受付簿を自動的に作成することができる。
- ・認定審査に当たっては、基幹業務システムの課税データと照合し、審査を行う。
- ・審査結果や支給金額等の一覧表の作成や、支給項目ごとの集計表など統計処理が簡単にできる。

2 導入スケジュール

平成28年	4月	契約締結
	4月～7月	システム構築
	8月	稼働

3 県内の状況

(1) 学齢簿・就学援助システムの導入市

横浜市、相模原市、横須賀市、鎌倉市、藤沢市、茅ヶ崎市、厚木市、大和市、南足柄市

(2) 学齢簿システムの導入市

平塚市、伊勢原市、三浦市、秦野市、海老名市、座間市、綾瀬市

小中幼における空調設備設置及びトイレ洋式化事業について

(スポーツ振興・教育環境改善基金充当事業)

1 現 状

本市では、小中学校及び幼稚園の管理諸室への空調設備の設置は完了したが、普通教室や特別教室への設置は進んでいない状況にある。

また、トイレの洋式化率は、小学校30.9%、中学校23.8%、合計で28.7%に留まっている。

2 事業趣旨

教育環境の改善に資するため、「空調設備設置」及び「トイレ洋式化」を進める。

空調設備については、全小中学校のパソコン教室への設置を完了後、音楽室等の特別教室への設置を進める。

トイレ洋式化については、平成28年度から3年間で、小学校81.1%、中学校78.9%、全体で80.0%まで進める。

3 事業概要

(1) 工事請負費

①空調設備設置事業

・下小中学校パソコン教室、豊川小学校パソコン教室、下幼稚園保育室

②トイレ洋式化事業

・国府津小学校、富士見小学校、城山中学校、城北中学校

(2) 委託料

平成29年度にトイレ洋式化を予定している学校のうち、数校の工事实施設計・工事監理業務を外部委託する。

4 予算内容

○空調設備設置 (13,040千円)

(工事請負費) 13,040千円

財源 スポーツ振興・教育環境改善基金

○トイレ洋式化 (129,652千円)

(委託料) 30,652千円

(工事請負費) 99,000千円

財源 スポーツ振興・教育環境改善基金

小中学校児童・生徒数推移

平成28年2月1日現在

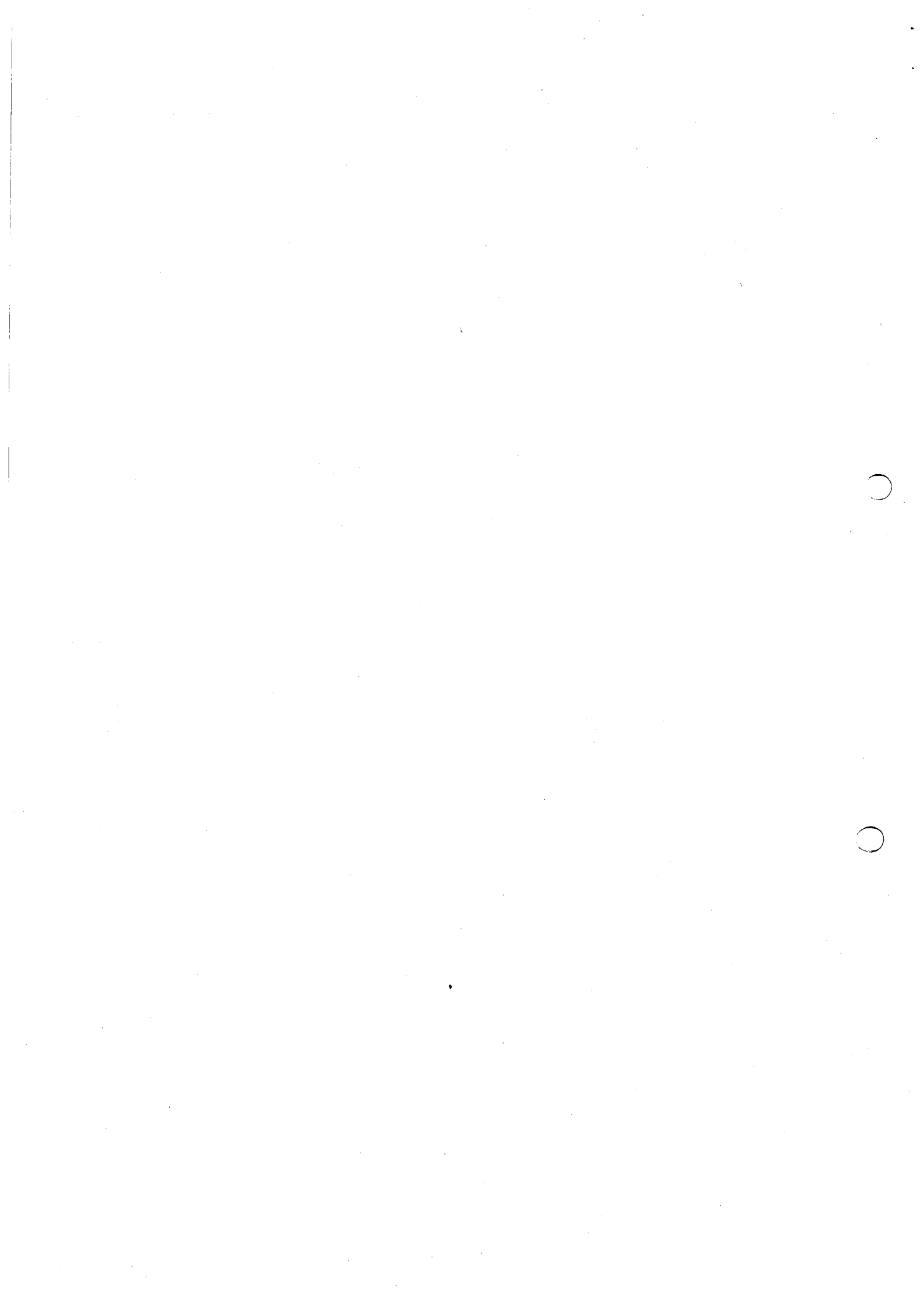
学校名	26年度		27年度		28年度		29年度		30年度		31年度		32年度		33年度	
	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別	児童・生徒数	特別
三の丸	21	517	20	12	20	16	21	4	17	505	17	487	16	481	16	452
新玉	10	239	8	10	2	225	6	9	7	209	6	211	6	208	6	204
足柄	16	429	4	15	2	425	6	15	2	411	13	435	14	455	15	432
芦子	17	496	7	17	2	482	8	17	2	512	15	531	16	532	16	552
大窪	9	208	2	10	2	211	1	8	2	194	6	189	6	187	6	179
早川	8	206	5	9	2	204	7	8	2	192	6	176	6	168	6	158
山王	10	230	7	10	2	222	7	10	2	217	6	193	6	190	6	196
久野	14	343	3	14	2	341	5	14	2	333	6	206	6	195	6	190
富水	20	603	10	21	2	559	9	20	2	559	17	561	17	556	17	556
町田	14	314	7	14	2	325	5	14	2	322	5	316	12	312	12	291
下府中	15	363	7	14	2	360	13	15	3	353	15	366	12	352	12	291
桜井	21	597	7	20	2	577	9	21	2	572	17	539	16	505	15	468
千代	21	546	11	20	2	523	14	21	3	522	14	524	17	518	18	524
下曾我	8	204	8	8	2	198	9	8	2	176	6	158	6	158	6	147
国府津	21	653	10	22	3	619	7	20	2	604	7	585	18	518	18	493
酒匂	16	424	4	15	2	439	5	16	2	409	4	392	12	356	12	346
片浦	6	80	0	6	0	82	0	6	0	91	6	91	6	91	6	90
菅我	7	91	2	7	1	88	2	7	1	89	2	88	6	79	6	73
東富水	21	584	5	21	2	565	13	21	4	534	17	512	17	509	17	494
龍羽	7	143	1	7	1	143	1	7	1	141	1	137	6	153	6	152
矢中	15	386	14	16	3	361	19	15	3	314	12	284	11	261	10	262
下作	20	522	12	19	2	519	11	19	2	521	17	516	17	524	18	539
報徳	14	292	5	14	2	289	6	14	2	296	4	308	12	303	12	295
豊川	19	564	6	20	2	537	6	20	2	554	6	568	17	599	17	611
富士見	20	572	20	22	4	556	18	20	3	534	17	507	18	492	18	471
城山	13	383	7	13	2	361	7	12	2	327	5	316	9	314	9	309
白鷗	11	306	4	11	2	292	3	11	2	300	5	324	9	346	10	358
白山	17	575	9	17	2	572	9	17	2	568	10	524	14	570	16	596
城南	8	200	6	8	2	190	6	8	2	202	3	208	6	202	6	193
豊宮	19	653	5	20	2	621	5	19	2	599	6	569	15	596	16	588
千代	22	602	24	21	5	607	20	22	5	607	14	537	15	518	15	495
国府津	11	305	5	10	1	313	6	11	2	321	6	294	9	289	9	276
酒匂	17	583	9	17	2	568	9	17	2	543	9	445	12	455	12	461
泉	20	629	9	19	2	640	6	20	2	606	10	607	17	580	16	523
磯	12	284	12	12	3	284	15	12	3	283	14	221	7	246	8	245
城北	14	460	5	15	2	432	5	14	2	447	9	432	12	463	13	463
小学校計	370	9,606	177	371	51	9,396	203	366	53	9,242	196	367	58	8,765	302	8,641
中学校計	164	4,980	95	163	25	4,880	91	163	26	4,803	91	158	24	4,496	126	4,507
総合計	534	14,586	272	534	76	14,276	294	529	79	14,045	287	525	82	13,380	427	13,148

平成26年度から平成27年度までの各数値は各年度5月1日現在の数値(特別支援学級の児童・生徒数及び学級数は、内数表示)
 平成29年度以降の学級数は特別支援学級を含まない
 保有教室数は、公立学校等施設整備台帳による

一般会計 教育費 予算説明資料

(文化 部)

資 料 名	担当課	頁
宿場町おだわら顕彰事業について	文化財課	1
御用米曲輪整備事業位置図		2
史跡小田原城跡住吉橋保存修理事業について		3
史跡石垣山保全対策事業位置図		4
城山陸上競技場リニューアル事業について	スポーツ課	5



宿場町おだわら顕彰事業について

1 経緯

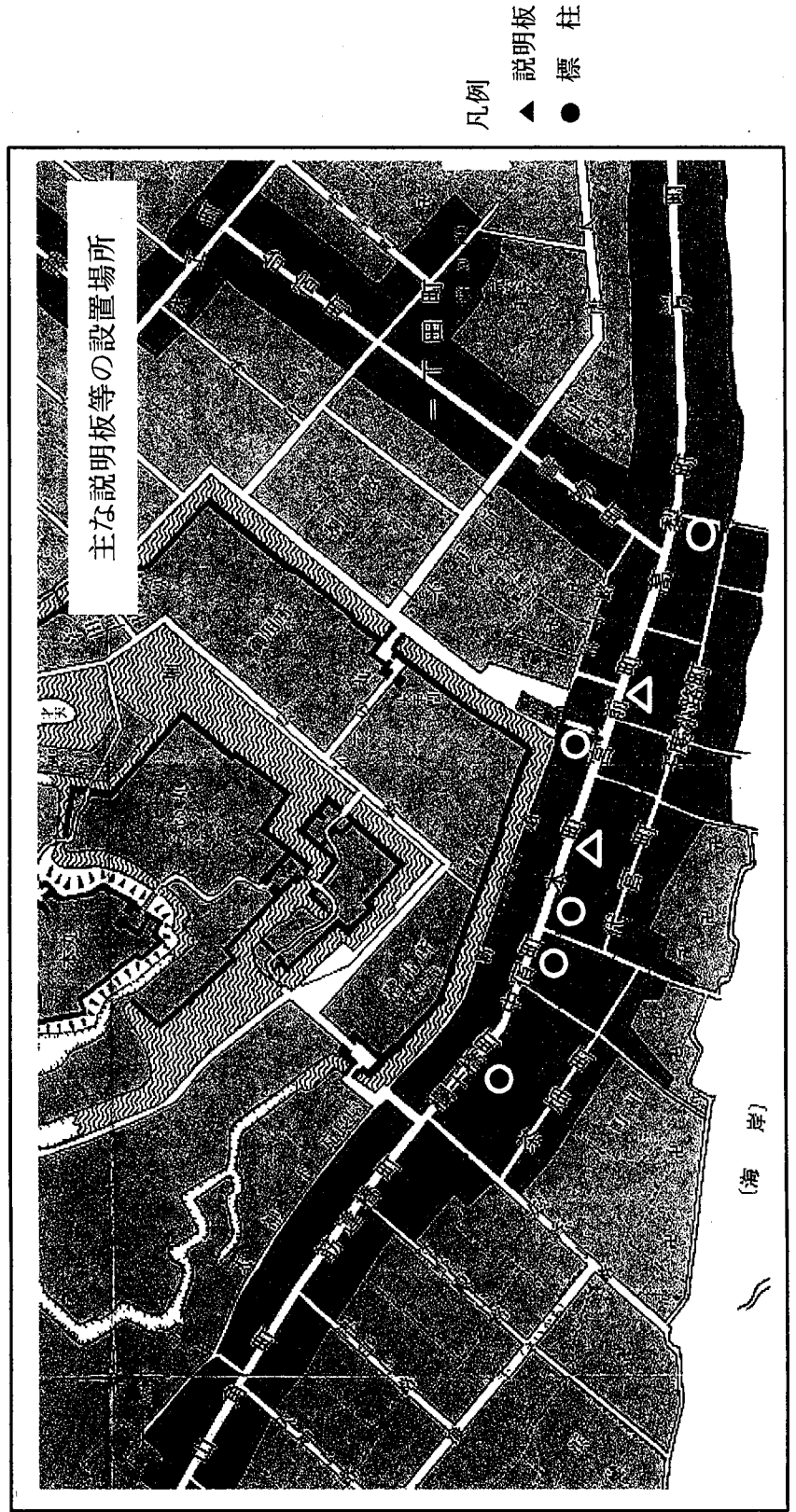
小田原の歴史を東海道の宿場町としての見地から保存・活用する事業に使用して欲しいとの意向で、平成25年12月、市民の方から市に対し500万円の寄附があった。

その意向を受けて、パンフレットや説明板等により宿場町としての小田原を紹介し、多くの人々に小田原城の遺構と併せて東海道の宿場町としての小田原の歴史を知っていただく機会とする。

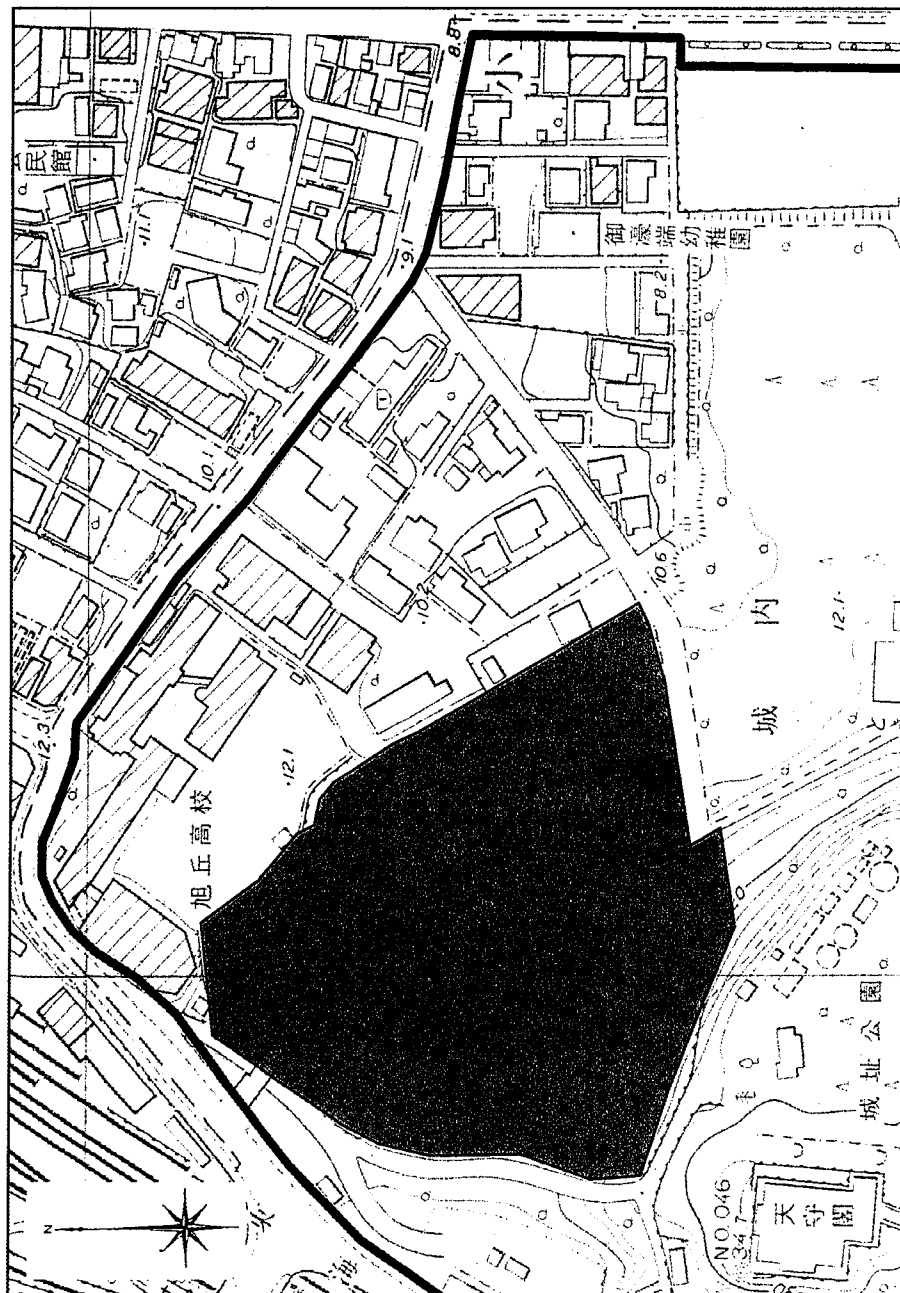
2 内容

明治天皇行在所など東海道筋でいわれのある場所や通行者からわかりやすい場所に、宿場町や本陣があった場所、その概要等について理解できるような説明板等を設置する。併せて案内パンフレットも刊行し、市民等が宿場町としての小田原の歴史に触れられるようにする。

- ・パンフレット作成
- ・説明板・標柱製作設置

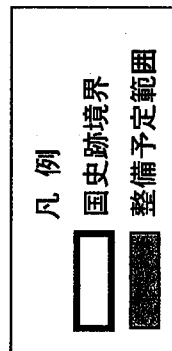


御用米曲輪整備事業位置図



2 御用米曲輪整備事業計画

実施年度	事業名
平成22年度	駐車場用途廃止 駐車場撤去工事 (都市部予算計上) 測量調査 発掘調査 (外周部など) 整備実施設計策定
平成23年度	発掘調査 (構造物撤去下など) 修景整備工事
平成24年度	発掘調査 (平場部分など) 追加実施設計
平成25年度	発掘調査 (平場部分の主に戦国期) 修景整備工事、工事監理業務
平成26年度	発掘調査 (平場部分の主に戦国期) 修景整備工事、工事監理業務
平成27年度	発掘調査概要報告書作成 修景整備工事、工事監理業務
平成28年度	修景整備工事、工事監理業務
平成29年度～	修景整備工事、工事監理業務 整備報告書作成



1 事業概要

平成27年度に引き続き、近世の曲輪取りを復元すべく、曲輪外周部の修景整備工事を行う。工事は遺構に影響のないように施工する必要があるため工事監理を委託し、その中で発掘調査成果に基づき設計の修正も併せて行う。

史跡小田原城跡住吉橋保存修理事業について

1 事業概要

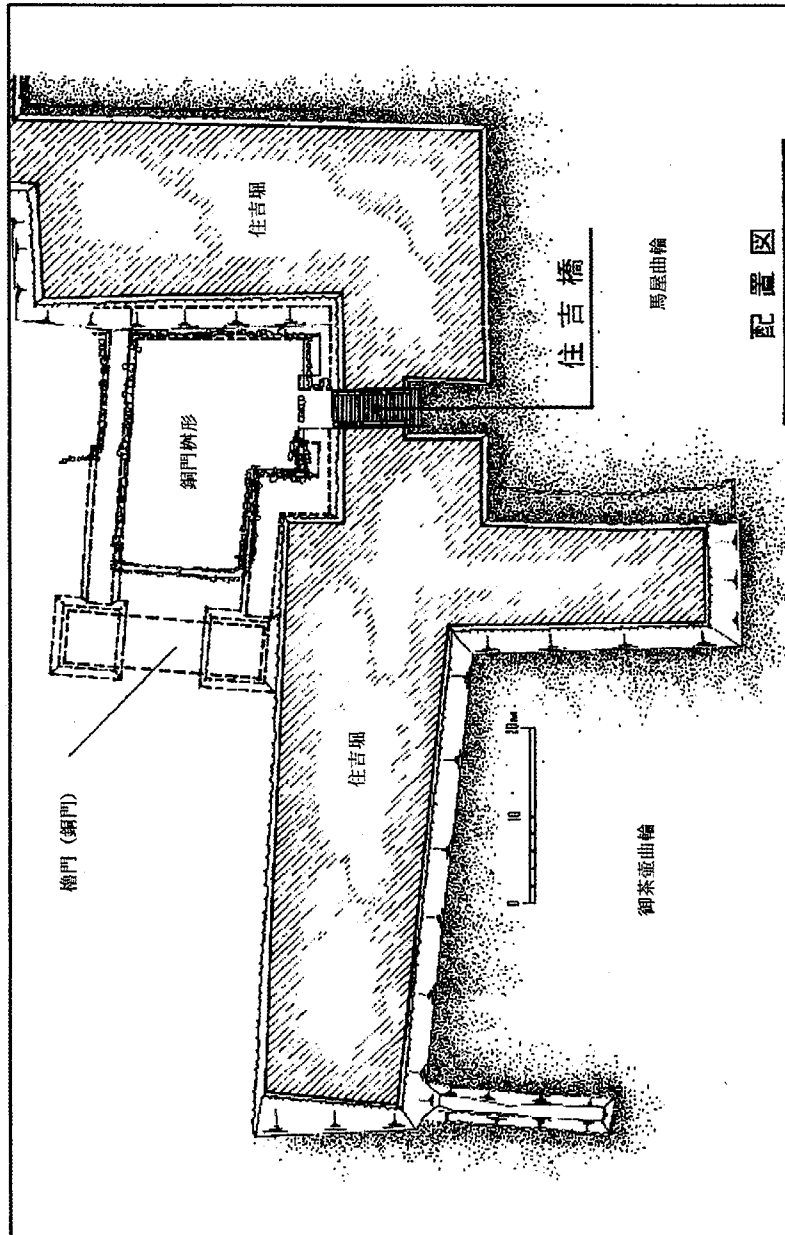
住吉橋は、二の丸の大手の門である銅門に入
るための内仕切門と一体となった重要な橋と
して、江戸時代に整備されたものであり、平成
元年度に市制50周年記念事業として復元し
た。

復元から相当の年月が経過し、風雨等にさら
されて、老朽化が進行したため、平成24年度
に安全対策として、床板の補強工事を行った。

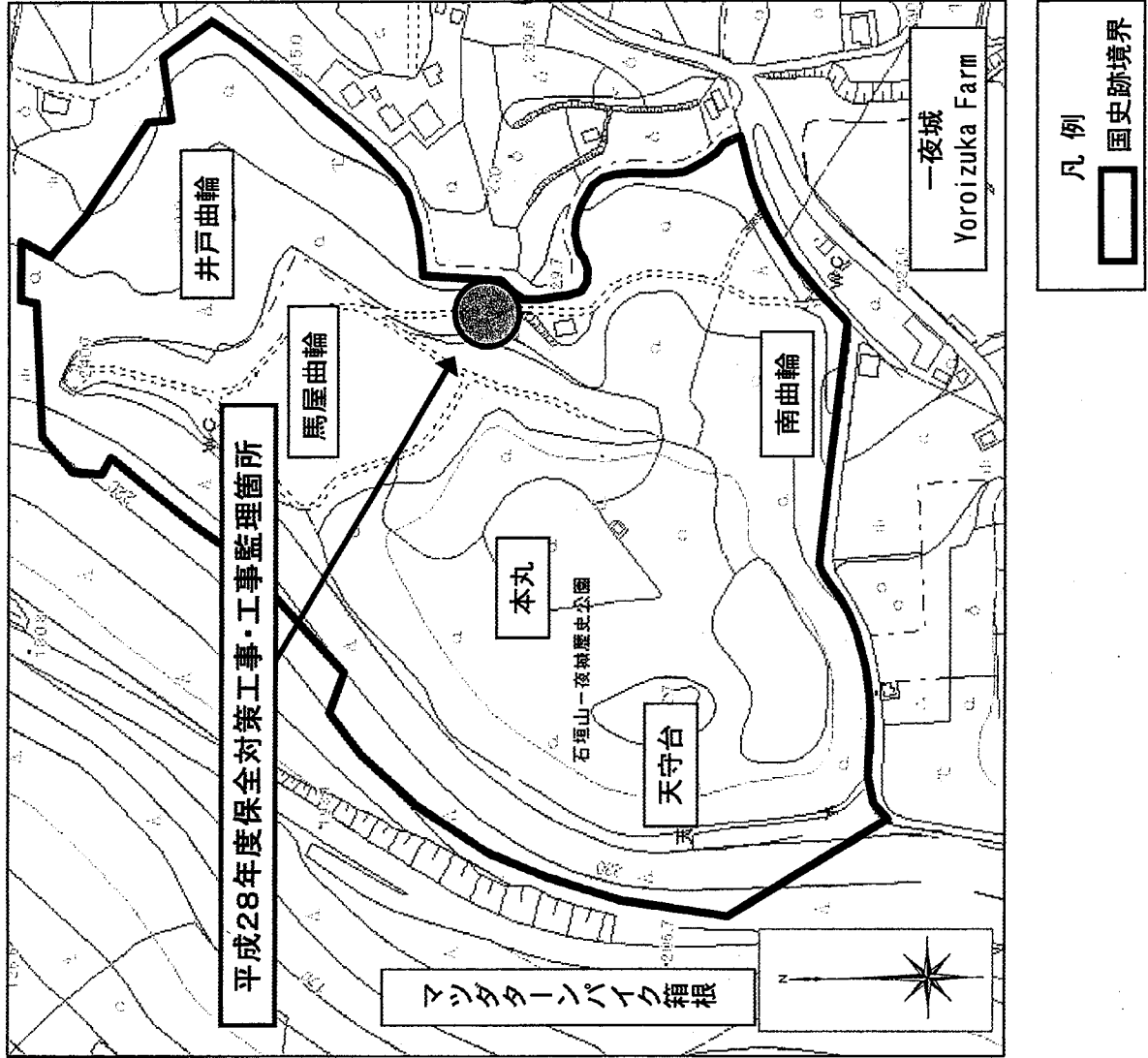
しかし、その後も欄干等にも朽ち落ちた箇所
が見られるなど、橋自体の安全性が問題視さ
れるようになってきたことから、住吉橋を往来
する市民や観光客等の安全を確保するべく、橋
の架替え工事に着手する。

2 年次別計画

年度	事業内容
27	保存修理工事実施設計
28	木材確保・既存住吉橋解体等工 工事監理
29	組立・架橋等工 工事監理



史跡石垣山保全対策事業位置図



1 事業概要

北西側斜面の保全対策工事は平成23年度で完了したが、その他にも石垣が崩落する危険性が高い場所があるため継続して対策を行っていく。

平成28年度は、園路沿いで石垣が崩落する危険性が高い場所である、馬屋曲輪南側の保全対策工事を行う。工事は遺構に影響のないように施工する必要があるため工事監理を委託する。

2 史跡石垣山保全対策事業計画

年度	事業名
～23	北西斜面石垣保全対策工事等
24	井戸曲輪内北東側石垣測量調査・設計
25	井戸曲輪内北東側石垣保全対策工事 同工事監理
26	井戸曲輪内北東側石垣保全対策工事 同工事監理
27	馬屋曲輪南側石垣測量調査・設計
28	馬屋曲輪南側石垣保全対策工事 同工事監理
29～	馬屋曲輪南側等・井戸曲輪内全体・南曲輪等 についても、順次、測量調査・設計を行い、 保全対策工事を実施する

城山陸上競技場リニューアル事業について

1 目的

2019年のラグビーワールドカップ日本開催を控え、日本代表の練習拠点としての利用を契機に、幅広い層の市民に親しまれ、より多くの人々に利用される、スポーツ振興を後押しする場となるよう、城山陸上競技場をリニューアルする。

2 予算の内容

○城山陸上競技場リニューアル事業費 708,679千円

- ・埋蔵文化財発掘調査委託料
- ・備品購入費
- ・城山陸上競技場リニューアル事業費（工事請負費）

平成27年度～平成28年度継続事業

総額	644,194千円
平成27年度	0円
平成28年度	644,194千円

(財源)

- ・スポーツ振興・教育環境改善基金繰入金 708,679千円

3 事業概要

(1) 埋蔵文化財発掘調査

施設南バックスタンド側に堀の遺跡が確認されたため、埋蔵文化財発掘調査を実施する。

※調査場所については、別紙平面図参照

調査期間：平成28年5月中旬～平成29年1月中旬

(発掘作業2か月、出土品等整理作業3か月、報告書刊行3か月)

(2) 主な購入予定備品

円盤・ハンマー投げ用囲い(稼動式)、ラグビーゴールポスト(H=17m)、

人工芝(ラグビー等利用時敷設)、人工芝用台車、更衣室ロッカーほか

(3) 平成27年度～平成28年度継続事業内容

工事区分：土木工事、建築工事、電気設備工事、機械設備工事

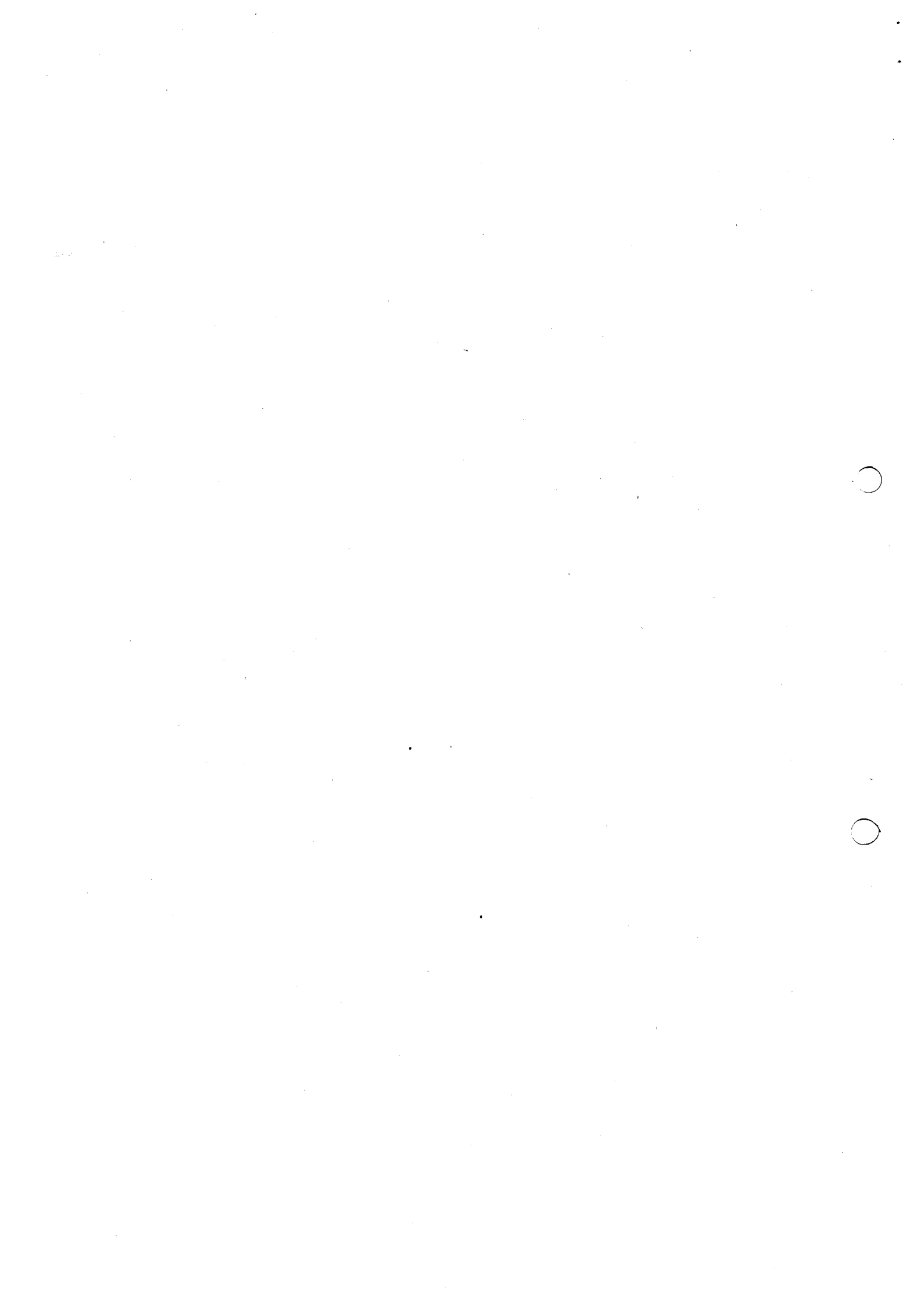
施設区分等	改修内容
競技スペース	インフィールド芝生改修、走幅跳・三段跳助走路・砂場の移設、サブトラック舗装改修、散水設備設置(自動式スプリンクラー)、バックストレート側直走路新設 ほか
管理棟	1階 更衣室改修、シャワー室改修(給湯設備等) トイレ新設(洋式便器)、倉庫新設 2階 会議室空調改修 トレーニングルーム空調新設 ほか
付帯設備	器具倉庫改修(木造、鉄骨造)、大門下外トイレ改修(便器の洋式化) 夜間照明改修、貴賓席屋根改修、ダッグアウト改修 東側防球ネット新設 ほか

※箇所等については、別紙平面図参照

工期：平成28年6月～平成29年3月(閉場しての工事は9月中旬から)

4 今後のスケジュール

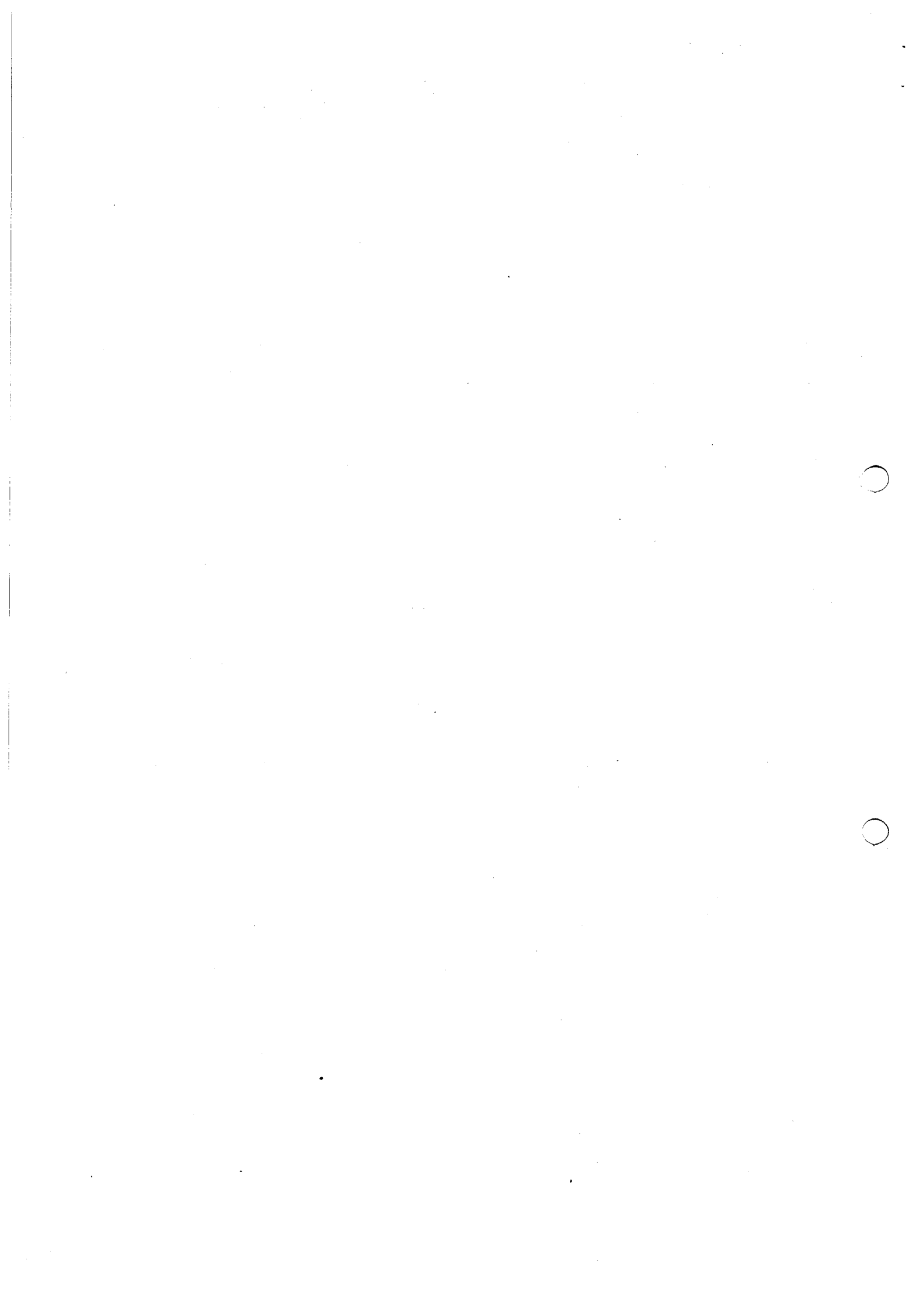
年度	27	28												29	
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～	
埋蔵文化財 発掘調査			● 発掘調査 契約												供 用 開 始 →
改修工事			● 仮契約	● 6月議会 本契約											
施設利用															



競輪事業特別会計 予算説明資料

(公営事業部)

資 料 名	担当課	頁
年度別入場者数・売上金・一般会計繰出金一覧表	事業課	1

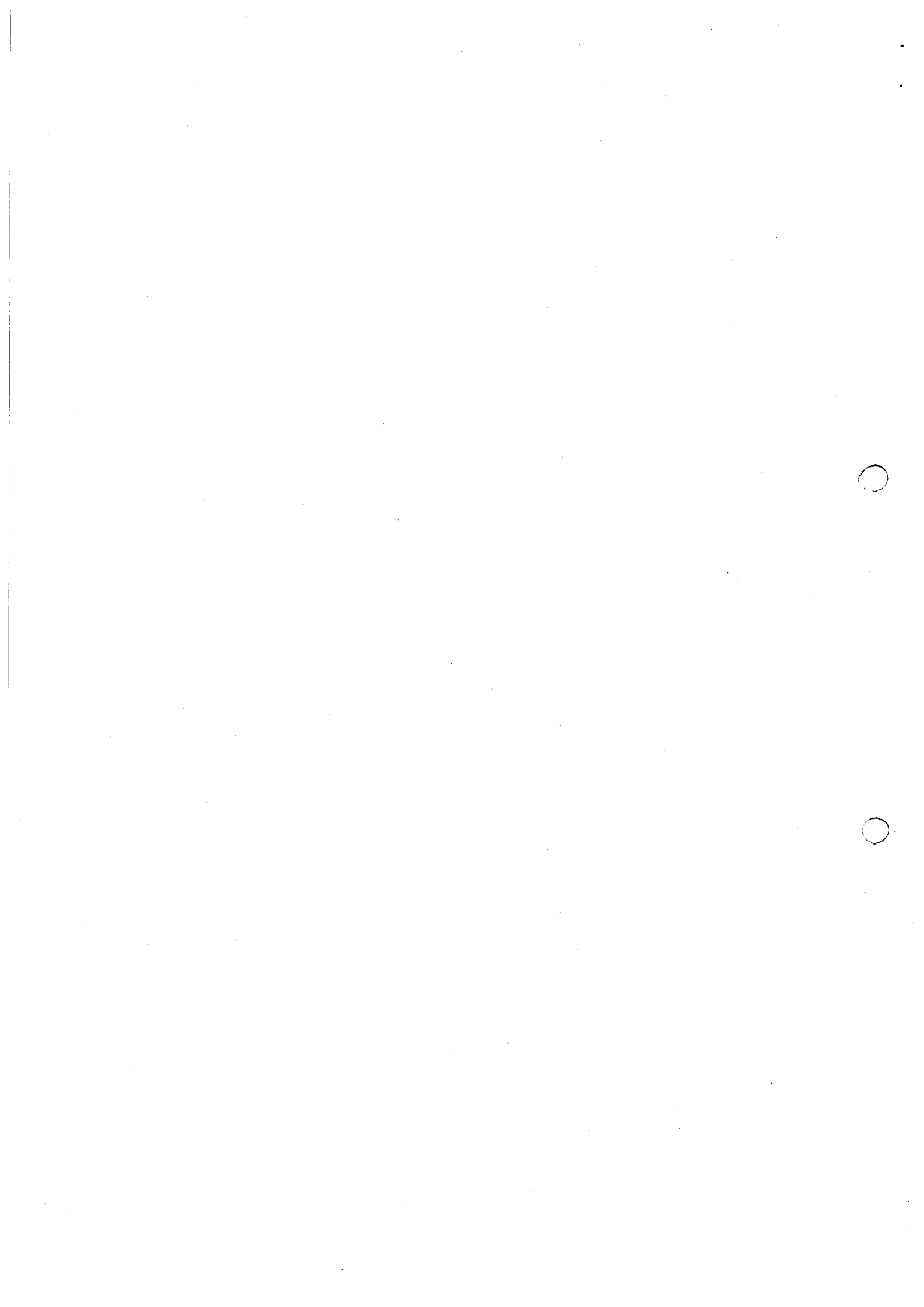


年度別入場者数・売上金・一般会計繰出金一覧表

年度	入場者数	売上金	一般会計繰出金
15	307,407	17,932,193	550,000
16	248,214	15,125,347	300,000
17	239,185	16,662,899	300,000
18	211,814	15,420,110	230,000
19	189,007	16,753,982	300,000
20	161,182	15,263,437	300,000
21	155,168	14,096,917	300,000
22	130,834	12,031,096	100,000
23	134,924	12,809,120	100,000
24	140,571	10,452,467	100,000
25	121,629	11,400,452	100,000
26	105,912	13,024,476	100,000
27(見込)	101,165	11,543,459	100,000

※売上金は千円未満切捨て

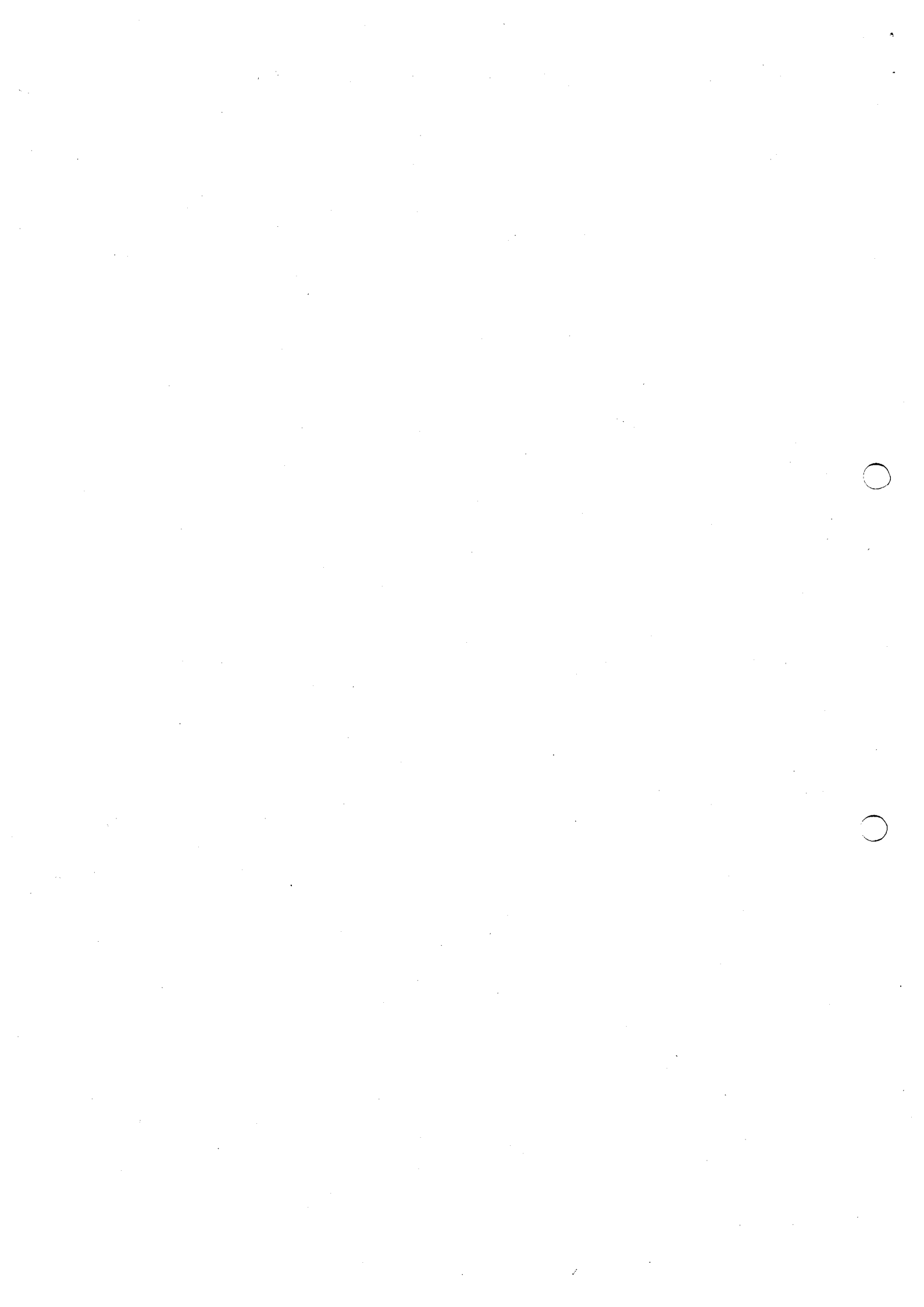
開設時から平成27年度末(見込)までの繰出金合計	87,987,809 千円
--------------------------	---------------



小田原城天守閣事業特別会計 予算説明資料

(経 済 部)

資 料 名	担当課	頁
小田原城天守閣・歴史見聞館・常盤木門 入場料一覧表	観光課	1
小田原城天守閣・歴史見聞館 入場者・入場料調書		2



小田原城天守閣・歴史見聞館・常盤木門 入場料一覧表

1 平成28年5月1日から9月30日までの料金

区 分		改正前	→	改正後	単独購入 合計金額	
天守閣	個人	15歳以上	410円	→	500円	—
		小中学生	150円	→	200円	—
	団体	15歳以上	320円	→	400円	—
		小中学生	120円	→	160円	—
歴史見聞館	個人	15歳以上		→	300円	—
		小中学生		→	100円	—
	団体	15歳以上		→	240円	—
		小中学生		→	80円	—
天守閣 歴史見聞館	個人	15歳以上	600円	→	650円	800円
		小中学生	200円	→	250円	300円
	団体	15歳以上	500円	→	520円	640円
		小中学生	150円	→	200円	240円

2 平成28年10月1日以降の料金

区 分		改正前	→	改正後	単独購入 合計金額	
天守閣	個人	15歳以上		→	500円	—
		小中学生		→	200円	—
	団体	15歳以上		→	400円	—
		小中学生		→	160円	—
歴史見聞館	個人	15歳以上		→	300円	—
		小中学生		→	100円	—
	団体	15歳以上		→	240円	—
		小中学生		→	80円	—
常盤木門	個人	15歳以上	—	→	200円	—
		小中学生	—	→	60円	—
	団体	15歳以上	—	→	160円	—
		小中学生	—	→	40円	—
天守閣 常盤木門	個人	15歳以上	—	→	600円	700円
		小中学生	—	→	220円	260円
	団体	15歳以上	—	→	480円	560円
		小中学生	—	→	170円	200円
天守閣 常盤木門 歴史見聞館	個人	15歳以上	—	→	700円	1,000円
		小中学生	—	→	250円	360円
	団体	15歳以上	—	→	560円	800円
		小中学生	—	→	180円	280円
天守閣 歴史見聞館	廃 止					

小田原城天守閣・歴史見聞館 入場者・入場料調書

単位:人

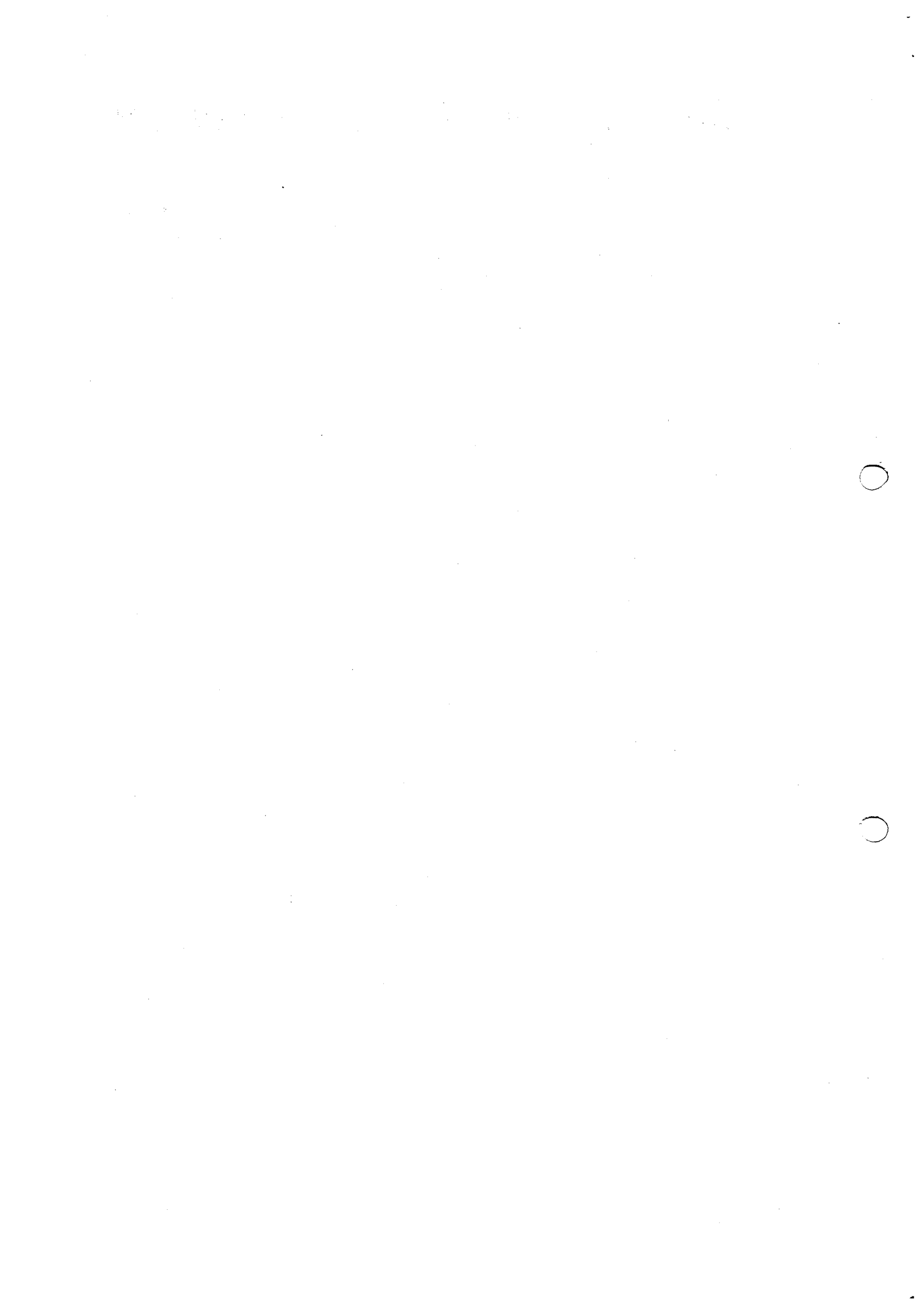
区分 月	天 守 閣					歴 史 見 聞 館				
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
4	39,448	57,939	41,036	48,703	52,889	7,365	9,355	7,877	8,100	9,133
5	41,222	42,661	48,157	47,315	53,790	8,960	9,969	11,293	10,440	12,467
6	28,670	29,687	29,640	30,653	41,646	5,904	5,948	6,241	5,856	6,924
7	27,160	27,568	27,742	30,814	耐震改修等工事のため休館	6,416	6,296	6,543	6,915	4,266
8	46,875	43,468	43,880	56,247		13,322	12,031	12,418	14,604	8,165
9	28,613	27,993	31,914	40,227		6,838	6,596	6,791	8,937	5,355
10	36,277	35,626	32,798	40,015		8,128	7,112	6,288	8,032	4,954
11	34,577	37,763	37,494	45,409		6,342	6,967	6,634	9,241	4,412
12	25,633	26,328	29,104	29,038		5,669	5,505	5,891	6,653	3,270
1	29,856	30,750	31,383	35,267		6,317	6,634	6,397	8,113	3,203
2	28,918	34,303	25,896	35,097		5,856	7,246	5,072	7,796	
3	43,991	65,462	51,431	63,545		8,502	10,784	9,213	12,225	
計	411,240	459,548	430,475	502,330		148,325	89,619	94,443	90,658	106,912
1日平均	1,139	1,266	1,189	1,388	1,630	252	259	250	295	204
入場料 (千円) 千円未満 四捨五入	139,512	156,006	145,754	173,381	48,091	19,632	20,598	19,995	23,600	14,754

※入場者数は、無料の入場者含む。

国民健康保険事業特別会計 予算説明資料

(福祉健康部)

資 料 名	担当課	頁
国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況	保険課	1



国民健康保険事業特別会計 被保険者数等の状況

区 分		年 度		平成26年度		平成27年度		平成28年度(案)	
被 保 険 者 数 等	被 保 険 者 数	56,200 人	△1.58%	54,500 人	△3.02%	50,900 人	△6.61%		
	第2号被保険者数(介護)	20,100 人	△5.19%	18,800 人	△6.47%	18,855 人	0.29%		
	世 帯 数	32,600 世帯	△0.91%	32,200 世帯	△1.23%	31,800 世帯	△1.24%		
歳 入 (一 人 当 た り)	保険料(医療・支援分)	89,910 円	0.00%	89,910 円	0.00%	92,480 円	2.86%		
	保 険 料 (介 護 分)	30,812 円	2.10%	31,367 円	1.80%	32,287 円	2.93%		
	国・県支出金等	238,181 円	5.81%	240,202 円	0.85%	249,859 円	4.02%		
	一 般 会 計 繰 入 金	33,448 円	16.97%	33,961 円	1.53%	43,128 円	26.99%		
歳 出 (一 人 当 た り)	保 険 給 付 費 等	393,799 円	5.17%	398,414 円	1.17%	417,475 円	4.78%		

*各年度当初予算数値

*右側は対前年度伸率

*国・県支出金等には療養給付費等交付金及び前期高齢者交付金を含む

*一般会計繰入金は、職員給与費等繰入金を除く

*保険給付費等には保険給付費のほか後期高齢者支援金、前期高齢者納付金、老人保健拠出金、介護納付金を含む

0

0

広域消防事業特別会計 予算説明資料

(消 防 本 部)

資 料 名	担当課	頁
広域消防事業特別会計における各市町の負担額 について	消防総務課	1



広域消防事業特別会計における各市町の負担額について

○ 足柄上地域 1市5町

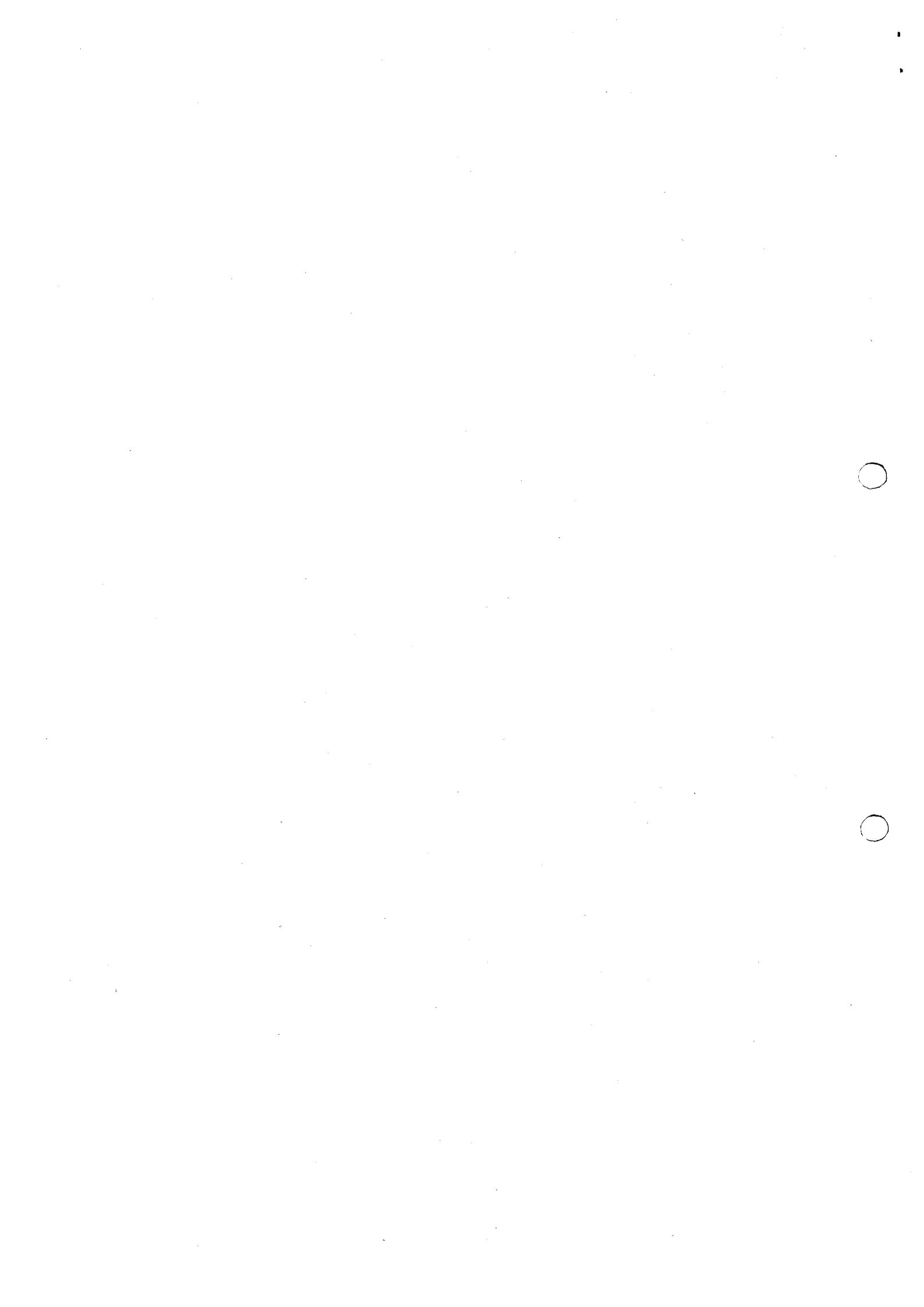
(単位：千円)

市 町 名	平成28年度当初 予算における 負 担 額	平成27年度当初 予算における 負 担 額	比 較	負 担 割 合
南足柄市	656, 211	710, 718	△ 54, 507	39. 57%
中井町	147, 096	160, 375	△ 13, 279	8. 87%
大井町	261, 523	283, 892	△ 22, 369	15. 77%
松田町	170, 645	186, 265	△ 15, 620	10. 29%
山北町	165, 504	181, 410	△ 15, 906	9. 98%
開成町	257, 377	275, 262	△ 17, 885	15. 52%
合計	1, 658, 356	1, 797, 922	△ 139, 566	100%

○ 本市分

(単位：千円)

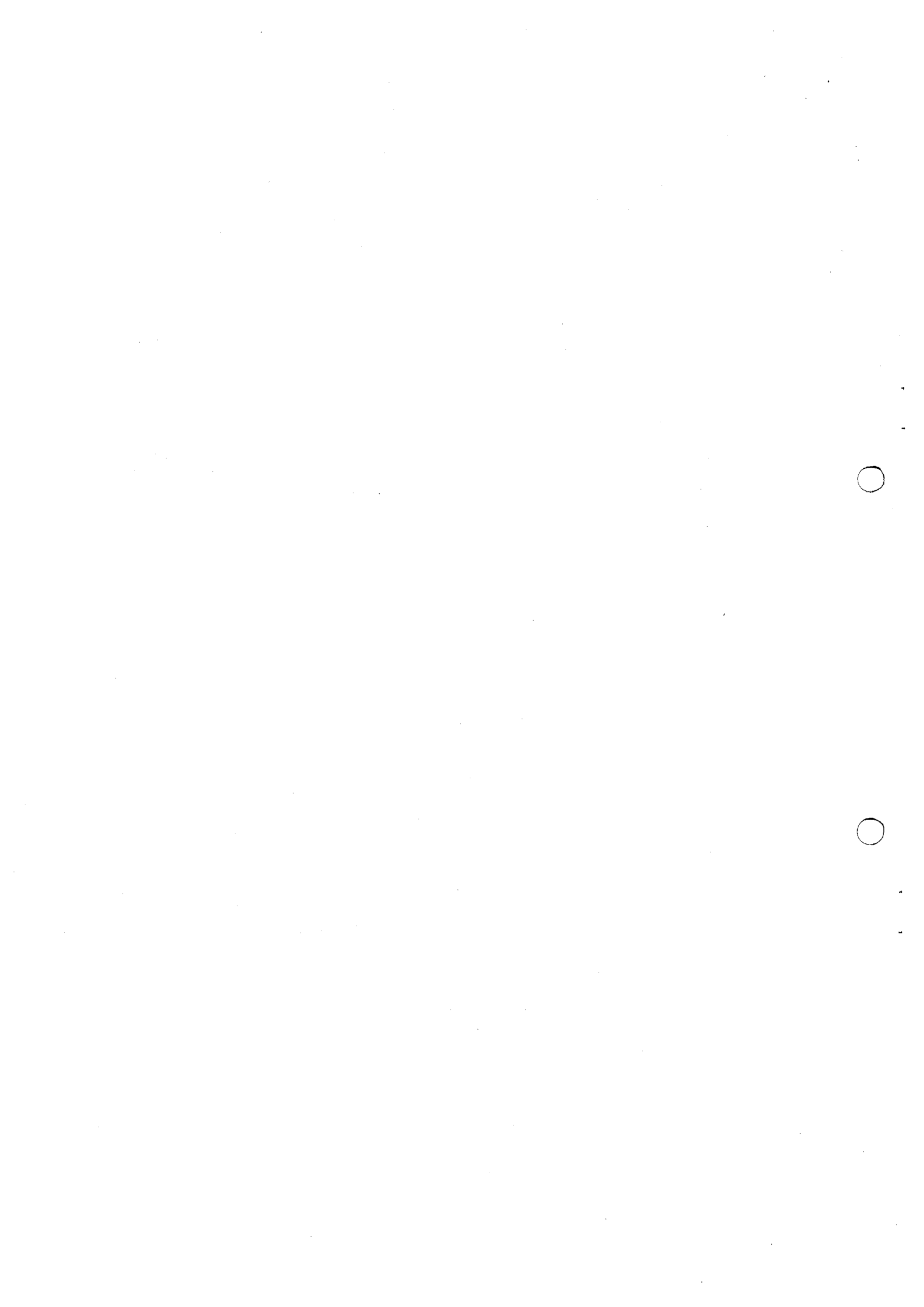
市 町 名	平成28年度当初 予算における 負 担 額	平成27年度当初 予算における 負 担 額	比 較
小田原市	2, 354, 000	2, 195, 000	159, 000



水道事業会計 予算説明資料

(水道局)

資 料 名	担当課	頁
平成28年度水道事業業務予定量	営業課	1
年度別収益費用構成表		2
平成28年度工事箇所図	給水課 工務課 水質管理課	3



平成 28 年度水道事業業務予定量

1. 給水戸数

平成 28 年度末 (平成 29 年 3 月 31 日) における給水戸数は、74,943 戸とした。

区 分	平成 26 年度 (決算)		平成 27 年度 (見込)		平成 28 年度 (予算)	
	給水戸数	対前年度 増減	給水戸数	対前年度 増減	給水戸数	対前年度 増減
家 庭 用	67,610	163	68,275	665	69,012	737
事 業 用	6,146	△18	6,043	△103	5,925	△118
浴 場 用						
共 用	6		6		6	
計	73,762	145	74,324	562	74,943	619

2. 年間総配水量・1日平均配水量

年間有収水量 (19,377,106m³) に対し、有収率 90.2% を見込み、年間総配水量を 21,482,379m³ とした。

	平成 26 年度 (決算)		平成 27 年度 (見込)		平成 28 年度 (予算)	
	水量 m ³	対前年度 指数	水量 m ³	対前年度 指数	水量 m ³	対前年度 指数
総 配 水 量	21,833,574	98.9%	21,668,531	99.2%	21,482,379	99.1%
一 日 平 均 配 水 量	59,818	98.9%	59,204	99.0%	58,856	99.4%
有 収 水 量	19,693,884	98.5%	19,545,015	99.2%	19,377,106	99.1%
有 収 率		90.2%		90.2%		90.2%

年度別収益費用構成表

(収益)

区分	平成23年度決算		平成24年度決算		平成25年度決算		平成26年度決算		平成27年度当初予算		平成28年度当初予算	
	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %
給水収益	2,603,546	89.53	2,576,401	88.27	2,538,377	88.89	2,555,467	83.61	2,546,005	83.70	2,497,524	82.55
受託給水工事収益	34,044	1.17	35,924	1.23	37,020	1.30	31,396	1.03	34,918	1.15	35,012	1.16
水道利用加入金	112,392	3.86	140,395	4.81	133,056	4.66	107,557	3.52	126,327	4.15	137,484	4.54
その他収益	158,060	5.44	165,916	5.69	147,100	5.15	362,103	11.84	334,519	11.00	355,397	11.75
計	2,908,042	100.00	2,918,636	100.00	2,855,553	100.00	3,056,523	100.00	3,041,769	100.00	3,025,417	100.00

(消費税及び地方消費税込み)

(費用)

区分	平成23年度決算		平成24年度決算		平成25年度決算		平成26年度決算		平成27年度当初予算		平成28年度当初予算	
	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %	金額 千円	構成比 %
人件費	452,253	16.09	421,822	15.42	402,576	14.82	432,316	15.27	426,964	14.58	423,633	14.22
動力費	154,408	5.49	183,908	6.72	203,681	7.50	222,301	7.85	234,623	8.01	229,548	7.71
薬品費	32,521	1.16	30,549	1.12	28,127	1.04	27,257	0.96	65,776	2.25	57,388	1.93
修繕費	272,258	9.69	255,421	9.34	229,825	8.46	271,849	9.60	230,111	7.85	220,473	7.40
減価償却費	1,029,820	36.64	1,032,656	37.75	1,033,858	38.06	1,044,453	36.88	1,102,070	37.62	1,098,419	36.88
資産減耗費	34,361	1.22	25,624	0.94	8,814	0.32	4,783	0.17	17,527	0.60	118,741	3.99
支払利息	323,055	11.49	306,704	11.21	295,239	10.87	281,955	9.96	278,884	9.52	264,652	8.89
その他費用	512,051	18.22	478,715	17.50	514,279	18.93	546,738	19.31	573,186	19.57	565,151	18.98
計	2,810,727	100.00	2,735,399	100.00	2,716,399	100.00	2,831,652	100.00	2,929,141	100.00	2,978,005	100.00

(消費税及び地方消費税込み)

下水道事業会計 予算説明資料

(下水道部)

資 料 名	担当課	頁
公共下水道の普及状況等について	下水道総務課 下水道整備課	1
平成28年度下水道（污水管渠・雨水渠）主要事業箇所図	下水道整備課	2



公共下水道の普及状況等について

1 整備状況

年 度	平成26年度末 (実績)	平成27年度末見込み (計画)	平成28年度末見込み (計画)
市街化区域面積 (A) (ha)	約2,797	約2,797	約2,797
整備面積 (市街化調整区域を含む※1) (ha)	2,493.8	2,499.5	2,511.1
市街化区域内整備面積 (B) (ha)	2,442.2	2,447.9	2,459.5
市街地整備率 (B/A) ×100 (%)	87.3	87.5	87.9
人口普及率 (処理区域内人口/行政人口※2) (%)	82.3	82.4	82.8

※1 市街化調整区域面積：51.6ha

※2 行政人口は平成27年3月31日の住民基本台帳人口：194,830人

2 受益者負担金賦課状況

年 度	平成27年度末賦課済 (ha)	平成28年度賦課見込み (ha)	平成28年度末賦課見込み (ha)
賦 課 面 積	1,952.49	3.79	1,956.28

3 水洗化普及状況

年 度	処理区	処理区域内戸数 (A) (戸)	下水道接続戸数 (B) (戸)	接続率 (B/A) ×100 (%)
平成26年度末実績	左岸処理区	64,715	60,895	94.1
	右岸処理区	16,698	14,749	88.3
	計	81,413	75,644	92.9
平成27年度末見込み	左岸処理区	65,382	61,616	94.2
	右岸処理区	16,868	14,984	88.8
	計	82,250	76,600	93.1
平成28年度末見込み	左岸処理区	66,058	62,380	94.4
	右岸処理区	17,042	15,170	89.0
	計	83,100	77,550	93.3

